

南部保健所報

平成28年度版

はじめに

4年前に、地域保健法第4条第1項の規定に基づいた「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」が改訂され、保健所の機能強化として、新たに①「健康なまちづくりの推進」が加えられ、従来の ②「専門的かつ技術的業務の推進」③「情報の収集・整理・活用の推進」④「調査・研究の推進」⑤「市町村への援助及び市町村間の連絡調整」⑥「地域における健康危機管理の拠点としての機能強化」及び⑦「企画・調整機能の強化」と合わせて、7分野での保健所の機能強化が求められてるようになりました。

そのような中、本年4月14日21時26分頃、4月16日1時25分頃と立て続けに最大震度7の地震が熊本県で起こりました。特に、16日の地震では、大分県内でも最大震度6弱の揺れを観測し、県中部・西部を中心に大きな被害がありました。佐伯市は、最大震度5弱で被害は小さかったものの、直下型地震の怖さを思い知らされました。

これまで、南海トラフ地震やそれに伴う津波などの自然災害に対する対策を考えてきましたが、その他の地震を含め、受援側、支援側双方の立場での訓練の必要性を感じました。

更に、デング熱やエボラ出血熱、MERSなど、今まで国内発生のなかった感染症やジカ熱など海外で流行している感染症への対策も健康危機管理の課題になっています。

これらの動向も踏まえ、今年度は、「健康寿命日本一に向けた取組」、「健康危機管理の拠点としての機能の充実」、そして「おおいとうつくし作戦の推進」の3つを重点項目として、引き続き職員一同まい進して参りたいと思っています。

この度、管内の公衆衛生等の状況を取りまとめましたので、ご活用頂ければ幸甚に存じます。

大分県南部保健所長 前田 泰久

目 次

南部保健所の要況		
1	沿革	1
2	位置及び建物平面図	2
3	組織及び職員数	3
4	業務内容	4
I 管内の概況		
1	概況	5
2	人口動態	6
1)	人口・世帯数の推移	6
2)	主要死因別死亡数・死亡率	8
3)	管内における主要死因別死亡割合	9
4)	主要死因標準化死亡比 (SMR)	10
II 保健・衛生部門		
1	地域保健対策強化の概要	11
1)	企画調整機能	11
2)	健康危機管理	12
3)	人材育成	13
2	地域医療	15
1)	医療施設等の状況	15
2)	医療施設数(病院数別)	15
3)	医療施設の動態	16
4)	特定の人を対象とした医療施設	16
5)	医療関係従事者の状況	16
6)	医療関係施設への立入検査実施状況	17
7)	へき地医療の状況	17
3	母子保健	18
1)	妊娠届出状況	18
2)	乳児健康診査	18
3)	1歳6か月児健康診査	19
4)	3歳児健康診査	19
5)	母子保健に関する教室の開催状況	20
6)	母子保健指導状況	20
7)	乳幼児発達相談実施状況	20
8)	小児慢性特定疾患治療研究事業受給件数	21
9)	小児慢性特定疾患医療受給者証所持者数	21
10)	育成医療給付状況	21
11)	未熟児養育医療給付状況	21
12)	不妊治療費等助成事業	21
13)	母子保健地域強化推進事業	22
14)	小児慢性特定疾患等自立支援事業	23
4	健康増進	25
1)	「生涯健康課おおいた21」推進事業	25
2)	地域・府域連携推進会議	25
3)	たばこ対策促進事業	25
4)	糖尿病重症化予防対策事業	26
5)	みんなて進める健康づくり事業	26
6)	健康経営事業所への支援	26
5	歯科口腔保健	27
1)	地域歯科保健検討会	27
2)	地域歯科保健研修会	27
3)	高齢者のよい歯のコンクール	28
4)	親と子のよい歯のコンクール	28
5)	1歳6か月児歯科健康診査実施状況	28
6)	3歳児歯科健康診査実施状況	28
6	食育・栄養改善	29
1)	食育推進	29
2)	特定給食施設等の指導	30
3)	食品の栄養表示等に対する指導	31
4)	人材・組織育成、研修会	32
7	生活習慣病対策	33
1)	高齢者の医療の確保に関する法律の規定による特定健康診査(国民健康保険)	33
2)	健康増進法の規定による健康診査	33
3)	がん検診	34

8	精神保健	39
(1)	入院・通院患者数	39
(2)	精神障がい者保健福祉手帳交付件数	39
(3)	精神保健相談実施状況	40
(4)	精神障がい者社会適応訓練事業(職親)登録事業所	41
(5)	精神障がい者の地域移行・地域定着支援事業	41
(6)	自殺予防対策強化事業	42
(7)	地域かかりつけ医精神科医連携会議	42
(8)	心の健康教室実施状況	43
(9)	自殺企図者の通報件数	43
(10)	ケア会議	43
(11)	ひきこもり支援	43
9	難病対策	44
(1)	医療費等の支援	44
(2)	地域支援ネットワーク事業	51
10	結核対策	52
(1)	結核新登録者数(活動性分類・年齢階級別)	52
(2)	結核活動性分類別登録者数(受療状況別)	52
(3)	結核有病率・罹患率	53
(4)	結核予防(健康診断の実施状況)	53
(5)	一般住民結核健康診断実施状況	54
(6)	精密検査(従来の管理検診)実施状況	54
(7)	接触者検診(患者家族検診)実施状況	54
(8)	接触者検診(その他)実施状況	54
(9)	研修会実施状況	54
11	感染症対策	55
(1)	感染症発生状況	55
(2)	感染症発生動向調査	55
(3)	予防接種実施状況	56
(4)	エノズ対策	58
(5)	消毒インストラクター養成・フォローアップ研修	59
(6)	肝炎対策	59
12	介護保険	60
(1)	要介護認定者数	60
(2)	介護保険サービス受給状況	60
(3)	居宅サービス事業所等の数	61
(4)	地域密着型サービス事業所等の数	61
(5)	介護保険関連研修	62
13	介護予防	63
(1)	圏域介護予防検討会・佐伯地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会	63
14	在宅医療連携拠点体制整備事業	64
(1)	佐伯地域保健委員会在宅医療対策小委員会	64
(2)	多職種向け研修会	64
(3)	住民向け研修会	64
15	看護対策	65
(1)	「看護の日」及び「看護週間」事業	65
(2)	看護の地域ネットワーク推進事業	65
16	保健師活動状況	71
(1)	保健師配置状況	71
(2)	家庭訪問実施状況	71
(3)	健康相談実施状況	71
17	原爆被爆者対策	72
(1)	被爆者健康手帳交付及び各種手当等の支給状況	72
(2)	被爆者健康診断実施状況	72
18	献血対策	73
(1)	献血状況	73
19	温泉	74
(1)	温泉地別源泉数等調査	74
(2)	温泉利用許可施設数調査	74

2 0	業務	75
(1)	業事関係施設及び立入検査実施状況	75
(2)	毒劇物関係施設及び立入検査実施状況	76
(3)	業務関連事業実施状況	76
2 1	食品衛生	77
(1)	監視指導	77
(2)	食品衛生監視業務	82
2 2	環境衛生	84
(1)	水道普及状況	84
(2)	建築物衛生管理施設	84
(3)	特定建築物施設数及び立入検査状況	84
(4)	生活衛生関係営業施設及び監視件数	85
(5)	産業廃棄物処理業者	85
(6)	廃棄物処理施設数及び監視件数	85
(7)	浄化槽設置状況	85
(8)	浄化槽保守点検業の登録及び監視件数	85
(9)	水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場	86
(10)	自動車リサイクル法に関する許可及び登録数	88
(11)	第一種フロン回収業者登録数	88
(12)	大分県土砂等のたい積行為の規制に関する条例に関する特定事業の許可数及び監視件数	88
(13)	一定の規模以上の土地の形質の変更届出数	88
(14)	化製場等に関する法律に関する施設数	88
2 3	ごみゼロおおいた作戦	89
(1)	豊かな水環境の創出	89
(2)	循環型社会形成推進事業	89
2 4	狂犬病予防及び動物愛護	90
(1)	狂犬病予防業務	90
(2)	犬・猫による苦情	90
(3)	犬・猫の引き取り頭数	90
(4)	動物愛護事業	91
(5)	特定動物の飼養保管許可施設と飼養数(飼養形態別)	91
(6)	動物取扱業の登録状況	91
2 5	試験検査	92
(1)	臨床検査(糞便・喀痰・血液検査)	92
(2)	臨床検査(細菌検査)	92

IV 福祉部門

1	生活保護の状況	93
(1)	生活保護実施状況	93
(2)	生活保護世帯の世帯類型別状況	93
2	母子及び父子並びに寡婦福祉の状況	93
(1)	母子、父子及び寡婦世帯数	93
(2)	母子世帯の年齢	93
3	児童福祉	94
(1)	家庭児童相談室における相談処理状況	94
(2)	児童福祉施設入所状況	95
4	地域福祉	96
(1)	民生委員・児童委員等の状況	96
(2)	ユニバーサルデザイン(出前授業実施状況)	96
(3)	大分あったか・はーと駐車場利用証交付状況	96
(4)	新百歳訪問の実施状況	97
5	障がい者(児)福祉	98
(1)	身体障害者(児)手帳交付状況及び身体障害者相談員数	98
(2)	療育手帳交付状況及び知的障害者相談員数	98
(3)	精神障がい者保健福祉手帳交付件数(再掲)	98
(4)	平成24年度左伯地区身体・知的障がい者相談員合同研修会	98

V 参考資料

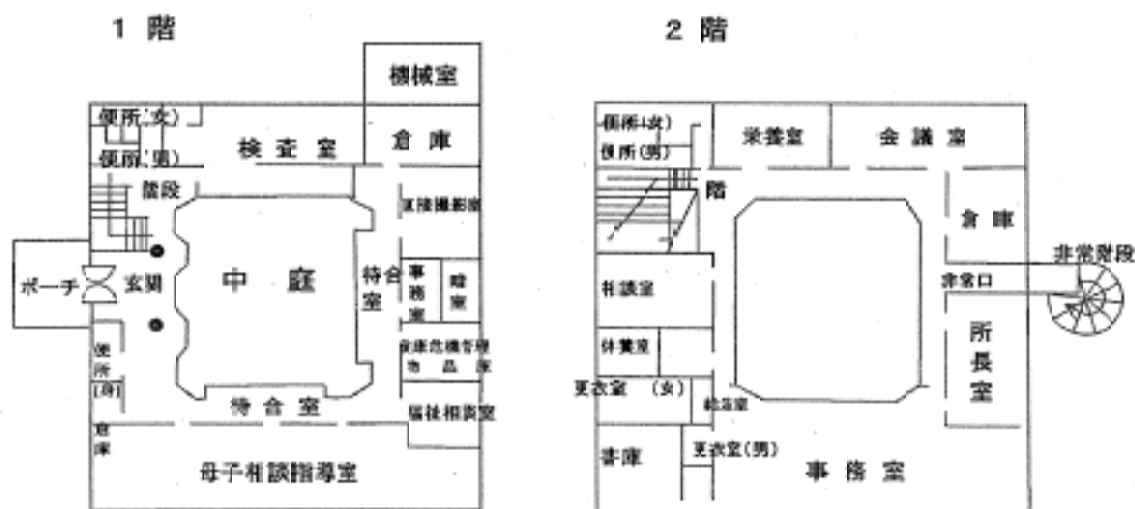
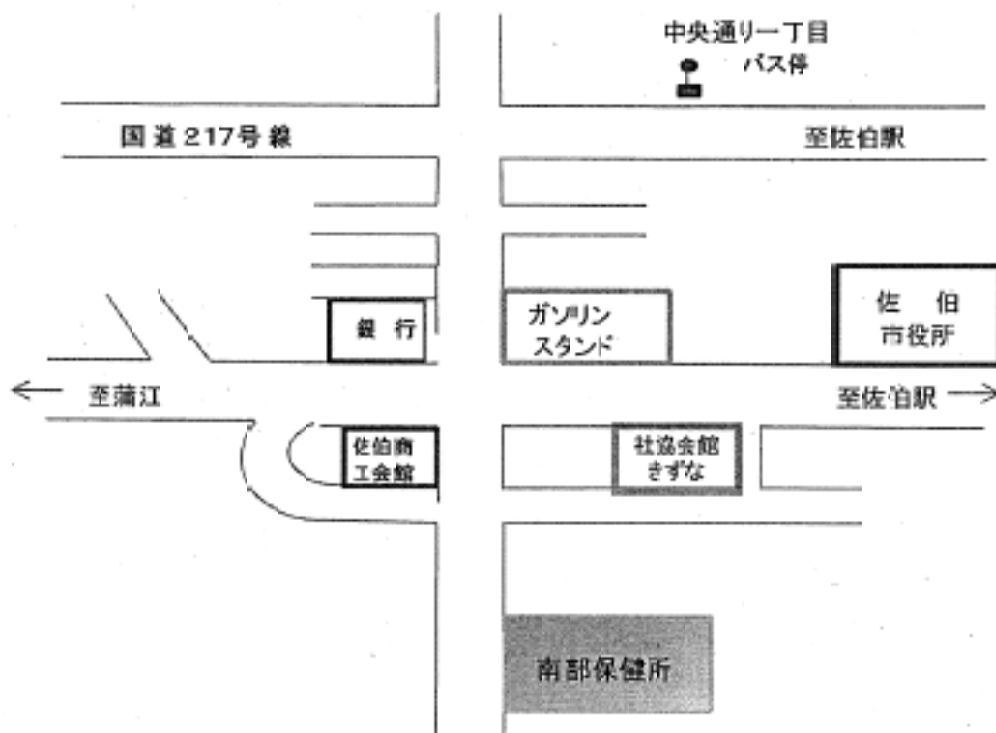
1	調査研究報告等	99
2	平成27年度南部保健所行動計画	100
3	平成27年度行動計画の検証結果について	104

I 保健所の概況

1 沿 革

- 昭和19年10月 佐伯市西谷の簡易保険佐伯相談所の庁舎を借り業務開始
- 昭和22年 9月 公衆衛生事業開始
- 昭和24年 3月 大分県保健所規則の制定により、所管区域が佐伯市・南海部郡及び大野郡小野市村、重岡村となる。総務課、衛生課の2課制となる。(C級保健所)
- 昭和26年 2月 佐伯市中村外に庁舎新築移転
- 昭和33年 4月 総務課・衛生課・保健予防課の3課制となる。
- 昭和35年 9月 保健所型別編成替により、R4型保健所となる。
- 昭和55年 7月 佐伯市字向島に新庁舎落成移転
- 平成 2年 4月 総務課の庶務係・業務係を統合し、総務係に改称。
衛生課に食品衛生係、環境衛生係を置く。
- 平成 9年 4月 総務課を総務企画課に改称し、総務係、企画調整係を置く。
保健予防課を保健指導課に改称し、保健指導第一係、保健指導第二係を置く。
衛生課に検査担当を置く。
- 平成16年 4月 保健指導課を地域保健課に改称し、健康増進係と疾病対策係を置く。
- 平成17年 4月 佐伯県民保健福祉センターと改称し、地域福祉課を新設。
- 平成19年 5月 総務企画課を総務福祉課に改称し、地域福祉課を廃止。
- 平成20年 4月 南部保健所と改称し、健康安全企画課を置く。

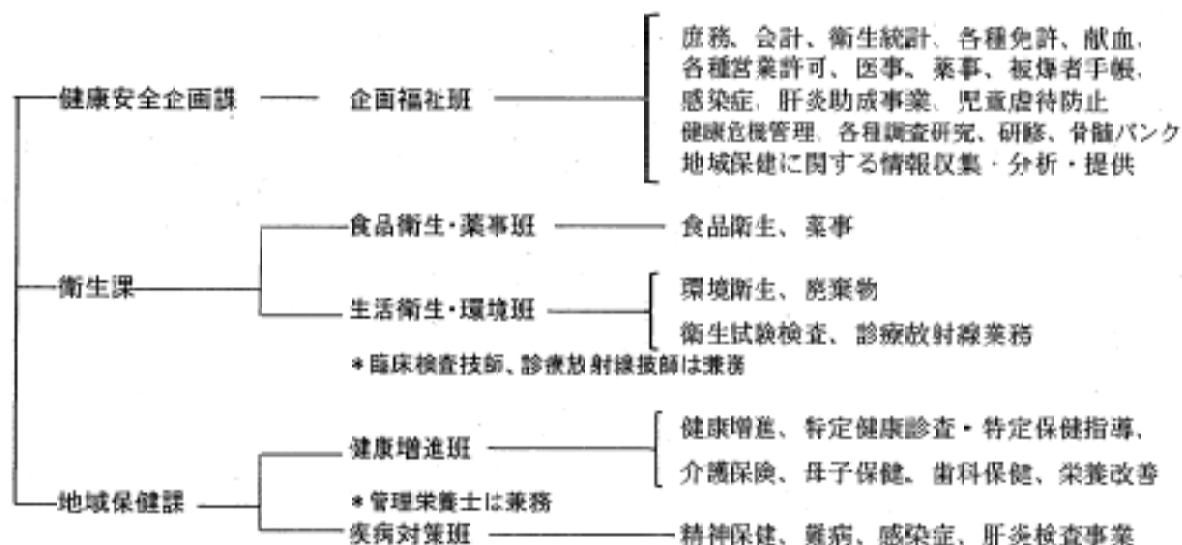
2 位置及び建物平面図



庁舎の概要

敷地面積				3,046.01 m ²
本館	鉄筋コンクリート造 2階建	1棟		1,245.82 m ²
犬留所	鉄筋コンクリート造 平屋建	1棟		20.00 m ²
車庫	鉄骨、波鋼板一部スレート 平屋建	1棟		156.40 m ²

3 組織及び職員数



(平成28年4月1日現在)

組織及び現員	職員総数	一般事務	技術職総数	医師	薬剤師	獣医師	化学	放射線技師	臨床検査師	保健師	管理栄養士	事務補佐	技師・劣務	非常勤嘱託
職員総数	22(10)	6	14(8)	1	3	3	1	(2)	(3)	8	(3)		(2)	4
所長	1		1	1										
健康安全企画課	7	6	1							1				2
次長兼健康安全企画課長	1	1												
企画福祉班	6	5	1							1				2
衛生課	7(7)		7(5)		3	3	1	(2)	(3)				(2)	2
参事兼衛生課長	1		1		1									
食品衛生・薬事班	4		4		2	2								
生活衛生・環境班	2(7)		2(5)			1	1	(2)	(3)				(2)	2
地域保健課	7(3)		7(3)							7	(3)			
参事兼地域保健課長	1		1							1				
健康増進班	3(3)		3(3)							3	(3)			
疾病対策班	3		3							3				

注 ※()は他所属在籍の兼務職員

※非常勤嘱託は企画福祉班に2名、生活衛生・環境班の産業廃棄物監視員に2名

4 業務内容

(1) 週間所内業務

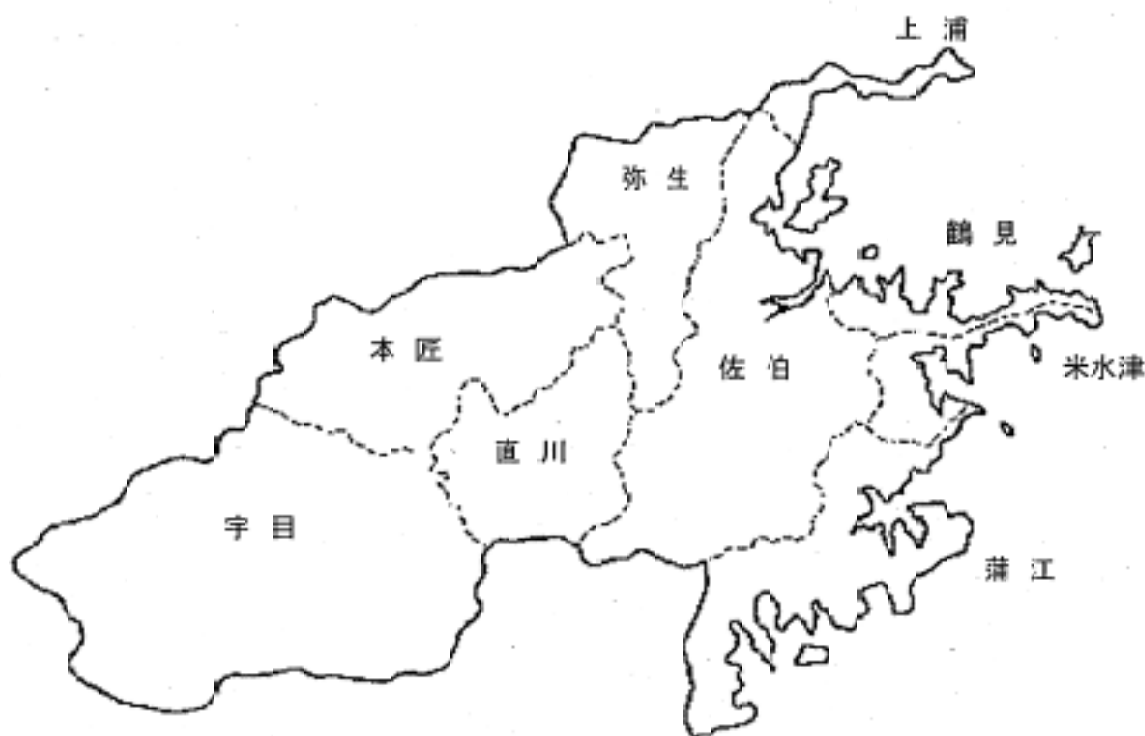
項 目	曜 日	受付時間	備 考
精神保健・認知症相談	毎月第2火曜日	15:00～17:00	電話予約制
肝 炎 検 査	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:00	電話予約制
H I V抗体検査・特 定感染症検査	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:00	電話予約制
骨髄バンク登録受付	随時	9:00～	電話予約制
検 便	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:30	
猫の引き取り	毎月第1、第3月曜日	11:00～12:00	電話予約制
犬の引き取り	毎週木曜日	午前中	電話予約制

(2) その他の業務

項 目	内 容
家庭訪問・相談	結核・難病・精神保健・長期療養児・栄養
監視指導	食品衛生・公害・環境衛生・業務・医務
衛生教育	公衆衛生全般

Ⅱ 管内の概況

1 概況



当保健所の管轄する佐伯市は平成17年3月3日に1市5町3村が合併し、総面積903.11km、人口総数72,250人である。

当地域は、大分県の南部に位置し、比較的温暖多雨の気候で、東南部はリアス式海岸で日豊海岸国定公園に指定され景観に恵まれており、西部は祖母傾山系に属する山岳地帯である。

耕地面積は、総面積の2.3%に過ぎず営農規模は極めて零細で兼業農家が殆どであり、林業、水産業に依存するとともに以前から出稼ぎ労働者が多かった。

内陸部では稲作を中心に、野菜・花きの施設栽培が行われている。

海岸部では恵まれた良港と水産資源のもと、まき網・小型底びき網等の漁船漁業、ブリを主体とした魚類養殖や真珠養殖等の海面養殖、「丸干し」「ちりめん」等の水産加工品の生産がさかんに営まれている。

また、高度成長期には若年労働者を中心に人口流出が続き、海岸部では特に男性の土木関係就労者が多かったので、じん肺患者、振動病患者の多い地域となっている。

資料：県統計調査課「大分県の人口推計」平成27年10月1日現在
国土地理院「平成27年全国都道府県市区町村別面積調」

2 人口動態

平成27年10月1日現在の管内の人口は72,250人と前年より1,036人減少しており、この傾向は昭和50年から続いている(表2-1)。

総人口に占める65歳以上人口の割合(高齢化率)は、36.8%で、県平均を上回っている(表2-2)。

また、平成26年の管内の死亡者数は1,142人で前年より110人減少している。これを死因別にみると、三大生活習慣病といわれる悪性新生物、心疾患、脳血管疾患による死亡が約半数を占めている。(表2-3・4)

(1) 人口・世帯数の推移

表2-1 人口・世帯数・面積

(各年10月1日現在)

	年	世帯数	1世帯当たりの人口	総人口			面積 (km ²)	人口密度 人口/km ²
				総数	男	女		
大分県	S50	344,129	3.46	1,190,307	567,715	618,592	6,340.71	187.72
	S60	395,855	3.16	1,250,214	593,014	617,200		197.17
	H7	435,040	2.83	1,231,306	581,909	649,397		194.19
	H17	469,017	2.58	1,209,587	569,755	619,832		190.77
	H25	490,883	2.40	1,178,775	557,437	611,338		185.91
	H26	495,644	2.36	1,171,702	554,187	617,515		184.79
	H27	498,661	2.34	1,164,703	551,228	613,475		183.69
佐伯市	S50	27,520	3.50	96,117	44,828	51,489	901.11	106.65
	S60	29,764	3.22	95,907	44,688	51,219		106.20
	H7	30,493	2.89	88,116	40,674	47,442		97.57
	H17	30,673	2.63	80,404	37,076	43,728		89.47
	H25	30,613	2.43	74,242	34,184	40,058		82.21
	H26	30,543	2.40	73,286	33,790	39,496		81.15
	H27	30,530	2.37	72,250	33,319	38,931		80.00

資料：人口・世帯数は、県統計調査課「大分県の人口推計」

面積は、国土地理院「平成27年全国都道府県市区町村別面積調」

表2-2 年齢別人口・割合

(各年10月1日現在)

	年	年 齢 区 分					
		年少人口		生産年齢人口		老年人口	
		0才～14才	構成比%	15才～64才	構成比%	65才以上	構成比%
大分県	S50	274,612	23.1	789,878	66.4	115,824	10.5
	S60	265,304	21.2	817,371	65.4	163,139	13.0
	H7	200,909	16.3	801,031	65.1	219,073	18.5
	H17	165,659	13.7	752,001	62.1	292,502	24.1
	H25	151,543	12.9	685,516	58.2	334,889	28.4
	H26	150,143	12.8	669,951	57.2	344,780	29.4
	H27	148,353	12.7	657,471	56.5	352,043	30.2
佐伯市	S50	12,547	23.4	62,791	65.2	10,955	11.4
	S60	10,003	20.9	62,270	64.9	13,634	14.2
	H7	13,944	15.9	55,627	63.2	18,545	21.1
	H17	10,293	12.7	47,294	58.5	23,175	28.7
	H25	8,434	11.4	39,746	53.5	25,778	34.7
	H26	8,343	11.4	38,364	52.4	26,290	35.9
	H27	8,162	11.3	37,219	51.5	26,585	36.8

注：年齢不詳分を除く

資料：県統計調査課「大分県の人口推計」

表2-3 人口動態総覧(実数・率)

年次	日本人人口	出生			死亡		自然増加		乳児死亡		新生児死亡		
		実数	率 [人口千対]	2.50以下 未満 [再掲]	実数	率 [人口千対]	実数	率 [人口千対]	実数	率 [出生千対]	実数	率 [出生千対]	
全国	21	125,820,000	1,074,015	8.5	1,144,805	9.1	△71,830	△0.6	1,516	2.4	1,254	1.2	
	22	126,381,000	1,071,314	8.5	1,197,012	9.5	△125,708	△1.0	1,410	2.3	1,167	1.1	
	23	126,180,000	1,054,816	8.3	1,253,066	9.9	△201,260	△1.6	1,413	2.3	1,147	1.1	
	24	125,957,000	1,037,211	8.2	1,256,359	10.0	△211,128	△1.7	1,219	2.2	1,065	1.0	
	25	125,759,000	1,024,816	8.2	1,268,436	10.1	△231,620	△1.9	1,115	2.1	1,025	1.0	
	26	125,431,000	1,004,519	8.0	1,273,004	10.1	△261,465	△2.1	1,010	2.1	952	0.9	
大分県	21	1,187,000	4,941	8.4	536	12.528	10.6	△1,567	△2.2	27	2.7	15	1.5
	22	1,187,599	10,072	8.5	558	12,988	10.9	△1,916	△2.5	27	2.7	13	1.3
	23	1,183,000	4,948	8.4	885	13,806	11.7	△3,818	△3.2	12	2.2	15	1.6
	24	1,178,000	4,650	8.2	880	14,050	11.9	△1,400	△1.2	24	2.5	9	0.9
	25	1,170,000	4,645	8.2	892	13,874	11.9	△1,269	△1.1	18	1.9	10	1.0
	26	1,163,000	4,279	8.0	798	14,065	12.1	△1,786	△1.5	11	1.1	10	1.0
佐伯市	21	77,089	517	6.7	46	924	12.0	△407	△5.3	2	2.9	1	3.9
	22	76,735	513	6.7	37	1,013	13.2	△500	△6.5	-	-	-	-
	23	75,822	517	6.8	42	1,087	14.3	△570	△7.5	1	1.9	1	1.9
	24	75,822	546	7.2	44	1,123	14.8	△577	△7.6	-	-	-	-
	25	75,058	450	6.5	39	1,032	12.7	△542	△7.2	-	-	-	-
	26	73,070	521	7.1	48	1,142	15.6	△621	△8.5	1	1.9	-	-

年次	死産				周産期死亡				婚姻		離婚		合計 特殊 出生率	
	実数	率 [出生千対]	自然死産	人工死産	実数	率 [出生千対]	15歳以下 の死産	早期新生 児死亡	実数	率 [人口千対]	実数	率 [人口千対]		
全国	21	27,005	24.6	11,214	14,791	4,519	4.2	3,145	874	707,734	5.6	253,453	2.01	1.17
	22	26,560	24.2	11,245	14,315	4,515	4.2	3,137	871	700,214	5.5	251,478	1.99	1.19
	23	25,751	23.9	11,940	13,811	4,315	4.1	3,491	824	661,895	5.2	235,419	1.87	1.19
	24	24,800	23.4	11,448	13,352	4,133	4.0	3,343	790	668,869	5.3	235,406	1.87	1.41
	25	24,102	22.9	11,918	13,184	3,842	3.7	3,110	732	660,613	5.3	231,483	1.84	1.43
	26	21,524	22.9	11,915	12,619	3,750	3.7	3,039	711	643,749	5.1	232,107	1.77	1.42
大分県	21	282	21.5	112	170	46	4.6	34	11	6,136	5.2	2,478	2.00	1.10
	22	312	30.0	158	184	52	5.1	42	19	6,076	5.1	2,414	1.95	1.16
	23	301	29.3	111	190	43	4.3	32	1	5,667	4.8	2,110	1.78	1.15
	24	269	27.1	56	173	36	3.7	31	1	5,652	4.8	2,187	1.86	1.13
	25	274	27.7	116	168	42	4.4	35	1	5,724	4.9	2,179	1.86	1.16
	26	257	27.0	53	164	31	3.3	22	1	5,391	4.6	2,004	1.72	1.17
佐伯市	21	7	13.4	2	5	2	3.9	-	-	318	4.1	151	1.96	1.19
	22	10	13.1	4	6	1	1.9	1	-	331	4.3	148	1.93	1.12
	23	13	24.5	4	9	1	1.9	-	-	331	4.3	141	1.87	1.15
	24	17	34.2	4	13	4	7.3	4	-	310	4.1	136	1.79	1.10
	25	10	24.0	4	6	2	4.1	2	-	341	4.5	128	1.71	1.15
	26	14	24.2	2	11	1	1.9	1	-	281	3.9	120	1.64	1.14

資料：厚生労働省「人口動態統計」、佐伯市の合計特殊出生率は県福祉保健企画課調べ

注1：合計特殊出生率は「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で一人の女性がその年齢別出生率で一生涯の間に生むとしたときの子ども数に相当する。現在の人口を維持するためには、合計特殊出生率が1.07以上を確保することが必要とされている。

注2：佐伯市の合計特殊出生率はその年次を含む前5年間の平均値である。

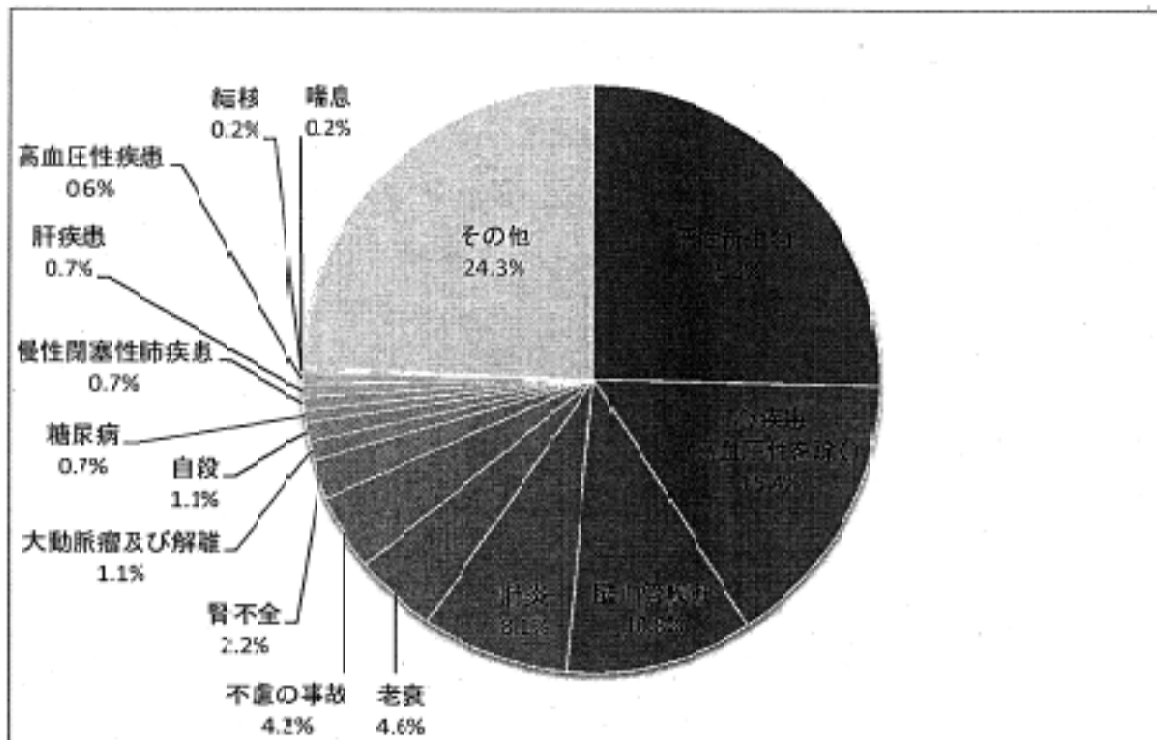
(2) 主要死因別死亡数・死亡率(人口10万対)

表2-4

項目	年	全国	大分県	佐伯市	
		死亡率	死亡率	死亡数	死亡率
総数	H24	997.5	1,192.7	1,123	1,451.9
	H25	1,009.1	1,185.8	1,032	1,354.1
	H26	1,014.9	1,209.4	1,142	1,562.9
結核	H24	1.7	1.4	2	2.7
	H25	1.7	2.2	1	1.4
	H26	1.7	1.5	2	2.7
悪性新生物	H24	286.6	318.9	288	382.6
	H25	290.3	307.0	265	358.0
	H26	293.5	329.8	289	395.5
糖尿病	H24	11.5	12.8	10	13.3
	H25	11.0	11.1	10	13.5
	H26	10.9	11.2	8	10.9
高血圧性疾患	H24	5.8	9.0	6	8.0
	H25	5.7	8.3	7	9.5
	H26	5.5	7.4	7	9.6
心疾患(高血圧症を除く)	H24	157.9	184.7	172	228.5
	H25	156.5	174.0	129	174.3
	H26	157.0	176.8	176	240.9
脳血管疾患	H24	96.5	119.6	112	148.8
	H25	94.1	116.3	94	127.0
	H26	91.1	110.2	123	168.3
大動脈瘤及び解離	H24	12.6	13.2	5	6.6
	H25	12.8	12.7	13	17.6
	H26	13.1	13.4	12	16.4
肺炎	H24	98.4	123.0	107	142.1
	H25	97.8	125.4	94	127.0
	H26	95.4	124.0	92	125.9
慢性閉塞性肺疾患	H24	13.0	21.2	24	31.9
	H25	13.1	18.5	17	23.0
	H26	12.9	19.6	8	10.9
喘息	H24	1.5	2.2	1	1.3
	H25	1.4	1.5	2	2.7
	H26	1.2	1.5	2	2.7
肝疾患	H24	12.7	13.8	16	21.3
	H25	12.7	13.2	18	24.3
	H26	12.5	12.8	8	10.9
腎不全	H24	19.9	26.6	35	46.5
	H25	20.0	22.4	18	24.3
	H26	19.8	24.3	25	24.2
老衰	H24	48.2	59.8	48	63.8
	H25	55.5	61.2	48	64.8
	H26	60.1	63.0	52	71.2
不慮の事故	H24	32.6	37.6	36	47.8
	H25	31.5	44.4	32	43.2
	H26	31.1	41.6	48	65.7
自殺	H24	21.0	22.2	22	29.2
	H25	20.7	21.8	19	25.7
	H26	19.5	17.6	12	16.4
その他	H24	178.3	227.4	239	317.5
	H25	184.3	245.8	265	356.9
	H26	186.9	254.7	278	374.5

資料：厚生労働省「人口動態統計」
 県福祉保健企画課「人口動態調査都道府県標準結果表」

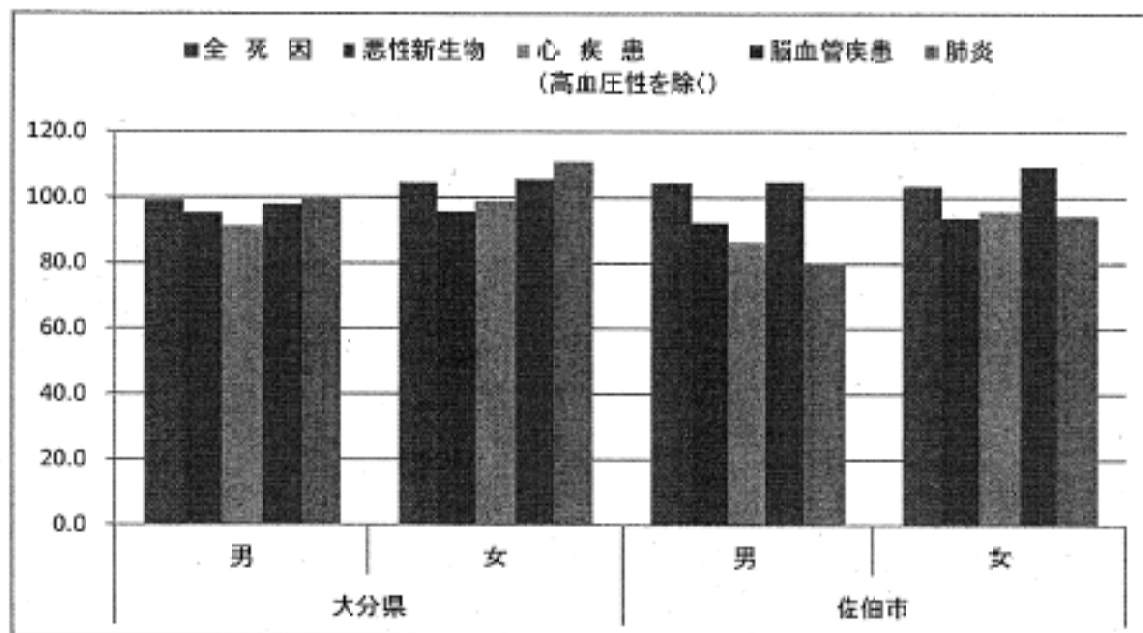
(3) 管内における主要死因別死亡割合（平成26年）



(4) 主要死因標準化死亡比 (SMR)

[平成22年～平成26年の平均値]

		全死因		悪性新生物		心疾患 (高血圧性を除く)		脳血管疾患		肺炎	
		値	有意差	値	有意差	値	有意差	値	有意差	値	有意差
大分県	男	99.1		95.2	**	91.1	**	97.9		99.4	
	女	104.4	**	95.7	**	98.9		105.6	**	110.9	**
佐伯市	男	104.4	*	92.3	*	86.3	**	104.7		80.1	**
	女	103.5		93.8		95.8		109.5		94.5	



注1：標準化死亡比 (SMR) は、各地域の年齢階級別人口と全国の年齢階級別死亡率により算出された各地域の期待死亡数と、その地域の実際の死亡数との比を示す。
主に小地域の比較に用いられ、全国を100(基準値)として、100より大きいということは、その地域の死亡状況は全国より悪く、100より小さいということは、全国より良いということを示す。

注2：*は5%の危険率で有意差がある、**は1%の危険率で有意差がある。

資料：大分県福祉保健企画課「大分県健康指標計算システム」

III 保健・衛生部門

1 地域保健対策強化の概要

(1) 企画調整機能

ア 南部保健所運営協議会

開催日	委員所属・職名	内容
平成27年8月21日	市長、市医師会長、市歯科医師会長、市薬剤師会長、市学校保健会副会長、市食生活改善推進協議会長、市公立保育協議会保育士会長、県看護協会佐伯地区理事、県栄養士会南部支部佐伯地区代表、市主任児童委員代表	<ul style="list-style-type: none"> ・南部保健所の概要について ・南部保健所の主要事業について

イ 企画調整会議

「地域保健法」及び「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」に基づく保健所の機能強化を目指して、各課を横断した総合的な企画、調整を図ることを目的に設置しており、保健所における機能強化の推進母体として位置づけて、機能強化の方向性や具体的な事業の目的と内容を共通認識、共通理解する場であり、地域課題の明確化や解決方法の決定、保健所行動計画等の策定、検証を行った。

会議の名称	構成員	協議内容
南部保健所企画調整会議 課長会議	所長、次長兼健康安全企画課長、参事兼衛生課長、参事兼地域保健課長、企画福祉班総括、企画調整担当	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所行動計画の策定と検証 ・健康危機管理に関する体制整備と対策について
企画会議	所長、次長兼健康安全企画課長、参事兼衛生課長、参事兼地域保健課長、検査課長、食品衛生・薬事班総括、生活衛生・環境班総括、健康増進班総括、疾病対策班総括、食育栄養指導班総括、企画福祉班総括、企画調整担当	<ul style="list-style-type: none"> ・所内横断的に取り組む事業に関する計画立案及び評価 ・各課の事業の共有等

ウ 南部地域医療構想調整会議

開催日	委員所属・職名	内容
平成27年 8月24日 平成27年10月27日 平成28年 1月27日	市医師会長、市医師会担当理事、市歯科医師会長、市薬剤師会長、県看護協会佐伯地区理事、各病院代表者、医療保険者代表、市福祉保健部長、地域包括支援センター長、市消防長、南部保健所長	<ul style="list-style-type: none"> ・医療法の規定に基づき、構想区域ごとに、将来の病床数の必要量を達成するための方策その他の地域医療構想の達成を推進するために必要な協議を行った。

エ 在宅医療、医療介護連携の推進支援

入院から在宅、在宅から入院への切れ目ない支援を提供することによって、住民が安心して入退院後の療養生活をスタートできるよう、医療と介護の連携強化を目指し、「南部医療圏域入退院時情報共有ルール」の策定に取り組んだ。

名称	開催日	参加機関	内容
入退院時情報共有実態調査	平成27年6月～7月		<ul style="list-style-type: none"> ・入院時及び退院時連絡に関する実態調査 ・医療機関の取組状況調査
介護支援専門員代表者による検討	平成27年 7月15日 平成27年 8月26日 平成27年 9月24日 平成27年10月14日 平成28年 1月13日	佐伯市介護支援専門員連絡協議会、南部保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・入退院時情報共有実態調査の結果報告 ・入退院時情報共有ルール（案）の協議
病院等と介護支援専門員合同会議	平成27年12月9日	病院、有床診療所、佐伯市介護支援専門員連絡協議会、佐伯市、南部保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・経過報告 ・入退院時情報共有実態調査の結果報告 ・南部医療圏域入退院時情報共有ルール（案）の説明 ・ルール（案）についての協議

(2) 健康危機管理

地域における健康危機管理事業発生を未然に防止し、発生時には迅速かつ適切な対応を行うための健康危機管理体制の整備強化を図っている。

ア 佐伯地域健康危機管理連絡会議

開催日	参加機関	内容
平成17年 1月29日	佐伯市医師会、佐伯市薬剤師会、 医療機関(佐伯中央病院、南海医療センター、 西田病院、御手洗病院)、佐伯市(防災危機管理課、 環境対策課、高齢者福祉課、社会福祉課、障がい福 祉課、こども福祉課、 健康増進課、保険年金課)、佐伯市教育委員会、佐伯 市消防本部、佐伯警察署、南部振興局、佐伯教育事 務所	<ul style="list-style-type: none"> 健康危機管理体制の整備状況について 中東呼吸器症候群(MERS)対策について エボラ出血熱対策について 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の発生状況について 各機関の自然災害(地震・津波)対策について

イ 健康危機管理シミュレーション

自然災害発生時の保健所機能の維持等を目的に地震・津波避難訓練及び広域災害救急医療情報システム(EMIS)入力訓練を実施した。

また、南部振興局及び豊後大野家畜保健衛生所等と協働で、鳥インフルエンザの発生に備えた南部地区特定家畜伝染病防疫演習を行ったほか、エボラ出血熱感染症の国内発生に備えた患者移送訓練、防護服着脱訓練等を実施した。

①自然災害対応訓練

実施日	参加機関	内容
平成17年 11月5日	南部保健所	南海トラフ巨大地震等による津波浸水被害を想定した職員及び来庁者の地震・津波避難訓練を実施
平成18年 1月15日	佐伯中央病院、佐伯保健院、曾根病院、渡町台外科病院、長門記念病院、南海医療センター、西日病院、御手洗病院、南部保健所	広域災害医療情報システム(EMIS)のリニューアルに伴い医療機関と協働で入力訓練を実施

②南部地区特定家畜伝染病防疫訓練

実施日	参加機関	内容
平成17年 11月10日	南部振興局、豊後大野家畜保健衛生所、佐伯二木事務所、佐伯市、J Aおいた佐伯事業部、南部保健所	高病原性鳥インフルエンザの発生に備えて、関係機関の役割等を確認するため防疫訓練を実施

③健康危機管理関連演習

実施日	参加機関	内容
平成17年 9月16日 9月17日	南部保健所	<ul style="list-style-type: none"> SARS車によるエボラ出血熱患者移送 個人防護具の着脱 アイソポッド取扱方法の確認

ウ 健康危機管理情報の発信

内容	ホームページ	Eメール	1 FAX
対象者	一般	143箇所	160箇所
発信回数	毎週更新	2回発信	0回発信
発信内容	感染症の発生状況 ※別途SFTS(1回)	感染性胃腸炎 インフルエンザ	

エ 職員研修

火災等を想定した避難・消火訓練、AED取扱講習を実施した。

(3) 人材育成

ア 保健所職員の資質向上

保健所業務を理解し、個の仕事から課及び保健所全体の仕事を考える機会とするとともに、研修企画・運営・プレゼンテーション能力を向上させることを目的に、職員会議等で各担当による話題提供を実施した。

月	テーマ	月	テーマ
5	マイナンバー制度について	11	健康情報拠点薬局整備推進事業について
6	エコドライブセミナー	12	健康寿命延伸日本一について
8	本当は怖い？化学物質の話	1	AEDを用いた一次救命処置について
10	介護支援専門員実務研修受講試験について	2	難病患者療養支援の取組について
10	H27年度エイズ対策研修		

イ 医師関連研修(臨床医師研修、医学部地域医療実習)

臨床医師研修は、27年度の実施はなかった。

大分大学医学部医学科第5年次生の「地域医療実習」として、10～12月にかけて5グループ、計10名に研修を実施した。

ウ 看護学生実習生指導

看護学生の臨地学習として、公衆衛生看護活動の実施と必要な技術、看護専門職の役割について理解を深めるよう指導した。

機関名	学年	実習区分	人員	期間
大分県立看護科学大学	4年次生	地域看護学実習	4人	平成27年5月11日～5月15日
	4年次生	地域看護学実習	4人	平成27年6月1日～6月5日
大分県立看護科学大学大学院	1年次生	広域看護活動研究実習	1人	平成27年6月15日～6月19日
大分大学医学部看護学科	4年次生	地域看護学実習	4人	平成27年6月8日～6月11日
	3年次生	地域看護学実習	6人	平成28年1月12日～14日、1月18日

エ 南部保健所管内地域保健従事者研究会

管内の行政保健師・栄養士、事業所保健師を対象に、保健・医療・福祉のあらゆる動向をふまえた情報の共有、また、地域保健従事者の資質向上を図ることを目的に開催した。

開催日 開催回数	実人員	延べ 参加人数	内容	備考
毎月第4火曜日 11回 (8月のみ休会)	39人	229人	・年間テーマ：「個別活動から地域課題への視点及び活動の展開」 ・事例検討、講話(慢性腎臓病、精神障がい、発達障がい等)、話題提供等	毎月、各機関の業務や取組みについて共有する時間を設けた。

オ 出前講座実施状況

テーマ	回数	対応課	対象
薬	12	衛生課	大入道中学校、米水津中学校、日本文理大付属高等学校、新豊南・鶴岡高等学校、佐伯城南中学校、蒲江湘南中学校、宇目錦豊中学校、佐伯南中学校、食生活改善推進協議会（直川支部、本匠支部、佐伯支部、衛生支部）
食品衛生 食中毒予防	10	衛生課	直川苑、大分県なごみ園、トキハインダストリー佐伯店、日本文理大学付属高校、やまろ渡邊、きつき園小島、彦岳の太陽、鶴見の太陽、佐伯ロータリークラブ
感染症 消毒	6	地域保健課	やよい保育園、日本文理大学付属高校、やすらぎケアセンター佐伯市デイサービス連絡会、直川苑
手洗い	6	健康安全企画課 衛生課 地域保健課	西甫保育所、竹野保育所、みなと保育所、長島保育園、佐伯保育園、直川保育所
その他	3	健康安全企画課 衛生課 地域保健課	佐伯市あまべ商工会、日本文理大学付属高等学校、佐伯商工会議所

2 地域医療

管内の医療施設は、平成28年3月31日現在、病院8施設1,250床、一般診療所61施設（うち休止1施設）139床、歯科診療所32施設（うち休止1施設）3床で、地域的には旧佐伯市内に集中している。人口10万人対で全国と対比すると、病院数は、県平均を下回っているが、全国平均を上回っている。一般診療所数は、県平均・全国平均を上回っている。歯科診療所は県平均・全国平均を下回っている。病床数では、病院病床数は、県平均を下回っているが、全国平均を上回っている（平成25年10月1日現在）。大分県医療計画（平成25年3月）による南部医療圏における病院の一般病床及び療養病床（診療所の療養型病床群に係る病床を含む）の基準病床数は、564床である。

(1) 医療施設等の状況

(単位:か所、床)

(平成27年度末現在)

人口 10 万対		病 院							診 療 所			歯科 診療 所	歯 科 技 工 所	助 産 所
		施設 数	病 床 数						施 設 数	病 床 数				
			総数	一般	療養	感染症	精神	結核		一 般	療 養			
全 国	4.7	1,237.7	704.4	257.9	1.4	268.4	5.7	78.1	98.5	10.4	53.7			
大分県	12.4	1,697.3	1,001.6	245.1	1.4	443.0	4.2	82.1	357.4	33.6	46.1			
佐伯市	10.6	1,662.1	1,105.0	312.5	1.3	219.3	-	81.1	184.8	-	42.3	19.9	1.3	
佐伯市	8	1,250	831	235	4	180	-	61	139	-	32	15	4	
平成27年度末	8	1,250	831	235	4	180	-	61	139	-	32	15	4	

注：1)「人口10万対」の欄の数値は、平成25年10月1日現在。

資料：1)病院・診療所・歯科診療所（人口10万対の全国、大分県）は、厚生労働省「医療施設動態調査」

2)管内の基準人口は、大分県「毎月流動人口調査」

3)管内の病院、診療所及び歯科診療所並びに助産所は南部保健所に届出・登録済のもの

(2) 医療施設数（病床数別）

病院

(平成27年度末現在)

病床数	総数	20床～ 49床	50床～ 99床	100 床～ 149 床	150 床～ 199 床	200 床～ 249 床	250 床以上
病院数	8	1	2	1	1	1	2

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

一般診療所

(平成27年度末現在)

病床数	総数	無床	1床～ 4床	5床～ 9床	10床 ～ 14床	15床 ～ 19床
診療所数	61	51	2	1	-	7

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

(3) 医療施設の動態 (平成27年度)

区分	西部保健所	
	新規開設	廃止
病院	-	-
診療所	1	1
歯科診療所	-	-

資料：西部保健所に届出・登録済みのもの

(4) 特定の人を対象とした医療施設

(平成23年3月31日現在)

医療施設名	養護老人ホームながと診療所	大分県なごみ園医務室
	特別養護老人ホーム長良苑医務室	特別養護老人ホーム武川苑医務室
	特別養護老人ホーム花みずさ医務室	特別養護老人ホームはまゆう診療所
	障害者支援施設清流の郷医務室	介護老人保健施設鶴見の太陽医務室
	彦岳の太陽診療所	特別養護老人ホームはたのうら医務室
	特別養護老人ホーム豊寿苑診療所	

資料：市町村別診療所等数調（特定施設）

(5) 医療関係従事者の状況

(単位：人)

(平成26年12月31日現在)

		医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	歯 科 衛 生 士	歯 科 技 工 士
人口 10 万 対	全 国	244.9	81.8	226.7	38.1	26.7	855.2	267.7	91.5	27.1
	大分県	271.3	65.1	186.8	57.4	28.9	1151.3	520.2	120.5	54.5
	佐伯市	202.6	60.2	186.1	63.0	17.8	1076.1	592.8	104.1	34.1
佐伯市		148	44	136	46	13	786	433	76	25
(平成24年末現在)		147	43	136	47	11	720	414	75	27

- 注：1) 「人口10万対」の欄の医師・歯科医師・薬剤師の全国及び大分県の数値は、平成26年12月31日現在
 2) 「人口10万対」の欄の管内を算出する際の基準人口は、平成25年12月31日現在毎月流動人口
 資料：1) 医師、歯科医師、薬剤師は、厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」（平成26年12月31日現在）
 2) 上記1)以外の職種は、厚生労働省「衛生行政報告例」（平成26年12月31日現在）

(6) 医療関係施設への立入検査実施状況

(単位：か所)

(平成27年度)

	対象施設数	実施施設数	実施率(%)	指摘事項・指導事項等
総 数	104	16	15.4	
病 院	8	8	100.0	法定医師数の不足 等
一 般 診 療 所	60	8	13.3	院内感染対策の充実 等
歯 科 診 療 所	32	0	0.0	
助 産 所	4	-	0.0	

注：1) 対象施設数は平成28年3月31日現在

2) 病院は毎年度、一般診療所・歯科診療所、助産所は5年ごとに巡回

(7) へき地医療の状況(平成26年10月末現在)

無医地区一覧表

市町村名	地区名	人口
佐伯市	大越	56
	木浦	83

無医地区に準じる地区

市町村名	地区名	人口
佐伯市	深島	30

無歯科医地区

市町村名	地区名	人口
佐伯市	大越	56
	大島	151
	木浦	83

無歯科医地区に準じる地区

市町村名	地区名	人口
佐伯市	日向泊	41

資料：平成26年度 無医地区等調査・無歯科医地区等調査(厚生労働省)

3 母子保健

母子保健は、住民の健康の維持向上の基礎となるもので、青年期(婚前期)から妊娠中、産後にかけての母性の保護や、乳幼児の心身の適切な発育発達のため、医療機関等と連携した管理が必要である。

当保健所においては、一次サービスを提供する佐伯市との連携を密にし、二次的専門的事業を行い、発育発達に課題をもつ児や、長期にわたり発育発達の観察を要する長期療養児に対するの支援に取り組んでいる。

また、佐伯市との連携強化を図るために、平成24年度から佐伯市担当課との母子保健連絡会を定例化しケースや事業に関する情報交換、検討を行っている。

さらに、「ヘルシースタートおおいた地域推進専門部会」の中で関係機関とともに今後の地域母子保健対策について検討するなど、子どもを安心して産み育てられる地域づくりに努めている。

(1) 妊娠届出状況(佐伯市)

(単位:人)

年度	総数	11週以下	12～19週	20～27週	28週以上	分娩後	不詳
平成15年度	540	477	49	6	4	1	2
平成16年度	466	393	60	1	3	4	-
平成17年度	488	423	61	3	-	-	1

資料:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

(2) 乳児健康診査(佐伯市)

ア 乳児健康診査実施状況

(単位:回、人、%)

年度	実施回数	対象者数	受診者数*	受診率	受診者内訳					
					異常認めず		異常あり			
					異常認めず	要指導	要観察	要精密	要医療	治療中
平成15年度	78	963	857	89.0	502	123	74	4	8	146
平成16年度	36	535	537	94.8	305	94	31	-	4	73
平成17年度	34	456	438	96.1	257	89	21	9	-	58

資料:母子保健情報システム

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ 乳児健康診査異常あり内訳(延べ数)

(平成27年度)(単位:人)

分類 市町村名	総数	身体的発育異常	精神発達障がい	けいれん	運動発達異常	斜視	聴覚異常	筋緊張	その他の視覚器の異常	血液疾患	湿疹	アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患	股関節	斜頸	循環器疾患	呼吸器疾患	消化器疾患	停留瘻	その他泌尿器疾患	先天性代謝異常	先天性形態異常	染色体異常	育児環境上の問題	その他

資料:母子保健情報システム

(3) 1歳6か月児健康診査（佐伯市）

ア 1歳6か月児健康診査実施状況

（単位：人、％）

	対象者数	受診者数 ※	受診率	受診者内訳					
				異常認めず		異常あり			
				異常認めず	要指導	要観察	要精密	要医療	治療中
平成25年度	575	551	96.0	297	48	164	5	3	35
平成26年度	473	455	96.2	243	40	115	9	-	48
平成27年度	513	494	95.5	247	73	114	7	4	40

資料：母子保健情報システム

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ 1歳6か月児健康診査異常あり内訳（延べ数）

（平成27年度）（単位：人）

分類 市町村名	総 数	低 身 長	男 子 の 身 体 的 異 常	精 神 発 達 遅 滞	言 語 発 達 遅 滞	四 肢 骨 格 系 異 常	熱 性 け い れ ん	運 動 機 能 異 常	視 覚 異 常	聴 覚 異 常	感 覚 異 常	そ の 他 の 異 常	血 液 疾 患	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	循 環 器 疾 患	呼 吸 器 系 疾 患	消 化 器 系 疾 患	停 留 薬 丸	そ の 他 の 必 要 器 器 疾 患	先 天 異 常	生 活 習 慣 上 の 問 題	情 緒 行 動 上 の 問 題	育 児 環 境 上 の 問 題	そ の 他

資料：母子保健情報システム

(4) 3歳児健康診査（佐伯市）

ア 3歳児健康診査実施状況

（単位：人、％）

	対象者数	受診者数 ※	受診率	受診者内訳					
				異常認めず		異常あり			
				異常認めず	要指導	要観察	要精密	要医療	治療中
平成25年度	501	494	97.8	252	33	119	56	-	30
平成26年度	517	495	95.7	223	42	113	75	3	39
平成27年度	567	553	98.6	221	45	156	102	2	33

資料：母子保健情報システム

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ 3歳児健康診査異常あり内訳（延べ数）

（平成27年度）（単位：人）

分類 市町村名	総 数	低 身 長	男 子 の 身 体 的 異 常	精 神 発 達 遅 滞	言 語 発 達 遅 滞	四 肢 骨 格 系 異 常	熱 性 け い れ ん	運 動 機 能 異 常	視 覚 異 常	聴 覚 異 常	感 覚 異 常	そ の 他 の 異 常	血 液 疾 患	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	循 環 器 疾 患	呼 吸 器 系 疾 患	消 化 器 系 疾 患	停 留 薬 丸	検 尿 異 常	そ の 他 の 必 要 器 器 疾 患	先 天 異 常	生 活 習 慣 上 の 問 題	情 緒 行 動 上 の 問 題	育 児 環 境 上 の 問 題	そ の 他

資料：母子保健情報システム

(5) 母子保健に関する教室の開催状況 (佐伯市)

(単位:回、人)

	思春期・未婚 女性学級		婚前・新婚学級		両(母)親学級		育児学級		その他	
	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員
平成15年度	2	87	-	-	-	-	25	431	36	724
平成16年度	3	93	-	-	-	-	26	482	5	186
平成17年度	3	181	-	-	-	-	18	231	34	663

資料:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

(6) 母子保健指導状況

(単位:人)

		訪問指導												電話相談		
		妊婦		産婦		新生児		未熟児		乳児		幼児			その他	
		実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員		実人員	延人員
平成15年度	佐伯市	12	15	52	543	27	28	19	35	496	532	136	212	16	26	1,743
	南部保健所	-	-	1	19	1	1	8	8	3	10	4	8	12	22	350
平成16年度	佐伯市	5	5	50	545	19	21	25	36	478	550	111	225	14	31	1,801
	南部保健所	-	-	4	9	-	-	1	1	2	7	3	4	-	-	283
平成17年度	佐伯市	8	12	44	460	71	75	15	16	376	423	118	190	5	22	1,764
	南部保健所	-	-	1	9	-	-	-	-	5	9	1	1	5	26	189

資料:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

(7) 乳幼児発達相談実施状況

巡回療育相談

医師、作業療法士、言語聴覚士、保育士による巡回療育相談を行い、支援が必要な児の早期発見、早期療育等に努めている。

また、佐伯市教育委員会職員による教育相談を行い、就学についての相談に応じている。

ア 相談状況

(単位:人)

	回数	実人員	延人員
平成15年度	7	84	117
平成16年度	7	82	110
平成17年度	7	75	101

イ 結果分類

(平成17年度) (単位:人)

	総数	異常なし	要指導	経過観察	要医療
総数	84	2	7	48	27
運動発達の問題	8	-	1	5	2
精神発達の問題	8	-	-	1	7
言語発達の問題	22	2	1	14	5
情緒・行動の問題	46	-	5	28	13
教育相談	17				

(8) 小児慢性特定疾患治療研究事業受給件数

(単位：人)

	総数	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢生心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血友病等血液疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患
平成25年度	76	12	13	-	10	17	3	5	2	6	5	-

資料：南部保健所調べ

(9) 小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数

(単位：人)

	総数	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢生心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	遺伝子の異常による疾患	皮膚疾患
平成26年度	59	8	12	-	7	12	3	5	1	4	2	5	-	-	-
平成27年度	59	9	13	-	7	12	3	5	2	2	1	4	-	1	-

資料：南部保健所調べ ※平成27年1月1日～「児童福祉法の一部を改正する法律」が施行され新たな制度に変わった。

(10) 育成医療給付状況

(単位：件)

	総数	不自由	肢が自由	聴覚・平衡機能障害	言語・発音機能障害	心臓機能障害	腎臓機能障害	その他の内臓障害	免疫不全	ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能不全	小腸機能障害	肝臓機能障害
平成25年度	17	1	-	-	8	4	-	4	-	-	-	-
平成26年度	19	1	-	-	10	4	-	4	-	-	-	-
平成27年度	18	4	-	-	9	4	-	1	-	-	-	-

資料：南部保健所調べ

注：総数は延べ数

(11) 未熟児養育医療給付状況

(単位：件)

	総数	1,000g未満	1,000g～1,500g未満	1,500g～1,800g未満	1,800g～2,000g未満	2,000g～2,300g未満	2,300g～2,500g未満	2,500g以上
平成25年度	26	1	1	3	3	4	3	5
平成26年度	14	2	1	2	1	1	-	5
平成27年度	13	1	1	2	2	3	-	3

資料：南部保健所調べ

(12) 不妊治療費等助成事業

平成15年11月から、大分県不妊治療費等助成事業が開始された。保健所は事務処理機関として助成の可否決定等を行うとともに、必要に応じて相談等を行っている。

ア 不妊治療費助成事業申請状況

平成25年度	78件
平成26年度	108件
平成27年度	98件

イ 不妊専門相談センター出張相談

平成27年9月1日	1件
-----------	----

(13) 母子保健地域強化推進事業

全ての妊婦や産婦、育児中の母親が、健やかで安心した妊娠生活や子育て期間を送ることができるよう、母子健康手帳交付の時点からスタートに、各ライフステージにおいて、適切な情報収集とタイムリーな情報提供を行っている。また、支援が必要な母子に対して、医療・保健・福祉・教育の連携により、適切なフォローアップと育児不安・ストレスの軽減を図り、児童虐待の発生を予防するためのシステムの構築を推進している。

ア 「ヘルシースタートおおいた」南部地域推進専門部会

(平成27年度)

開催日	参加者	検討内容及び議題
平成28年1月9日	南部地域推進専門部会委員 20人	<ol style="list-style-type: none"> 佐伯市健康増進課からの報告 <ol style="list-style-type: none"> 未熟児保育医療給付件数及び継続看護給付受領件数 妊娠届出時における保健指導 すくすく相談事業 佐伯市こども福祉課からの報告 <ol style="list-style-type: none"> 要保護児童対策協議会・実務者会議実績 病児・病後児保育事業 地域子育て支援事業、ホームスタート事業 佐伯市教育委員会からの報告 <ol style="list-style-type: none"> 教育現場における子どものメンタルヘルス支援 南部保健所からの報告 <ol style="list-style-type: none"> 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業 不妊治療費助成事業の改正 健やか親子21(第2次)に基づく調診項目(情報提供) 意見交換

イ 母子保健に関する連絡会議

(平成17年度)

開催月日	検討内容	参加者
平成27年4月15日	<ol style="list-style-type: none"> 低出生体重児、未熟児に関する情報共有、事例検討 昨年度の統計及び今年度の体制について 	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
5月11日	<ol style="list-style-type: none"> 低出生体重児、未熟児に関する情報共有、事例検討 1歳4ヶ月健診の結果について 5歳児健診のフォローアップ体制について 	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
6月8日	<ol style="list-style-type: none"> 低出生体重児、未熟児に関する情報共有、事例検討 	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
7月13日	<ol style="list-style-type: none"> 低出生体重児、未熟児に関する情報共有、事例検討 母子支援連絡系のきたケースに関する情報共有 	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
8月10日	<ol style="list-style-type: none"> 低出生体重児、未熟児に関する情報共有、事例検討 精神的問題を有する母への支援に関する情報共有 小児慢性特定疾病及び先天性代謝異常フォローアップケースの情報共有 	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
9月14日	<ol style="list-style-type: none"> 低出生体重児、未熟児に関する情報共有、事例検討 母子保健事業について 	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
11月11日	<ol style="list-style-type: none"> 低出生体重児、未熟児に関する情報共有、事例検討 母子保健事業について 	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
11月14日	<ol style="list-style-type: none"> 低出生体重児、未熟児に関する情報共有、事例検討 ヘルシースタートおおいた地域専門部会について 	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
平成28年1月20日	<ol style="list-style-type: none"> 低出生体重児、未熟児に関する情報共有、事例検討 ヘルシースタートおおいた地域専門部会について 	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
1月8日	<ol style="list-style-type: none"> 低出生体重児、未熟児に関する情報共有、事例検討 	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人
3月14日	<ol style="list-style-type: none"> 低出生体重児、未熟児に関する情報共有、事例検討 妊娠届出週数の遅い妊婦についての情報共有 	市健康増進課保健師 2人 保健所保健師 2人 計4人

(14) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

小児慢性特定疾病や障がい等により長期に療養が必要な児の自立や成長発達を促すとともに、養育者等が抱える悩みや不安を軽減する。また、小児慢性特定疾病児童等の長期療養児の支援に関わる関係者（保健・医療・福祉・教育等）との連携を強化し、地域における支援体制の充実を図る。

ア 療育相談指導事業（個別）

慢性疾患や障がい等により長期に療養が必要な児に関すること、養育者の悩みや不安等に関する相談に家庭訪問、面接、電話等の方法で実施した。

(平成27年度、単位：人)

相談種別	相談区分	小児慢性特定疾病児童	その他長期療養児童	総数
相談種別	電話	38	7	45
	面接	98	6	104
	訪問	29	2	31

資料：南部保健所調べ

注：延人員

イ 療育相談指導事業（集団）

小児慢性特定疾病児及び障がいを有する児と保護者を対象に、適切な療養の確保や日常生活上での悩み等の解消を図るための教室を開催した。

開催日	平成27年3月18日	平成27年10月21日
開催場所	南部保健所 テイクア室	
講師	NPO音楽療法研究会 音楽療法士（保育士）児玉 典子 氏	佐伯市教育委員会 指導主事 柳井 雅子 氏
内容	1 集団音楽療法(講話・実技) ・音楽療法（親子遊び） ・講話「生活リズムの重要性」 2 グループミーティング	1 就学にむけた相談 2 グループミーティング
参加者	小児慢性特定疾患受給者及び南部保健所管内の障がいをもつ児と親の会メンバー 14人（親子5組と兄弟児）	小児慢性特定疾患受給者及び南部保健所管内の障がいをもつ児と親の会メンバー 14人（親子4組と保護者）

ウ 巡回相談指導

児及びその養育者を支える関係者（保健・医療・福祉・教育等）と連携、事例検討会や研修会等を実施し、地域療育の人材育成及び支援体制の充実を図った。

小児慢性特定疾病児童等支援関係者地域連携ケース会議

開催日	平成28年3月1日	平成28年1月1日	平成28年3月1日
開催場所	佐伯支援学校	ケース自宅	ケース自宅
内 容	主たる看護・介護者の体調悪化に伴う今後の療養支援についての検討		就学に向けた療養環境整備
参 加 者	ケース支援関係機関 ・教育機関 ・訪問看護ステーション ・相談支援事業所 ・行政 計4人	保護者 ケース支援関係機関 ・訪問看護ステーション ・相談支援事業所 ・行政 計5人	保護者 ケース支援関係機関 ・教育機関 ・訪問看護ステーション ・相談支援事業所 ・福祉施設 ・行政 計10人

エ 地域関係者への相談援助

開催日	平成28年3月10日
開催場所	佐伯市庁舎6階 第3委員会室
助言者	桑畑小児科医院 院長 桑畑 真人 氏
内 容	1 小児慢性特定疾病医療費助成制度及び受給者の状況説明 2 アンケートの実施と還元 3 慢性疾患等健康に配慮を要する幼児の支援に関する懇談会
参加者	認可保育所、行政の担当者 25人

4 健康増進

21世紀における健康づくり運動として展開されている「健康日本21」を受け、大分県では「生涯健康県おおいた21」の推進を図っている。県民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組むとともに、個人の健康づくりを社会全体で支援することで、生涯を通じて健康で活力ある人生を送ることができる社会の実現をめざしている。

更に、平成27年度から平成36年度までの10年間の県行政の道しるべとなる大分県長期総合計画「安心・活力・発展プラン2015」において、「健康寿命日本一」を目標に掲げ、健康寿命の延伸に向けた対策を展開している。

また、大分県医療計画の推進の中で、5疾病5事業に絡む事業に関して、関係機関と地域の課題を共有しながら、糖尿病重症化予防の推進等に取り組んでいる。

(1) 「生涯健康県おおいた21」推進事業

ア 健康応援団事業の推進

県民健康づくり計画「生涯健康県おおいた21」を実現するため、県民の健康づくりを支援する食と受動喫煙対策の環境整備を図っており、県民の生活に関連の深い事業所（店舗）を「生涯健康県おおいた21」推進事業所（健康応援団）として登録している。

さらに、平成26年度からは、経営者が中心となり従業員の健康づくりを推進する事業所を増加させることを目的に健康経営事業所の登録を募集し、認定を行っている。

平成27年度末現在管内では、「食の環境整備」部門で14店舗、「受動喫煙対策」部門で8事業所が登録し、「健康経営推進」部門で28事業所が登録し、8事業所が認定されている。

(2) 地域・職域連携推進会議

地域・職域が連携して情報交換や地域の健康課題の把握を行い、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制を整備できるようにするため開催した。

実施月日	内 容	参加機関
平成28年2月2日	1 生活習慣病（特定健診・特定保健指導）に関する取組状況 2 メンタルヘルスに関する取組状況 3 受動喫煙防止対策の取組状況 4 その他	佐伯市商工会議所、佐伯市番匠商工会、佐伯市あまべ商工会、佐伯重工業株式会社、株式会社サイメックス、佐伯市医師会健診センター、南海医療センター健康管理センター、長門記念病院、佐伯市医師会、全国健康保険協会大分支部、大分県南地域産業保健センター、佐伯労働基準監督署、佐伯市、保健所 26人

(3) たばこ対策促進事業

未成年者の受動喫煙防止対策等について、地域の関係者と連携したたばこ対策の推進を図るため開催した。

実施月日	内 容	参加者
平成27年5月16日	一日まちの保健室「看護の日」事業 受動喫煙防止普及啓発用ポケットティッシュ配布	トキハインダストリー佐伯店に 来店した一般住民 600人
平成27年11月17日	未成年者喫煙防止教室 講演「たばこが健康に与える影響」 講師 佐伯市立鶴見中学校薬師 野田 郁子氏 (アステム佐伯支店 管理薬剤師)	佐伯市立鶴見中学校 2・3年生徒及び教諭 50人

(4) 糖尿病重症化予防対策事業

糖尿病性腎症患者等の人工透析導入の予防及び、導入時期を遅らせるための支援体制づくりの一助にするため関係者の資質向上と連携強化を図るため開催した。

実施月日	内 容	参加者
平成27年12月21日	糖尿病重症化予防研修会 講演「慢性腎臓病 (Chronic Kidney Disease) への対策」 事例検討及び意見交換 講師 西田病院 内科部長 波津久 愛氏	管内地域保健従事者 (保健師・管理栄養士) 27人

(5) みんなで進める健康づくり事業

健康寿命日本一を目指し、これまでの取組に加え、未行動層や無関心層への対策を強化している。

実施月日	内 容	参加者
平成27年10月1日	キックオフキャンペーン 「健康寿命日本一」を目指すことを県民に周知するための キャンペーン 場所：マックスバリュ佐伯駅前店	佐伯市・南部保健所職員 6人

(6) 健康経営事業所への支援

健康経営登録事業所25事業所を訪問し、取組状況の確認や認定に向けた支援を行った。また、毎月1回以上、健康情報の提供を行っている。

5 歯科口腔保健

管内のむし歯の保有状況は、平成27年度は1歳6か月児で一人平均0.06本、3歳児で1.01本で、平均むし歯数は、やや増加した。また、むし歯の多い児と少ない児の両極化が進んでいる。

よい歯でよく噛んで食べることは、健康な体をつくるための出発点であり、80歳になっても20本以上自分の歯を保つ「豊の国8020（ハチマル・ニイマル）運動を推進し、生涯を通じた歯と口腔の健康づくりを行っている。

(1) 地域歯科保健検討会

歯科保健の向上を図るため、歯科保健関係者により、管内のライフステージにそった歯科保健の現状や課題を共有した。

開催月日	内容	参加者
平成28年 3月1日	1 各所属での歯科保健の取り組みと課題 ○大分県（南部保健所） ・大分県歯と口腔の健康づくり推進条例について ・大分県歯科口腔保健計画について ・乳幼児、児童・生徒の歯科健康診査結果について ・地域歯科保健研修会について ○佐伯市 ・歯周病検診の報告について ○佐伯市歯科医師会 ・訪問歯科診療について ・大分県下の学校でのフッ素洗口の現状について ○公立保育所 ○歯科衛生士会 ○栄養士会 ○老人クラブ 2 意見交換 3 歯科医師による情報提供 「障がい児対応窓口の設置について」 講師 戸高歯科医院 院長 戸高 勝之氏	佐伯市歯科医師会・佐伯市教育委員会・佐伯市学校保健会・県歯科衛生士会・県栄養士会南部支部・佐伯市老人クラブ連合会・公立保育所長会・公立保育所協議会保育士会の代表及び佐伯市・南部保健所職員 管内歯科保健関係者 19人

※地域保健委員会歯科保健対策小委員会と合同開催

(2) 地域歯科保健研修会

大分県歯科口腔保健計画（改訂版）に基づき、障がい者（児）への歯科保健医療体制の充実を図るため、県歯科医師会に委託した歯科健診後の事後指導として実施し、予防の重要性を確認した。

実施月日	場所	内容	参加者
平成28年 3月2日	社会福祉法人県南福祉会 さつき園中江	講義及び個別指導 「歯科健診結果・口腔ケアの重要性 ～フッ素洗口の効果～」 講師 利光歯科医院 院長 利光 史哉氏 歯科衛生士 後藤 繁美氏 歯科衛生士 木下 華季氏	さつき園中江利用者、利用者家族、職員 100人

(3) 高齢者のよい歯のコンクール

健康で活力ある人生を送るため、80歳で20本以上の自分の歯を保つことは食物の咀嚼を容易にするとともに健康の保持増進に重要である。

満80歳以上で自分の歯を20本以上保持している方に対して、口腔診査及び全身の健康診査を行い佐伯市の代表者1人を選出し、大分県歯科医師会に推薦している。

年 度	20	21	22	23	24	25	26	27
80歳以上	4	3	5	8	6	8	2	5

(4) 親と子のよい歯のコンクール

乳幼児期からの歯科保健の重要性を啓発する目的で実施されている。

前年度の3歳児歯科健康診査を受診した子とその親で優秀な方に対して口腔診査及び全身の健康診査を行い、最も優秀な親子1組を佐伯市の代表として選出し、推薦している。

年 度	20	21	22	23	24	25	26	27
参加親子(組)	10	10	10	9	9	8	10	8

(5) 1歳6か月児歯科健康診査実施状況

	対象者数	受診者数	むし歯の型別分類						むし歯の総数(本)	むし歯の保有率(%)	一人当たりむし歯数(本)	口腔粘膜疾患等	その他の要指導
			総数	O型	0:型	A型	B型	C型					
平成21年度	575	552	552	505	34	12	1	-	43	2.36	0.08	16	61
平成24年度	473	455	455	432	14	8	-	1	16	1.98	0.04	8	49
平成27年度	513	490	490	469	11	10	-	-	31	2.04	0.06	17	55

資料：「母子保健情報システム」

(6) 3歳児歯科健康診査実施状況

	対象者数	受診者数	むし歯の型別分類						むし歯の総数(本)	むし歯の保有率(%)	一人当たりむし歯数(本)	口腔粘膜疾患等	その他の要指導
			総数	O型	A型	B型	C1型	C2型					
平成21年度	501	494	490	378	66	33	3	10	468	22.9	0.96	7	98
平成24年度	517	494	494	385	72	31	-	6	428	22.1	0.87	5	100
平成27年度	567	559	559	416	89	40	3	11	563	25.6	1.01	14	112

資料：「母子保健情報システム」

6 食育・栄養改善

県民が生産にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむためには、健康の基本である「食」の意義を理解し、正しい知識や的確な判断力を主体的に身につけていくことが必要である。そこで、食育の推進や給食施設指導、食品栄養表示の普及啓発等を行った。

(1) 食育推進

ア 南部地域食育推進連絡協議会

(平成27年度)

開催日	場 所	内 容	構 成 員
平成27年1月30日	佐伯総合庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・南部地域の各関係機関や県による食育推進について情報共有 ・連携や地域食育活動の活性化に向けた意見交換 	南部振興局 地域振興部長、農山漁村振興部長、 生産流通部長 佐伯教育事務所 次長兼指導課長 南部保健所 所長、参事兼衛生課長、参事兼地域 保健課長 佐伯市 地域振興部地域振興課長、福祉保健 部健康増進課長、農林水産部農林課 長、農林水産部さいきブランド流通 課長、教育委員会学校教育課長

イ 食育普及啓発活動

(平成27年度)

実施日	場 所	内 容	連携機関・団体	対象者
平成27年1月20日	道の駅 やよい	食育月間キャンペーンとしてののぼりを設置し、ポケットティッシュや磁罐をすすめるちらし、野菜の種を配布した。	佐伯市 佐伯市食生活改善 推進協議会 佐伯地区栄養士会	一般住民 250人
	トキハイングスト リー佐伯店			

ウ 高校生の食育講座

(平成27年度)

開催日	場 所	内 容	参加者数
平成27年1月27日	日本文理大学 附属高等学校	日頃の食事を見直すきっかけとなるよう食育SATシステムを使った食事バランスチェックを実施した。	2年生 15人

エ 地域食育総合窓口相談状況

(平成27年度)

(単 位 : 件)	地域における食育活動を支援するため、地域食育総合窓口として食に関する相談に応じた。
13	

オ 「おおいた食育人材バンク」登録人材派遣事業

(平成27年度)

(単 位 : 件)	地域における食育活動を活性化するため、食育に関する知識や経験を有する登録者を要望に応じて派遣した。
11	

(2) 特定給食施設等の指導

特定多数人に継続的に食事を提供する施設に対して、給食従事者の知識と技術の向上を目的とした研修会等により、援助や指導を行った。

ア 給食施設の状況

(単位：か所、人)

(平成27年度末現在)

区 分	管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもある施設			栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもいない施設	調理師のいない施設		調理師のいない施設数	
	施設数	管理栄養士数	施設数	管理栄養士数	栄養士数	施設数	栄養士数		施設数	調理師数		
指定施設 ①	総数	-	-	2	9	4	-	-	-	2	13	-
	学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	病院	-	-	2	9	4	-	-	-	2	13	-
	介護老人保健施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	老人福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	児童福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	寄宿舍	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	矯正施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自衛隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1日300食以上又は1日750食以上 (指定施設①を除く)②	総数	4	5	-	-	-	4	6	-	8	50	-
	学校	4	5	-	-	-	4	6	-	8	50	-
	病院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護老人保健施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	老人福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	児童福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	寄宿舍	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	矯正施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自衛隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1日100食以上又は1日250食以上 (①②を除く)③	総数	4	6	7	16	11	1	1	1	12	37	1
	学校	2	2	-	-	-	1	1	-	3	8	-
	病院	-	-	3	10	6	-	-	-	3	16	-
	介護老人保健施設	1	2	3	5	3	-	-	-	3	8	1
	老人福祉施設	1	2	1	1	2	-	-	-	2	3	-
	児童福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-
	社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	寄宿舍	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	矯正施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自衛隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の給食施設	総数	5	5	5	5	6	17	23	20	38	69	9
	学校	-	-	-	-	-	1	1	-	1	2	-
	病院	-	-	3	3	3	-	-	-	3	5	-
	介護老人保健施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	老人福祉施設	2	2	2	2	3	5	7	-	8	16	1
	児童福祉施設	1	1	-	-	-	3	4	14	16	28	2
	社会福祉施設	1	1	-	-	-	4	6	2	4	8	3
	事業所	-	-	-	-	-	1	1	-	1	3	-
	寄宿舍	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	矯正施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自衛隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	1	1	-	-	-	3	4	4	5	7	3	

資料：南部保健所調べ

イ 給食施設助言・指導状況

(平成17年度末現在)

区 分	指 定 施 設			指定施設以外の特定給食施設			その他の給食施設		
	集 団		個 別	集 団		個 別	集 団		個 別
	回 数	延べ施設数	延べ施設数	回 数	延べ施設数	延べ施設数	回 数	延べ施設数	延べ施設数
総 数		3	1		44	4		264	23
学 校	-	-	-	3	8	-	1	1	-
病 院	3	3	1	3	8	4	3	4	3
介護老人保健施設	-	-	-	3	10	-	-	-	-
老人福祉施設	-	-	-	3	6	-	3	19	-
児童福祉施設	-	-	-	12	12	1	13	220	10
社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	3	8	-
事業所	-	-	-	-	-	-	-	-	-
寄 宿 舎	-	-	-	-	-	-	-	-	-
矯正施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自 衛 隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	3	12	-

資料：南部保健所調べ

(3) 食品の栄養表示等に対する指導

食品表示法第4条第1項（栄養表示基準）、第31条（虚偽・誇大広告等の禁止）に基づき、業者及び消費者に対し、指導及び普及啓発を行った。

(平成27年度)

	合同立入回数 (調査食品数)	指導件数	相談件数	普及啓発 (延人数)
佐 伯 市	4回 (570食品)	1件	-	3回 (75人)

資料：南部保健所調べ

(4) 人材・組織育成、研修会

ア 栄養士研修会

住民の健康増進を図るため、給食施設ならびに在宅の栄養士等を対象に、知識や技術の研鑽と情報交換を目的とした研修会を開催した。

(平成27年度)

開催日	場 所	内 容	参加者数
平成27年6月22日	佐伯総合庁舎	食品衛生講習 南部保健所衛生課食品衛生・実事班 お菓の話 南部保健所衛生課食品衛生・実事班 情報提供 佐伯市地域振興部地域振興課食育推進・男女共同参画課 南部保健所地域保健課管理栄養士	47人
平成27年11月16日	佐伯総合庁舎	食品衛生講習 南部保健所衛生課食品衛生・実事班 嚥下調整食学会分類2013について 株式会社フードケア西日本チーム 平林 誠氏 グループワーク 「高血圧者の食の特徴を踏まえた減塩対策」	38人
平成28年2月26日	佐伯総合庁舎	口の機能の発達と食生活 ～なぜ、ロボカーンが増えるのか～ モンゴル医科大学客員教授 岡崎 好秀氏	42人

イ 公衆栄養担当者研修会

地域における公衆栄養活動推進のため、資質の向上と相互の連携を目的とした研修会を開催した。

(平成27年度)

開催回数	場 所	内 容	延参加者数
9回	南部保健所	食育、生活習慣病予防、調理実習、情報交換 等	83人

ウ 保育所給食研修会

保育所給食における栄養・衛生管理の充実や食育推進のため、給食担当者を対象とした研修会を開催した。

(平成27年度)

開催回数	場 所	内 容	施設数
年12回	南部保健所	栄養管理、食品衛生、食育、地産地消メニューや行事食の調理実習、食育だより作成、健康体操、情報交換 等	20

エ 食生活改善推進協議会

食を通じた地域の健康づくりを展開しているボランティア組織で、その活動を支援している。

(平成27年度)

	支部数	会員数(人)
佐 伯 市	1	216

資料：南部保健所調べ

7 生活習慣病対策

老人保健事業は、七年期から高齢期に至る生活習慣病及び介護を要する状態に陥ることを予防する目的で実施されてきた。

21世紀における国民健康づくり運動(健康日本21)の推進及び「今後5ヶ年間の高齢者保健福祉施策の方向」(ゴールドプラン21)の策定を踏まえ、「老人保健事業第4次計画」に基づき、また平成17年度からは単計画に基づき、保健事業を推進してきたところである。

しかしながら、急速な少子高齢化、経済の低成長への移行、国民生活や意識の変化など、大きな環境変化に直面しており、国民皆保険の堅持・持続可能な医療制度のために、その構造改革が急務となっている。

このような状況に対応するため、生活習慣病を中心とした疾病予防を重視し、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づいて、平成20年度から保険者が被保険者及び被扶養者に対し、メタボリックシンドロームに着目した特定健診・特定保健指導を実施することとされた。

(1) 高齢者の医療の確保に関する法律の規定による特定健康診査(国民健康保険)

佐伯市	特定健康診査				特定保健指導								実施率 (%) -(F)/ (E)*100
	対象者数(A) *1	受診者数(B) *2	評価対象者数(C)	受診率 (%) -(B)/ (A)*100	対象者数				終了者				
					総数(E)	動機付け支援	積極的支援	E/ (C*100)	総数(F)	動機付け支援	積極的支援		
24	17,594	6,508	6,508	37.0%	879	637	242	13.5%	483	331	152	54.9%	
25	17,024	6,259	6,259	36.8%	569	185	755	9.1%	480	128	609	84.4%	
26	16,504	6,225	6,225	37.7%	730	566	164	11.7%	620	492	128	84.9%	
26年度大分県市町村国保				39.9%	26年度大分県市町村国保計							37.4%	

資料：佐伯市調べ 法定報告から

*1：平成26年4月1日から年間を通して加入中の数

*2：*1のなかで平成27年3月31日までに特定健診を受診した数

(2) 健康増進法の規定による健康診査

佐伯市	対象者数	受診者数	受診率 (%)	指導区分別実人員			
				保健指導 非対象	服薬中	動機付け支援	積極的支援
24	898	73	8.1	42	-	4	-
25	894	73	8.2	20	-	2	2
26	897	107	11.9	25	18	4	6
27	930	110	11.8	15	17	2	5

注：65歳以上の者は積極的支援の対象外で、75歳以上の者は保健指導の対象外のため、指導区分別実人員の計は受診者数の計と一致しない。

資料：厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」、佐伯市調べ

(3) がん検診

ア 受診率

(単位:人)

		対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	要精検率 (%)	精密受診 率 (%)	未把握率 (%)	陽性反応 的中率 (%)	がん発見 率 (%)	
佐伯市	胃	平成25年度	30,874	2,138	6.9	10.3	92.7	0.9	1.0	0.09
		平成26年度	30,874	2,126	6.6	11.3	93.7	4.4	2.0	0.25
		平成27年度	30,874	2,126	6.6					
	肺	平成25年度	30,874	5,524	17.9	2.7	87.8	13.2	3.9	0.23
		平成26年度	30,874	5,241	17.0	1.9	92.8	6.2	1.1	0.02
		平成27年度	30,874	5,244	17.0					
	大腸	平成25年度	30,874	3,559	12.8	8.5	83.3	20.1	3.2	0.09
		平成26年度	30,874	3,838	12.4	7.0	86.9	9.0	4.7	0.29
		平成27年度	30,874	4,274	13.8					
	子宮	平成25年度	21,113	3,518	23.6	1.8	87.3	12.7	3.6	0.06
		平成26年度	21,113	3,764	14.9	1.9	81.9	13.9	5.1	0.08
		平成27年度	21,113	3,542	14.7					
乳	平成25年度	19,047	3,241	5.5	6.8	90.2	9.8	0.0	0.00	
	平成26年度	19,047	3,533	6.7	6.0	94.3	5.7	0.0	0.00	
	平成27年度	19,047	3,592	16.0						

資料:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」(平成27年度)

注1:子宮がん、乳がん検診受診率算出

(「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」-「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」)÷「当該年度の対象者数」×100

注2:平成27年度の乳がん検診受診率の算定対象年齢は、40歳から69歳までとして計算している。

注3:受診率算出のための受診者数は「視触診及びマンモグラフィ」の値である。

イ 各がん検診の受診状況

(ア) 胃がん・大腸がん検診

(単位:人)

	対象者数		胃がん検診受診者数				大腸がん検診受診者数			
			集団検診		個別検診		集団検診		個別検診	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
40歳以上	11,827	19,047	433	1,193	-	-	1,484	2,790	-	-
40歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:佐伯市調べ(平成27年度)

(イ) 肺がん検診(男)

(単位:人)

	対象者数	胸部エックス線検査		喀痰細胞診(喀痰細胞診のみ受診は除く)							
		受診者数		問診者数		喀痰細胞診 対象者数 (胸部エックス線 検査受診者中高 危険群者数)		喀痰容器配布回収状況			
								配布数		回収数	
		集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
40歳以上	11,827	1,858	-	1,858	-	571	-	84	-	84	-
40歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:佐伯市調べ(平成27年度)

(ウ) 肺がん検診(女)

(単位:人)

	対象者数	胸部エックス線検査		喀痰細胞診(喀痰細胞診のみ受診は除く)							
		受診者数 (40歳以上)		問診者数		喀痰細胞診 対象者数 (胸部エックス 線 検査受診者 中高危険群 者数)		喀痰容器配布回収状況			
								配布枚		回収枚	
		集団 検診	個別 検診	集団 検診	個別 検診	集団 検診	個別 検診	集団 検診	個別 検診	集団 検診	個別 検診
40歳以上	19,041	3,386	-	3,386	-	44	-	3	-	3	-
40歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:佐伯市調べ(平成27年度)

(エ) 子宮がん検診

(単位:人)

	対象者数 (20歳以上)	類 部				体 部	
		受 診 者 数		2年連続受診者数		受 診 者 数	
		集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
20歳以上	21,113	3,059	487	1,980	157	-	-
20歳未満	-	-	-	-	-	-	-

資料:佐伯市調べ(平成27年度)

(オ) 乳がん検診

(単位:人)

	対象者数 (40歳以上)	マンモグラフィのみ				視触診及びマンモグラフィ			
		受 診 者 数		2年連続受診者数		受 診 者 数		2年連続受診者数	
		集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
40歳以上	19,041	2,736	-	1,726	-	229	527	177	309
40歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:佐伯市調べ(平成27年度)

(カ) 肝炎検診

(単位:人)

	受 診 者 数		B型肝炎ウイルス検診		C型肝炎ウイルス検診				
	B型	C型	陽性	陰性	判定①	判定②	判定③	判定④	判定⑤
40歳	49	49	-	49	-	-	1	48	-
41歳以上	89	89	4	85	-	-	1	88	-

資料:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」(平成27年度)

注 判定①②③ :現在C型肝炎ウイルスに感染している可能性が極めて高い
判定④⑤ :現在C型肝炎ウイルスに感染している可能性がきわめて低い

ウ がん検診の精密検査結果(平成26年度精密検査結果)

(ア) 胃がん(集団検診のみ実施)

[単位:人]

	受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳						未受診	未把握		
			異常を認めず	異常を認める								
				がんであった者	がんであった者のうち原発性のがん	原発性のがんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん	がんの疑いのある者または未確定			がん以外の疾患であった者	
佐伯市	総数	2,426	170	65	-	-	-	-	-	188	12	5
	男性	423	118	28	-	-	-	-	-	80	9	1
	女性	1,203	152	37	-	-	-	-	-	108	3	4

資料:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」(平成27年度)

(イ) 大腸がん(集団検診のみ実施)

[単位:人]

	受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳						未受診	未把握		
			異常を認めず	異常を認める								
				がんであった者	がんであった者のうち原発性のがん	原発性のがんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん	がんの疑いのある者または未確定			がん以外の疾患であった者	
佐伯市	総数	3,838	267	83	6	-	-	-	-	143	24	11
	男性	1,378	106	19	3	-	-	-	-	67	11	6
	女性	2,460	161	64	3	-	-	-	-	76	13	5

資料:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」(平成27年度)

(ウ) 肺がん:胸部エックス線検査・喀痰細胞診(集団検診のみ実施)

[単位:人]

	受診者数	胸部エックス線検査					回数	喀痰細胞診					
		判定別人数						判定別人数					
		A	B	C	D	E		A	B	C	D	E	
佐伯市	総数	5,241	-	4,733	411	46	51	91	2	88	1	-	-
	男性	1,901	-	1,690	165	18	28	88	2	85	1	-	-
	女性	3,340	-	3,043	246	28	23	3	-	3	-	-	-

資料:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」(平成27年度)

A:「真影不能」 B:「異常所見を認めない」
 C:「異常所見を認めるが、精密検査を必要としない」 D:「異常所見を認めるが、肺がん以外の疾患が考えられる」
 E:「肺がんの疑い」

	受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳						未受診	未把握	
			異常を認めず	異常を認める							
				がんであった者	がんであった者のうち原発性のがん	原発性のがんのうち臨床病期I期	がしの疑いのある者または未確定	がん以外の疾患であった者			
佐伯市	総数	5,241	97	27	3	-	-	1	59	6	1
	男性	1,901	46	11	1	-	-	1	31	2	-
	女性	3,340	51	16	2	-	-	-	28	4	1

資料:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」(平成27年度)

(エ) 子宮がん 体部

*実施なし

(オ) 子宮がん 頸部

(単位:人)

	受診者数	2年連続受診者数	細胞診の判定別人数			
			精不検査	要精検(1)	要精検(2)	判定不能
個別健診	793	135	748	45	-	-
集団健診	2,971	1,936	2,942	27	-	2

資料:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」(平成27年度)

(単位:人)

	要精密検査者数	精密検査受診者内訳							未受診	未把握
		異常を認めず	がんであった者	異常を認める				がん及び異形成以外の疾患であった者		
				がんであった者のうち原発性のがん	原発性のがんのうち少精巣がん	異形であった者	がんの疑いのある者または未確定			
個別健診	45	4	1	-	-	-	1	27	10	2
集団健診	27	7	-	-	-	-	-	19	-	1

資料:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」(平成27年度)

(カ) 乳がん(女性):マンモグラフィのみ

(単位:人)

	受診者数	2年連続受診者数	胸部エックス線検査の判定別人数					要精密検査者数	精密検査受診者内訳						未受診	未把握	
			カテゴリ1	カテゴリ2	カテゴリ3	カテゴリ4	カテゴリ5		異常を認めず	がんであった者	異常を認める						がんの疑いのある者または未確定
											がんであった者のうち原発性のがん	原発性のがんのうち早期がんのうち非浸潤がん	がん	原発性			
個別健診	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
集団健診	2,636	1,647	2,420	56	155	5	-	163	102	6	-	-	-	-	49	3	

資料:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」(平成27年度)

注:カテゴリ1～5は以下のとおり

- 注:
- カテゴリ1: 異常なし
 - カテゴリ2: 良性
 - カテゴリ3: 良性、しかし悪性を否定できず
 - カテゴリ4: 悪性の疑い
 - カテゴリ5: 悪性

(キ) 乳がん(女性):視触診及びマンモグラフィ

(単位:人)

	受診者数	2年連続受診者数	胸部エックス線検査の判定別人数					要精密検査者数	精密検査受診者内訳						未受診	未把握	
			カテゴリー1	カテゴリー2	カテゴリー3	カテゴリー4	カテゴリー5		異常を認めず	異常を認める							
										がんであった者	がんであった者のうち原発性のがん	原発性のがんのうち早期が	早期がんのうち非浸潤がん	がんの疑いがあるがまたに未確定			がん以外の疾患であった者
個別検診	652	142	575	9	65	2	1	52	28	4	-	-	-	-	11	9	-
集団検診	245	172	193	40	12	-	-	12	6	1	-	-	-	-	3	2	-

資料:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」(平成27年度)

注:カテゴリー1～4は以下のとおり

注:	カテゴリー1: 異常なし
	カテゴリー2: 良生
	カテゴリー3: 良生、しかし悪性を否定できず
	カテゴリー4: 悪生の疑い
	カテゴリー5: 悪生

8 精神保健

精神保健医療は、入院中心の医療から在宅医療中心へと変わり、精神障がい者が地域の中で自立して自分らしく生活していけるように支援することが重要となっている。

平成13年には障害者自立支援法が施行され、さらに、平成25年4月1日からは、自立支援法が障害者総合支援法となって施行され、精神障がい者も知的障がい・身体障がい者と同様により身近な支援は市町村が中心となって担うようになっている。また、平成26年には精神保健福祉法も改正された。

保健所は、地域の専門機関として医療機関や市役所、相談事業所等の関係機関と連携して、精神保健・医療・福祉に関する様々な相談への対応や、警察等からの通報に対する緊急対応を行っている。また、地域の自殺対策や精神障がい者の地域移行支援・地域定着支援を推進するための取り組みも行っている。

(1) 入院・通院患者数

(単位：人)

(平成27年6月30日現在)

	総数 A+B	A 入院患者数					B 通院患者数			人口
		総数	措置	医療保護	任意	その他	総数	自立支援医療	その他	
大分県	37,116	4,833	12	2,643	2,778		32,283	13,213	19,065	1,172,170
佐白市	1,670	270	2	94	174		1,400	601	799	73,390
(26年(月末))	(1,644)	(283)	(2)	(102)	(179)		(1,361)	(553)	(803)	73,390
(25年(月末))	(1,706)	(298)	(1)	(119)	(177)	(1)	(1,408)	(574)	(834)	74,393

資料：県障害福祉課

(2) 精神障がい者保健福祉手帳交付件数

(単位：件)

(平成27年度末現在)

	総数	1級	2級	3級
大分県	7,677	24	5,473	1,780
佐白市	411	20	270	121
(平成26年度末)	(397)	(16)	(272)	(109)
(平成25年度末)	(373)	(18)	(264)	(91)

資料：こことからの相談支援センター

(3) 精神保健相談実施状況

ア 精神保健相談実施状況

(単位：件)

(平成27年度)

	総 数	電 話	来 所
総 数	1,042	833	209
一 般	997	794	203
認 知 症	45	39	6

注：数値は延べ数

資料：厚生労働省「地域保健・老人保健事業報告」

イ 精神保健相談内容

(単位：件)

(平成27年度)

	総 数	電 話	来 所
総 数	1,042	833	209
社 会 復 帰	452	357	95
老 人 精 神 保 健	65	59	6
ア ル コ ー ル	44	28	16
薬 物	1	1	-
ギ ャ ン プ ル	5	4	1
思 春 期	17	16	1
心 の 健 康 づ く り	162	99	63
摂 食 障 害	-	-	-
そ の 他	296	269	27
再掲) ひきこもり	160	80	80
再掲) 自死関連	149	126	23
再掲) 自死者遺族	-	-	-
再掲) 犯罪被害	2	1	1
再掲) 災害	-	-	-

注：数値は延べ数

資料：厚生労働省「地域保健・老人保健事業報告」

ウ 精神科医による精神保健相談

精神科医による専門相談を毎月予約制で開催。

開催回数	相談総数	男 性	女 性
11回	18件	12件	6件

(4) 精神障がい者社会適応訓練事業（職親）登録事業所

(平成17年度末現在)

登録事業所名	代表者	所在地	委託事業	登録年度	訓練生受入れ人数
大和冷機工業株式会社 九州佐伯工場	尾崎 敦史	佐伯市	環境整備	平成20年度	-
(合) デバン	五島 一徳	佐伯市	温室内でのトマトの栽培管理・出荷調整	平成19年度	-

(5) 精神障がい者の地域移行・地域定着支援事業

長期入院中で、受け入れ条件が整えば退院可能な精神障がい者の地域移行支援と地域定着支援の推進を目的に、個別支援を行うとともに関係機関との連絡会を持った。また、地域の関係機関の連携強化を目的に、研修会を開催した。

	精神障がい者地域移行支援研修（病院研修会と合同）
日時	平成27年10月21日（水）19：00～20：00
場所	佐伯保養院
参加者	佐伯保養院、大分県なのみ園、さつき園小島、さつき園中江、清流の郷、サニーハウス、番匠の里、エバーグリーン、虹の翼福祉サービス、佐伯市障がい者相談支援センター、ヘルパーステーションやよい、佐伯市（障がい福祉課、健康増進課）
内容	1 情報提供「大分県における地域移行支援の状況」 2 講義 「地域移行支援の実施」 講師：とよみ園 精神保健福祉士 陶山 尊 氏
	精神障がい者地域移行支援連絡会
日時	①平成27年6月25日（木）9：30～11：30 ②平成27年8月6日（木）9：30～11：30
参加者	① 県障害福祉課、中部保健所、由布保健部、豊肥保健所 ② 佐伯市障がい者相談支援センター、佐伯市障がい福祉課、南部保健所
内容	地域移行を推進するための連携体制、地域移行支援事例の支援についての検討
	精神障がい者地域移行支援会議（個別事例検討）
日時	平成27年8月26日（水）14：00～15：00 平成28年2月12日（金）13：30～16：30
場所	対象者入院医療機関
参加者	本人、家族、医療機関、佐伯市障がい福祉課、南部保健所
内容	入院中からの地域移行支援についての検討
内容	地域移行を推進するための連携体制づくり、地域移行支援事例の支援方針についての検討

(5) 自殺予防対策強化事業

ア 普及啓発活動

啓発活動の一環として、自殺予防週間（9月10日～9月16日）期間中は国道に横断幕を掲示し、自殺予防の普及啓発を行った。

自殺予防週間街頭キャンペーン	
日 時	平成27年9月14日(月) 16:30～17:30
場 所	サンリブさいき 駐車場
対 象	佐伯市民 約250名
内 容	自殺予防のパンフレットや相談窓口一覧及びポケットティッシュを配布
活動実施者	6名 (保健所 3名 佐伯市 3名)

イ アルコール相談会

アルコール依存症は、うつ病との関連や自殺のリスクが高いと言われている。そこで、アルコール依存からの回復や自殺予防を目的に、自助グループである断酒会と連携して、断酒会員との座談会方式で相談会を開催した。

日 時	場 所	参加者数 (人)
平成27年12月14日 14:00～16:30	南保健所	6
平成28年3月16日 14:00～16:30	南保健所	6

(7) 地域かかりつけ医精神科医連携会議

平成23年度から、地域のかかりつけ医と精神科医との連携を強化し増加するうつ病等の患者を早期発見するとともに適切な医療提供体制の充実に努めることを目的に佐伯市医師会と共催で開催している。

実施月日	平成28年3月11日(金) 19:00～20:45
場 所	佐伯市医師会館
対 象	佐伯市内の一般かかりつけ医と精神科医 等
参加者数	13人
内 容	座 長 佐伯市医師会理事 久米 行則 氏 助言者 佐伯保健院 院長 廣瀬 就信 氏 1 話題提供(症例報告) 事例1 かかりつけ医の立場から 近藤医院 院長 近藤 宣如 氏 事例2 神経内科医の立場から 長門記念病院 副院長 三宮 邦裕 氏 事例3～6 精神科医の立場から 佐伯保健院 院長 廣瀬 就信 氏 2 意見交換 大分県認知症疾患医療センターの概要と県南での取り組み 大分県認知症疾患医療センター センター長 三宮 邦裕 氏

(8) 心の健康教室実施状況

発達障がい者への支援のあり方についての研修を実施した。

	内 容
実施月日	平成28年2月1日(月) 14:00~16:00
場 所	南部保健所 2階会議室
対 象	管内の自治体、医療機関、社会福祉施設(保育所等)で従事する保健師
参加者数	21人
内 容	講義:「発達障がい者支援センターの役割 ～大人の発達障がいを中心に～」 講師: 社会福祉法人萌恵の郷 大分県発達障がい者支援センターECOAL 副センター長 田中 秀征 氏

(9) 自殺企図者の通報件数

平成21年10月より警察から文書で通報があった自殺企図者や家族に対して、関係機関と連携し、相談対応を実施している。この他にも電話による緊急通報で9件の連絡を受け対応した。

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
4	10	9	3	2	6	14

(10) ケア会議

様々な相談対応の中で、地域の関係機関との連携を図るため、処遇に関するケア会議を開催、または参加して処遇を検討し支援を行った。

検 討 内 容	件 数
総 数	31
社 会 復 帰	17
教 育 ・ し つ け の 問 題	-
性 格 ・ 行 動 上 の 問 題	10
家 庭 の 問 題	
酒 ・ 薬 物 の 問 題	
医 療 に 関 する 問 題	1

<参加機関>

- ・ 佐伯市役所
- ・ 佐伯市障がい者相談支援センター
- ・ 佐伯市指定特定相談支援事業所
- ・ 医療機関
- ・ 障がい福祉サービス事業所
- ・ 警察署
- ・ 自治委員、民生委員
- ・ 社会福祉協議会 等

(11) ひきこもり支援

家族会主催で行っている定例家族会支援や個別支援等を行っている。平成27年度から大分青少年自立支援センターのひきこもり相談員が家族会も支援している。

ニート・ひきこもり家族会(大分ステップの会佐伯支部)への支援
毎月第1水曜日に、保健所内で家族会主催の定例家族会が開催されている。

実施回数(回)	11	総参加者数(人)	61
---------	----	----------	----

9 難病対策

原因が不明で治療方法が確立していない、いわゆる難病のうち、特定疾患については治療がきわめて困難であり、治療費も高額であるため、特定疾患治療研究事業を推進することにより、医療の確立・普及を図るとともに患者の医療費の負担軽減を図っていた。

平成27年1月より、難病の患者に対する良質かつ適切な医療の確保及び難病の患者の療養生活の質の向上を図り、国民保健の向上を図ることを目的に、「難病の患者に対する医療等に関する法律」が施行された。

難病のうち国が定める基準に該当する医療費助成対象疾患を指定難病と定め、特定疾患での対象56疾患から306疾患に拡大された(指定難病に移行できなかった4疾患は特定疾患として存続)。

保健所では、患者・家族を支援する目的で、家庭訪問や医療相談会、交流会を実施するとともに、地域における難病患者の在宅療養支援体制を整備するために、支援関係者を対象に支援方針検討会や研修会を実施している。

(1) 医療費等の支援

「難病の患者に対する医療等に関する法律」により指定難病306疾患、特定疾患治療研究事業として4疾患について医療費助成が行われている。

平成28年3月末現在、管内の特定医療費(指定難病)受給者は656人、特定疾患医療受給者は3人である。

ア 特定疾患医療受給者数 (単位:人)

佐伯市 平成27年度末現在

	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75歳以上
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
スモーン (01)	-	-	-	-	-	-	-	-	2
難治性の肝炎のうちの劇症肝炎 (02)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重症急性膵炎 (03)	-	-	-	-	-	-	-	-	1
プリオン病(ヒト由来乾燥臓器移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。) (04)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:保健所調べ(厚生労働省「衛生行政報告例」)

イ 特定医療費（指定難病）受給者数

単位：人

佐伯市平成27年度末現在

疾患名	疾患番号	合計	0～9	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	75歳
			歳	19歳	29歳	39歳	49歳	59歳	69歳	74歳	以上
球 腎 腫 性 筋 萎 縮 症 (01)	(01)	5	1	1	24	55	57	95	156	98	112
筋 萎 縮 性 側 索 硬 化 症 (02)	(02)	6	-	-	-	-	-	1	2	-	3
脊 髓 性 筋 萎 縮 症 (03)	(03)	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
原 発 性 側 索 運 化 症 (04)	(04)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
進 行 性 核 上 性 単 痺 (05)	(05)	5	-	-	-	-	-	-	-	1	3
パ ー キ ン ソ ン 病 (06)	(06)	70	-	-	-	-	2	7	8	15	38
大 脳 皮 質 基 底 核 変 性 症 (07)	(07)	6	-	-	-	-	-	-	-	1	3
ハ ン チ ン ト ン 病 (08)	(08)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神 経 有 味 赤 血 球 症 (09)	(09)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シャルコー・マリー・トウース病 (10)	(10)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重 症 筋 無 力 症 (11)	(11)	23	-	-	-	3	-	4	4	3	9
先 天 性 筋 無 力 症 候 群 (12)	(12)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
多 発 性 硬 化 症 / 視 神 経 脊 髄 炎 (13)	(13)	9	-	-	-	3	-	2	3	-	-
多 発 性 硬 化 症 / 視 神 経 脊 髄 炎 (14)	(14)	5	-	-	-	-	-	3	-	-	1
封 入 体 筋 炎 (15)	(15)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ク ロ ウ ・ 深 淵 症 候 群 (16)	(16)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
多 系 統 萎 縮 症 (17)	(17)	7	-	-	-	-	-	-	3	3	1
脊 髄 小 脳 変 性 症 (多 系 統 萎 縮 症 を 除 く。) (18)	(18)	15	-	-	-	-	1	1	2	5	6
ラ イ ソ ソ ー ム 病 (19)	(19)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
副 腎 白 質 ジ ス ト ロ フ ィ ー (20)	(20)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ミ ト コ ン ド リ ア 病 (21)	(21)	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-
も や も や 病 (22)	(22)	11	-	-	2	-	3	2	4	-	-
ブ リ オ ン 病 (23)	(23)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
亜 急 性 硬 化 性 全 脳 炎 (24)	(24)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
進 行 性 多 発 性 白 質 脳 症 (25)	(25)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
HTLV-1 関 連 脊 髄 症 (26)	(26)	2	-	-	-	-	-	-	1	-	1
特 発 性 基 底 核 石 灰 化 症 (27)	(27)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全 身 性 ア ミ ロ イ ド ー シ ス (28)	(28)	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-
ウ ル リ ッ プ ビ 病 (29)	(29)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
遠 位 型 ミ オ パ チ ー (30)	(30)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベ ス レ ム ミ オ パ チ ー (31)	(31)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自 己 食 食 空 腸 性 ミ オ パ チ ー (32)	(32)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シュワルツ・ヤンベル 症 候 群 (33)	(33)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神 経 線 維 腫 症 (34)	(34)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
天 疱 瘡 (35)	(35)	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2
表 皮 水 疱 症 (36)	(36)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
膿 疱 性 乾 癬 (汎 発 型) (37)	(37)	4	-	-	1	-	1	1	-	1	-
ス テ ー ヴ ィ ン ス ・ ジ ョ ン ソ ン 症 候 群 (38)	(38)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中 毒 性 表 皮 剥 離 症 (39)	(39)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高 安 動 脈 炎 (40)	(40)	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
巨 細 胞 性 動 脈 炎 (41)	(41)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
結 節 性 多 発 動 脈 炎 (42)	(42)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
顕 微 鏡 的 多 発 血 管 炎 (43)	(43)	4	-	-	-	-	-	-	1	-	3
多 発 血 管 炎 性 肉 芽 腫 症 (44)	(44)	4	-	-	-	-	1	-	1	-	1
好 酸 球 性 多 発 血 管 炎 性 肉 芽 腫 症 (45)	(45)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
悪 性 関 節 リ ウ マ チ (46)	(46)	21	-	-	-	1	2	3	9	4	2
パ ー ジ ャ ー 病 (47)	(47)	3	-	-	-	-	-	-	2	-	1
原 発 性 抗 リ ン 脂 質 抗 体 症 候 群 (48)	(48)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	合計	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-74歳	75歳以上
全身生エリテマトーデス (44)	45	-	2	10	5	6	13	4	5
皮膚筋炎 / 多発性筋炎 (50)	20	-	-	3	1	6	2	4	4
全身性強皮症 (51)	18	-	-	1	-	2	4	4	6
混合性結合組織病 (52)	7	-	1	1	1	-	3	-	1
シェーグレン症候群 (53)	4	-	-	1	-	-	3	-	-
成人ステル病 (54)	3	-	1	-	-	1	1	-	-
再発性多発軟骨炎 (55)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
ベーテット病 (56)	28	-	-	5	4	7	7	3	2
特発性拡張型心筋症 (57)	4	-	-	2	1	-	1	-	-
肥大型心筋症 (58)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
拘攣型心筋症 (59)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
再生不良性貧血 (60)	6	-	1	-	-	-	2	-	3
自己免疫性溶血性貧血 (61)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
発作性夜間ヘモグロビン尿症 (62)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
特発性血小板減少性紫斑病 (63)	19	-	-	2	1	4	2	3	7
血栓性血小板減少性紫斑病 (64)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
原発性免疫不全症候群 (65)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
IgA腎症 (66)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
多発性囊胞腎 (67)	1	-	1	-	-	-	-	-	-
黄色靭帯骨化症 (68)	9	-	1	-	1	1	2	3	1
後縦靭帯骨化症 (69)	55	-	-	-	2	3	20	11	19
広範骨柱管狭窄症 (70)	20	-	-	-	1	4	7	3	5
特発性大脳骨頭壊死症 (71)	13	-	-	1	1	4	4	1	2
下垂体性ADH分泌異常症 (72)	1	-	1	-	-	-	-	-	-
下垂体性TSH分泌亢進症 (73)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
下垂体性PRL分泌亢進症 (74)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
クッシング病 (75)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
下垂体生ゴナドトロピン分泌亢進症 (76)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 (77)	1	-	-	-	-	-	1	-	-
下垂体前葉機能低下症 (78)	4	-	1	-	-	1	2	-	-
家族性高コレステロール血症(ホモ接合体) (79)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
甲状腺ホルモン不応症 (80)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
先天性副腎皮質酵素欠損症 (81)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
先天性耳腎低形成症 (82)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
アジソン病 (83)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
サルコイドーシス (84)	32	-	-	1	3	5	7	9	7
特発性間質性肺炎 (85)	11	-	-	-	-	3	2	2	4
肺動脈性肺高血圧症 (86)	2	-	-	-	1	-	-	-	-
肺静脈閉塞症 / 肺毛細血管腫症 (87)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
慢性血栓塞栓性肺高血圧症 (88)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
リンパ管腫 (89)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
網膜色素変性症 (90)	13	-	-	-	1	1	4	2	5
バッド・キアリ症候群 (91)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
特発性門脈圧亢進症 (92)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
原発性胆汁性肝硬変 (93)	7	-	-	1	-	2	3	-	1
原発性硬化性胆管炎 (94)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
自己免疫性肝炎 (95)	3	-	-	-	1	-	1	1	-
クローン病 (96)	29	-	2	2	5	7	4	4	3
潰瘍性大腸炎 (97)	87	-	3	11	11	14	15	15	5
好酸球性消化管疾患 (98)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
慢性特発性偽性腸閉塞症 (99)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
巨大腸脱肛小結腸腸管蠕動不全症 (100)	0	-	-	-	-	-	-	-	-

	合計	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~74	75歳以上
		歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
腸管神経節細胞減少症(10)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ルビンシュタイン・テイビ症候群(10)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
OFC 症 候 群(10)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コステロ症候群(10)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
チャージ症候群(10)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クリオピノン関連関節症候群(10)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全身型若年性特発性関節炎(10)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
TNF受容体関連周期性症候群(10)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
非典型溶血性尿毒症症候群(10)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ブラウ 症 候 群(11)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
先天性ミオパチー(11)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マリネスコ・シェーグレン症候群(11)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
筋ジストロフィー(11)	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
非ジストロフィー性ミオトニー症候群(11)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
遺伝性周閉性四肢麻痺(11)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アトピー性奇関節炎(11)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
骨髄空洞症(11)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
腎髄髄膜瘤(11)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アイザックス症候群(11)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
遺伝性ジストニア(12)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神経フェリチン症(12)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
脳脊へモジデリン欠着症(12)	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
禿頭と皮形性骨髄症を伴う常染色体劣性白質脳症(12)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
皮下硬直と白質脳症を伴う常染色体優性脳筋症(12)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症(12)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベリ ー 症 候 群(12)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前頭側頭葉変性症(12)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ピッカー・スタッフ脳幹脳炎(12)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
産後重症型(二相性)急性脳症(12)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
先天性無痛無汗症(13)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アレキサンダー病(13)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
先天性核上性球麻痺(13)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
メビウス症候群(13)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中隔神経形成異常症/ドモルシア症候群(13)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アICALDEI症候群(13)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
片側巨脳症(13)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
眼局性皮質異形成(13)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神経細胞移動異常症(13)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
先天性大脳白質形成不全症(13)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ドラベ 症 候 群(14)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん(14)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ミオクロニー欠伸てんかん(14)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん(14)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
レノックス・ガストー症候群(14)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ウエスト 症 候 群(14)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大 日 原 症 候 群(14)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
早発ミオクロニー脳症(14)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん(14)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群(14)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
環状 20 番染色体症候群(15)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ラスムッセン 脳 炎(15)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
P C D H 13 関 連 症 候 群(15)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	合計	0~9歳	10~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~74歳	75歳以上
難治顔回部分身作重積型急性脳炎(153)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徐波睡眠持続性棘徐波を示すてんかん性脳症(154)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ランドウ・クレフナー症候群(155)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
レット症候群(156)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
スタージ・ウェーバー症候群(157)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
結節性硬化症(158)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
色素性乾皮症(159)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
先天性魚鱗癬(160)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
家族性良性慢性天疱瘡(161)	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-
類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)(162)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特発性後天性全身性無汗症(163)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
限反膚白皮症(164)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肥厚性皮膚骨膜症(165)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
弾性線維性仮性青色腫(166)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マルファン症候群(167)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エーラス・ダンロス症候群(168)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
メンケス病(169)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
オクシピタル・ホーン症候群(170)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ウィルソン病(171)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
低ホスファターゼ症(172)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V A T E R 症候群(173)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
那須・ハコラ病(174)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ウィーバー症候群(175)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コフィン・ローリー症候群(176)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有馬症候群(177)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
モワット・ウィルソン症候群(178)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ウイリアムズ症候群(179)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A T R - X 症候群(180)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クルーゾン症候群(181)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アベール症候群(182)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フュイファー症候群(183)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アントレー・ピクスラー症候群(184)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コフィン・シリズ症候群(185)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロスマンド・トムソン症候群(186)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
歌舞伎症候群(187)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
多脾症候群(188)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無脾症候群(189)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総正腎症候群(190)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ウェルナー症候群(191)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コケイン症候群(192)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ブラザー・ウィリ症候群(193)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ソトス症候群(194)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヌーナ症候群(195)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヤング・シンプソン症候群(196)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10q欠失症候群(197)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4p欠失症候群(198)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5p欠失症候群(199)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
第14番染色体父源性ダイソミー症候群(200)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アンジェルマン症候群(201)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
スミス・マギニス症候群(202)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22q11.2欠失症候群(203)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エマヌエル症候群(204)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	合計	5~9歳	10~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~74歳	75歳以上
肺 萎 縮 X 症 候 群 関 連 疾 患 (205)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肺 萎 縮 X 症 候 群 (206)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総 動 脈 幹 遺 残 症 (207)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
修 正 大 血 管 転 位 症 (208)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
完 全 大 血 管 転 位 症 (208)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
単 心 室 症 (210)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左 心 低 形 成 症 候 群 (211)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三 尖 弁 閉 鎖 症 (212)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
心 室 中 隔 欠 損 を 伴 わ ない 肺 動 脈 閉 鎖 症 (213)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
心 室 中 隔 欠 損 を 伴 う 肺 動 脈 閉 鎖 症 (214)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フ ァ ロ ー 四 徴 症 (215)	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大 血 管 右 室 起 始 症 (216)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エ プ ス タ イン 病 (217)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ア ル ボ ー ト 症 候 群 (218)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ギ ャ ロ ウ ェ イ ・ モ フ ト 症 候 群 (219)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急 進 性 行 性 糸 球 体 腎 炎 (220)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
抗 糸 球 体 基 底 膜 腎 炎 (221)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一 次 性 ネ フ ロ ー ゼ 症 候 群 (222)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一 次 性 膜 性 増 殖 性 糸 球 体 腎 炎 (223)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
紫 斑 病 性 腎 炎 (224)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
先 天 性 腎 性 尿 崩 症 (225)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
間 質 性 腎 炎 (ハ ン ナ 型) (226)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
オ ス ラ ー 病 (227)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
閉 塞 性 細 気 管 支 炎 (228)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肺 結 核 症 (自 己 免 疫 性 又 は 先 天 性) (229)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肺 結 核 低 換 気 症 候 群 (230)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
α 1 - ア ン チ ト リ プ シ ン 欠 乏 症 (231)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
カ ー ニ ー 度 合 (232)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ウ ェ ル フ ラ ム 症 候 群 (233)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベル オ キ シ ノ ー ム 病 (副 腎 白 質 ジ ス ト ロ フ ィ ー を 除 く) (234)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
副 甲 状 腺 機 能 低 下 症 (235)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
偽 性 副 甲 状 腺 機 能 低 下 症 (236)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
副 腎 皮 質 刺 激 ホ ル モ ン 不 応 症 (237)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ビ タ ミ ン D 抵 抗 性 骨 軟 化 症 (238)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ビ タ ミ ン D 依 存 性 骨 軟 化 症 (239)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フ ェ ニ ル ケ ト ン 尿 症 (240)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高 チ ロ シ ン 血 症 Ⅰ 型 (241)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高 チ ロ シ ン 血 症 Ⅱ 型 (242)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高 チ ロ シ ン 血 症 Ⅲ 型 (243)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
メ ー プ ル シ ロ ッ プ 尿 症 (244)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ブ ロ ビ オ ン 酸 血 症 (245)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
メ チ ル マ ロ ン 酸 血 症 (246)	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
イ ソ 吉 草 酸 血 症 (247)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
グ ル コ ー ス ト ラ ン ス ポ ー タ ー Ⅰ 欠 損 症 (248)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
グ ル タ ル 酸 血 症 Ⅰ 型 (249)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
グ ル タ ル 酸 血 症 Ⅱ 型 (250)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
尿 素 サ イ ク ル 異 常 症 (251)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
リ ジ ン 尿 性 蛋 白 不 耐 症 (252)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
先 天 性 葉 酸 吸 収 不 全 (253)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ポ ル フ ィ リ ン 症 (254)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
複 合 カ ル ボ キ シ ラ ー ぜ 欠 損 症 (255)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	合計	10~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~74歳	75歳以上
筋 型 糖 原 病 (254)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
肝 型 糖 原 病 (257)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症 (258)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症 (259)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
シトステロール血症 (260)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
タンジール病 (261)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
原発性高カイロミクロン血症 (262)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
脳 髄 黄 色 腫 症 (263)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
無γリボタンパク血症 (264)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
脂肪萎縮症 (265)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
家族性地中海熱 (266)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
高IgD症候群 (267)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
中條・西村症候群 (268)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
化膿性無菌性関節炎・表在性膿皮症・アケネ症候群 (269)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
慢性再発性多発性骨髓炎 (270)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
強直性脊椎炎 (271)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
進行性骨化性線維異形成症 (272)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
肋骨異常を伴う先天性側弯症 (273)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
骨形成不全症 (274)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
タナトフォリック骨異形成症 (275)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
軟骨無形成症 (276)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
リンパ管腫症/ゴーハム病 (277)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
巨大リンパ管奇形(頭部顔面両側) (278)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
巨大静脈奇形(頭部口腔咽頭びまん性病変) (279)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
巨大動静脈奇形(頭部顔面又は四肢病変) (280)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
クリッペル・トレノキー・ウェーバー症候群 (281)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
先天性赤血球形成異常性貧血 (282)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
後天性赤芽球病 (283)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
ダイヤモンド・ブラックファン貧血 (284)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
ファン・コニ貧血 (285)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
遺伝性鉄芽球性貧血 (286)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
エプスタイン症候群 (287)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
自己免疫性出血症 XIII (288)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
クローンカイト・カナダ症候群 (289)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
非特異性多発性小腸潰瘍症 (290)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
ヒルシュブルング病(全結腸型又は小腸型) (291)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
総排泄腔外反症 (292)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
総排泄腔遺残 (293)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
先天性横隔膜ヘルニア (294)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
乳幼児汗巨大血管腫 (295)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
胆道閉鎖症 (296)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
アラジール症候群 (297)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
遺伝性性腺炎 (298)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
囊胞性線維症 (299)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
IgA関連疾患 (300)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
黄斑ジストロフィー (301)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
レーベル遺伝性視神経症 (302)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
アッシュャー症候群 (303)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
若年発症型両側性感音難聴 (304)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
遅発性内リンパ水腫 (305)	0	-	-	-	-	-	-	-	-
好酸球性副鼻腔炎 (306)	1	-	-	1	-	-	-	-	-

資料：保健所調べ(厚生労働省「衛生行政報告例

(2) 地域支援ネットワーク事業

ア 医療相談事業

《難病相談会》

難病患者及びその家族に対して、医療及び日常生活に係る相談、指導助言等を行うとともに、患者・家族及び関係者の情報交換を行うことにより、QOLの向上を目指す。

(平成27年度)

開催時期	対象疾患	参加人数	内容
平成27年 10月14日 (水) 13:30～15:30	膠原病患者 及び家族 (更新アンケート で希望のあった方 と17年新規認定者 に案内)	13人 患者11人 家族2人	講演 「膠原病の療養生活の注意点～寒い時期の過ごし方～」 講師 大分赤十字病院看護師 渡邊祥子氏 質疑応答 膠原病友の会、虹の会について活動紹介 膠原病友の会 高木文部長 2グループに分かれ交流
平成28年2月14 日(月) 13:30～15:30	全疾患 希望者と新規認定 者に案内	患者21名 071 名家族11名 計 33名(神経系13 膠原病系13骨系4 IBD2 その他2)	(1) 音楽療法 講師 音楽療法士 井上直子 先生 (2) 新しくなった難病制度について 南部保健所 (3) 患者会・難病相談支援センター紹介 (4) 交流会 (疾患毎のグループワーク)

(支援者研修会)

(平成27年度)

開催月日	対象者	参加者	内容
平成28年2月7 日(月) 13:30～15:00	訪問介護事業所(ハ ルバー) 居宅介護事業所 (ケアマネ) 包摂支援センター	46名(訪問介護・ 事業所13名・居宅 介護支援事業所27 名・包括支援セン ター1名・その他1 名)	講演 「神経系疾病の基礎知識」 南部保健所 所長 講演 「大分県難病相談支援センター・難病医療ネットワークの 役割」 難病医療ネットワーク 門脇氏 和田氏 講演 「ALS患者の在宅療養支援(居宅介護)の実態」 介護福祉士 高野寺 美津子 氏 日本ALS協会大分県支部 会員

イ 在宅療養支援計画策定・評価会議

目的

難病を主な要因とする身体の機能障がいや長期安静の必要から日常生活に著しい障がいがあり総合的なサービスの提供を必要とする在宅患者に対し、個々の患者の実態に応じたきめ細やかな支援を行うため専門医、市の福祉及び介護保険担当、各種サービス提供機関等との連携の下に、対象別の在宅療養支援計画の作成、評価を行う。

(平成27年度)

開催日	疾患名	参加機関	協議内容
平成27年 6月17日	時空慢性 関節痛症	家族・病院NS・SV 居宅介護支援事業 所・訪問看護ステーション・訪問介護事 業所・訪問入浴事業所・福祉医療機器事 業所・保健所	1.退院後のサービス調整 2.患者の現在の状況とケア内 容(病棟NSより) 3.家族の状況確認 4.退院後のケ ア会議日程
平成27年 6月26日	時空慢性 関節痛症	家族・居宅介護支援事業所・訪問看護ス テーション・訪問介護事業所・訪問入浴 事業所・福祉医療機器事業所・保健所	1.退院後のサービス調整 2.家族の状況確認 3.退院後の、患者の状況とケア内容(ケアマネ・訪問看護 師より)

ウ 難病新聞「南風」の発行

平成7年から、原因不明、治療法未確立、経過が慢性にわたる疾患である難病患者・家族の方が、中心となって難病新聞「南風」を発行している。保健所はその活動を支援している。

(平成27年度)

開催時期	対象疾患	参加人数	内容
平成27年 5月20日 13:30～15:30	更新時につどいへの 参加を希望した 患者及び家族	11名	・所長あいさつ・情報提供「目で撮影した風景」志賀本昌氏 ・ストレッチ・難病新聞「南風」のレイアウトについて ・近況報告、情報交換
平成27年 11月25日 13:30～15:30	更新時につどいへの 参加を希望した 患者及び家族	4名	・近況報告、情報交換 ・南風20年のあゆみ ・原稿収集について

10 結核対策

平成27年の管内の有病率は13.8（人口10万対）、罹患率は17.9（人口10万対）であり、塵肺患者の多い海岸部で有病率が高い。結核登録者は平成27年末で40人（患者34人・潜在性結核感染症6人）で、依然多い傾向にある。

結核は過去の病気と考えられている傾向にあるが、若者の不規則な生活や、持病をもつ高齢者が増加していることから、結核が再興する傾向にある。そのため、結核対策としては、検診の受診促進等の啓発はもとより、結核発生時には本人への早期面接、訪問指導、家族及び接触者検診の徹底等を図り、新たな発生・予防に努めている。

(1) 結核新登録者数（活動性分類別・年齢階級別）

（単位：人）

（平成27年）

	活 動 性 結 核								潜在性結核感染症(別掲)
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺外結核活動性	
		総 数	喀痰塗抹陽性			その他結核菌陽性	菌陰性・その他		
			総 数	初 治	回 療				
総 数	13	9	7	7	-	1	1	4	7
0～4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	1
5～9歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30～39歳	-	-	-	-	-	-	-	-	1
40～49歳	1	1	1	1	-	-	-	-	-
50～59歳	1	1	-	-	-	-	1	-	4
60～69歳	-	-	-	-	-	-	-	-	1
70歳～	11	7	6	6	-	1	-	4	-
平成26年	13	11	4	4	-	3	4	2	3

資料：南相模保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

(2) 結核活動性分類別登録者数（受療状況別）

（単位：人）

（平成27年）

受療状況	総 数	活 動 性 結 核						不活動性結核	活動性不明	潜在性結核感染症(別掲)	
		総 数	活動性肺結核			活動性肺外結核					
			登録時喀痰塗抹陽性	登録時その他の菌陽性	登録時菌陰性・その他		治療中			観察中	
総 数	34	14	7	3	1	3	20	-	6	5	
入 院	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
外来治療	11	11	4	3	1	3	-	-	3	-	
治療なし	22	2	2	-	-	-	20	-	3	5	

資料：南相模保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

(3) 結核有病率・罹患率

(単位：人、%)

(平成27年12月末現在)

	登録者数	有病率				罹患率				死亡率	
		活動性結核患者数	有病率	登録時菌陽性肺結核患者数	登録時菌陽性肺結核有病率	新登録患者数	罹患率	菌陽性肺結核患者数	菌陽性肺結核罹患率	死亡者数	死亡率
平成25年	40	14	18.9	10	13.5	17	22.9	6	8.1	1	1.3
平成26年	33	10	13.2	6	7.9	13	17.2	7	9.3	2	2.6
平成27年	34	14	19.3	10	13.8	13	17.9	8	11.0	2	2.7

注：有病率、罹患率を算出する際の基準人口は、毎年10月1日現在人口

有病率、罹患率、死亡率は人口10万対率で表したもの

資料：南部保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

(4) 結核予防（健康診断の実施状況）

(単位：人)

平成27年度

	総数	定 期						実施件数	患者家族	その他
		事業者	学校長	施設の長		市町村長				
				刑事施設	社会福祉施設	65歳以上	その他			
ツベルクリン反応検査	被射者数	4							4	-
	被判定者数	4							4	-
	陰性者数	4							4	-
	陽性者数	-							-	-
集団健康診断実施件数	19						19			
健康診断受診者数	8,639	3,676	638		542	3,738		36	9	
間接撮影者数	4,356	276	638		-	3,442		-	-	
直接撮影者数	4,252	3,400	-		542	296		10	4	
喀痰検査者数	4	4	-		-	-		-	-	
I G R A 検査者数	3							26	5	
被発見者数	結核患者潜在者	-	-						-	1
	性結核感染者	4	1	-		-			-	3
	結核発病の恐れがあると診断された者	10	-	-		-			6	4

資料：（厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」）

(5) 一般住民結核健康診断実施状況

左伯市	一次検診受診者			精密検診受診者				
	対象者	受診者	受診率 (%)	対象者	受診者	受診率 (%)	結核患者	発病の恐れ
15年度	21,649	4,313	18.6	112	42	37.5	-	2
16年度	21,226	3,665	16.5	31	39	48.1	-	-
17年度	21,226	3,738	16.8	72	40	55.6	-	-

(6) 精密検査(従来の管理検診)実施状況

(単位:人、%)

(平成27年度)

	対象者数 (A)	受診者数				受診率 (B)/ (A)	受診者内訳			要医療率 (C)/ (B)
		総数 (B)	保健所実施分	医療機関委託	その他		要医療 (C)	要観察	観察不要	
佐伯市	52	51	2	-	49	90	-	32	19	-

資料: 南部保健所調べ(厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」)

(7) 接触者健診(患者家族健診)実施状況

(単位:人、%)

平成27年度

	対象者数 (A)	受診者数				受診率 (B)/ (A)	受診結果内訳				要医療率 (C)/ (B)
		総数 (B)	保健所実施分	医療機関委託	その他		要医療 (C)		要観察	観察不要	
							結核	潜在性結核感染症			
管内	39	39	39	4	3	100.0	-	-	15	24	-

資料: 保健所調べ

(8) 接触者健診(その他)実施状況

(単位:人、%)

平成27年度

	対象者数 (A)	受診者数				受診率 (B)/ (A)	受診結果内訳				要医療率 (C)/ (B)
		総数 (B)	保健所実施分	医療機関委託	その他		要医療 (C)		要観察	観察不要	
							結核	潜在性結核感染症			
管内	37	37	9	-	23	100.0	1	3	16	17	10.8

資料: 保健所調べ(厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」)

(9) 研修会

実施月日	場所	実施内容	対象者・参加者
2015年10月19日	佐伯市医師会館	結核合同研修会 講話「結核の基礎と患者支援の現状」 講師 西日京子 氏	高齢者施設職員等 12人参加
2015年11月4日	長門記念病院 研修ホール	結核探偵研修会 講話「結核の基礎知識と喀痰採取のポイント及び結核感染対策について」 講師 独立行政法人西別府病院河野和恵氏	病院等看護師等 41人参加
2015年11月20日	佐伯市医師会館	結核医療従事者研修会 講話「結核医療をよりよく勤めるための基本事項」 講師 独立行政法人西別府病院龍川修一氏	医師・看護師等 43人参加

1.1 感染症対策

平成18年10月、現在における感染症の脅威と感染症を取り巻く状況の変化を踏まえた施策を再構築するための法律として「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」が改正され、当保健所では感染症の発生源予防やその蔓延防止に努める施策に取り組んでいるところである。

(1) 感染症発生状況

(単位：人)

(平成27年)

区分	疾患名	大分県	佐伯市
1類	エボラ出血熱	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-
	痘そう	-	-
	南米出血熱	-	-
	ペスト	-	-
	マールブルグ熱	-	-
	ラッサ熱	-	-
2類	急性灰白髄炎	-	-
	結核	-	18
	ジフテリア	-	-
	重症急性呼吸器症候群 (SARS)	-	-
	鳥インフルエンザ	-	-
3類	コレラ	-	-
	細菌性赤痢	-	-
	腸管出血性大腸菌感染症	-	1
	腸チフス	-	-
	パラチフス	-	-
4類	42疾患	-	2
5類	16疾患 (全数報告分)	-	1

資料：大分県感染症発生動向調査事業報告書

(2) 感染症発生動向調査

管内では、感染症発生状況を地域的に把握するため、インフルエンザ5定点、小児科3定点、STD1定点が指定されている。大分県、佐伯市ともにインフルエンザ、感染性胃腸炎の発生報告数が多く、例年、報告数の上位を占めている。

平成27年定点年間発生疾病別報告数

(大分県)

順位	疾病名	件数
1	感染性胃腸炎	24,018
2	インフルエンザ	22,864
3	手足口病	5,503
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5,430
5	伝染性紅斑	2,854
6	ヘルパンギーナ	2,246
7	突発性発疹	1,646
8	水痘	1,505
9	RSウイルス感染症	1,289
10	流行性耳下腺炎	960
11	咽頭結膜熱	774
12	流行性角結膜炎	303
13	マイコプラズマ肺炎	124
14	百日咳	53
15	無菌性髄膜炎	7
16	細菌性髄膜炎	1
16	急性出血性結膜炎	1
18	クラミジア肺炎	-

(佐伯市)

順位	疾病名	件数
1	インフルエンザ	2,798
2	感染性胃腸炎	2,664
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	893
4	手足口病	550
5	伝染性紅斑	436
6	RSウイルス感染症	170
7	水痘	167
8	ヘルパンギーナ	140
9	突発性発疹	137
10	咽頭結膜炎	94
11	マイコプラズマ肺炎	65
12	流行性耳下腺炎	15
13	百日咳	7
14	急性出血性結膜炎	-
14	流行性角結膜炎	-
14	細菌性髄膜炎	-
14	無菌性髄膜炎	-
14	クラミジア肺炎	-

資料：大分県感染症発生動向調査事業報告書

(3) 予防接種実施状況

平成27年度(単位:人)

A類疾病	沈降精製百日せき ジフテリア破傷風 混合ワクチン使用(DPT)				沈降ジフテリア破傷風 混合トキソイド使用(DT)			急性化膿性(異抗原IPV)				沈降精製百日せき ジフテリア破傷風不活化 ポリオ混合ワクチン (DPT-IPV)				日本脳炎				
	第1期				第1期			初回接種				2回目接種				第1期				
	初回接種			追加接種	初回接種		追加接種	第2期	第1回	第2回	第3回	追加接種	初回接種			追加接種	初回接種			追加接種
	第1回	第2回	第3回		第1回	第2回							第1回	第2回	第3回		第1回	第2回	第3回	
0歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	443	441	412	-	-	-	-	-	-
1歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	11	388	-	-	-	-	-
2歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	63	-	-	-	-	-
3歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	9	-	-	17	473	441	40	-	-
4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	5	17	-	1	2	4	20	35	291	-
5歳	-	-	-	1	-	-	-	-	1	3	3	9	-	-	-	2	13	19	77	-
6歳	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	5	3	-	-	-	2	11	13	41	-
7歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	2	7	-
8歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	10	-
9歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	13	25	3
10歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	12	19	-
11歳	-	-	-	-	-	-	-	171	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	21	4
12歳	-	-	-	-	-	-	-	225	-	-	-	-	-	-	-	-	13	15	40	4
13歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	13	-
14歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	10	5
15歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
16歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
17歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	95
18歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	10	56
19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9
計	-	-	-	1	-	-	-	465	4	8	17	40	445	455	437	476	555	562	613	382
(再掲)個別	-	-	-	1	-	-	-	465	4	8	17	40	445	455	437	476	555	562	613	382
(再掲)集団	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

平成27年度(単位:人)

A類疾病	ヒブワクチン				小児月齢表球菌ワクチン				子宮頸がん予防ワクチン			水痘ワクチン	
	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第1回	第2回
0歳	445	440	441	2	445	411	433	-	-	-	-	-	-
1歳	-	4	1	439	-	4	7	437	-	-	-	477	287
2歳	-	1	-	34	1	-	-	28	-	-	-	11	141
3歳	-	1	1	12	-	-	1	3	-	-	-	-	-
4歳	3	-	1	1	3	-	-	1	-	-	-	-	-
5歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
14歳	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
15歳	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	1	-	-
16歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
計	445	446	451	488	450	415	451	461	3	3	5	438	428
(再掲)個別	445	446	451	488	450	415	451	461	3	3	5	438	428
(再掲)集団	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

A類疾病	麻しん・風しん(混合)		A類疾病	麻しん(非接種)		A類疾病	麻しん(非接種)	
	第1期	第2期		第1期	第2期		第1期	第2期
1歳	452	-	1歳	-	-	1歳	-	-
3歳	-	203	5歳	-	-	5歳	-	-
5歳	-	183	6歳	-	-	6歳	-	-
計	452	486	計	-	-	計	-	-
(再掲)個別	452	486	(再掲)個別	-	-	(再掲)個別	-	-
(再掲)集団	-	-	(再掲)集団	-	-	(再掲)集団	-	-

A類疾病		BCG		
		5ヶ月未満	5ヶ月以上 1歳未満	計
佐伯市	接種者数	1	447	448
	(再掲)個別	1	447	448
	(再掲)集団	-	-	-

資料:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

(単位:人) 平成27年

B類疾病		インフルエンザ		
		30歳以上 35歳未満	65歳以上	計
佐伯市	接種者数	28	16,206	16,234
	対象者数	6,665	-	6,665

(単位:人) 平成27年

B類疾病		成人用肺炎球菌ワクチン									計
		30歳以上 35歳未満	65歳相当	70歳相当	75歳相当	80歳相当	85歳相当	90歳相当	95歳相当	100歳相当	
佐伯市	接種者数	-	623	388	564	457	271	162	61	11	2,545
	対象者数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

(4) エイズ対策

国内のHIV感染者・エイズ患者は依然として増加傾向に有り、感染の拡大防止は重要な課題である。南部保健所では「大分県エイズ対策基本指針」に基づき、正しい知識の普及や検査・相談体制の充実を図っている。

ア 事業内容

実施月日	内 容	平成27年度 対象者
平成27年5月1日	HIV検査普及週間 夜間迅速検査	一般住民
平成27年11月16日	エイズ・性感染症予防出前講座	高校生
平成27年11月30日	世界エイズデーコーナーの設置 夜間迅速検査	一般住民

イ エイズ相談及びHIV抗体検査実施状況

(単位:件)

		相談件数			HIV抗体検査			陽性 件数
		総数	電話	来所	総数	スクリーニ ング検査	確認検査	
平成25年度	男	70	12	14	27	12	-	-
	女		12	2		15	-	-
平成26年度	男	52	12	11	13	7	-	-
	女		2	7		6	-	-
平成27年度	男	79	17	21	17	11	-	-
	女		9	12		6	-	-

資料:南部保健所調べ

ウ 特定感染症検査

平成19年11月から肝炎ウイルスと性感染症について、自らの感染状況を認識する機会を提供し、感染の早期発見・早期治療を目的として、相談や検査を実施している。

(単位:件)

		性器クラミジア		梅毒検査	HCV 抗体検査	HBs 抗体検査
		血液	PCR			
平成25年度	総数	5	6	9	9	9
	男	2	3	4	4	4
	女	3	3	5	5	5
平成26年度	総数	8	7	8	9	9
	男	3	3	3	3	3
	女	5	4	5	6	6
平成27年度	総数	12 (3)	5	12	14	14
	男	8 (1)	5	8	9	9
	女	4 (2)	-	4	5	5

注:()に陽性件数を再掲

(5) 消毒インストラクター養成・フォローアップ研修

開催日時	内 容	対 象	参加数
平成27年10月21日 13:00～16:30	<講話> ①施設における感染症対策～消毒インストラクターの役割～ ②トイレの消毒作業について ③正しい手洗いのすすめ	各社会福祉施設職員及び施設長	13
平成27年10月22日 13:00～16:30	<実技演習> ①消毒後の調整方法 ②吐物の消毒方法について		16

(6) 肝炎対策

ア 保健所肝炎検査

平成27年度

	HBs 抗原検査	HCV 抗体検査	HCV 核酸増 幅検査
検査件数	14	14	-
陽性件数	-	-	-

資料：南部保健所調べ

イ B型ウイルス性・C型ウイルス性肝炎治療に対する医療費助成制度

肝炎対策基本法の成立により、平成22年4月に3型慢性肝疾患患者の核酸アナログ製剤治療に対する助成を開始、これまでの自己負担限度額が引き下げられ、従来のインターフェロン治療費助成制度の2回目の利用も認めることになった。平成26年12月にC型慢性肝炎に対するインターフェロン治療（3剤併用）、平成27年5月にはC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変に対するインターフェロンフリー治療が助成対象に追加された。

インターフェロン治療医療費助成申請状況 平成27年度

	総 数	新規申請	再治療
申請件数	0	1	1

核酸アナログ製剤治療医療費助成申請状況 平成27年度

	総 数	新規申請	更 新
申請件数	55	13	52

インターフェロンフリー治療医療費助成申請状況平成27年度

	総 数	新規申請
申請件数	47	47

資料：南部保健所調べ

12 介護保険

管内の要支援・介護認定者数は3,961人となっており、高齢者人口の15.1%が要支援・要介護認定されている。

介護保険サービスの利用状況を見ると、居宅サービス受給者は2,515人、地域密着型（介護予防）サービス受給者は466人、施設サービス受給者は722人となっており、要支援・介護認定を受けた人の93.5%がサービスを利用している。

平成27年度に策定された「（おおいた高齢者いきいきプラン）第6期介護保険事業支援計画」の目標に沿って、圏域における適切な介護サービスの提供及び事務の確保を図るため、介護認定から介護サービスの提供に至るまでの各段階での関係者（認定調査従事者、介護認定審査委員、介護支援専門員）に対し、必要な知識・技能の向上を図り、公平・公正な要介護認定の実施や質の高い介護サービス提供に向けた研修を行っている。

（1）要介護認定者数

（平成28年3月末現在）

	総数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
大分県	65,393	10,337	8,009	13,984	10,479	7,735	8,337	6,511
佐伯市	3,961	606	394	1,056	501	416	544	444

資料：介護保険事業状況報告（平成28年6月末現在の速報値）高齢者福祉課介護サービス事業班作成

（2）介護保険サービス受給状況

ア 居宅サービス受給者内訳

（平成23年1月サービス利用分）

	総数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
大分県	42,777	7,056	6,078	10,843	7,972	4,721	3,699	2,408
佐伯市	2,515	416	310	755	352	260	347	175

資料：介護保険事業状況報告（平成28年6月末現在の速報値）高齢者福祉課介護サービス事業班作成

イ 地域密着型サービス受給者内訳

（平成23年1月サービス利用分）

	総数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
大分県	5,007	96	95	996	992	952	1,076	760
佐伯市	466	6	16	162	76	62	78	66

資料：介護保険事業状況報告（平成28年6月末現在の速報値）高齢者福祉課介護サービス事業班作成

ウ 施設サービス受給者内訳

（平成28年1月サービス利用分）

	総数	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設
大分県	10,036	4,922	4,578	559
佐伯市	722	342	379	2

資料：介護保険事業状況報告（平成28年6月末現在の速報値）高齢者福祉課介護サービス事業班作成

※同一月に2施設以上でサービスを受けた場合、施設毎にそれぞれ受給者数を計上し、受給者総数には1人と計上するため、3施設の合算と総数は一致しない。

(3) 居宅サービス事業所等の数

区 分	大分県	佐伯市
指 定 総 数	8,472	951
訪 問 介 護	462	43
訪 問 入 浴 介 護	29	2
訪 問 看 護	580	30
訪 問 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	243	9
居 宅 療 養 管 理 指 導	1,693	107
通 所 介 護	345	17
通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	145	8
短 期 入 所 生 活 介 護	137	5
短 期 入 所 療 養 介 護	117	5
特 定 施 設 入 居 者 生 活 介 護	40	4
福 祉 用 具 貸 与	90	6
特 定 福 祉 用 具 販 売	90	7
居 宅 介 護 支 援	442	25
介 護 予 防 訪 問 介 護	444	41
介 護 予 防 訪 問 入 浴 介 護	27	1
介 護 予 防 訪 問 看 護	583	30
介 護 予 防 訪 問 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	245	9
介 護 予 防 居 宅 療 養 管 理 指 導	1,695	105
介 護 予 防 通 所 介 護	447	32
介 護 予 防 通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	145	8
介 護 予 防 短 期 入 所 生 活 介 護	136	15
介 護 予 防 短 期 入 所 療 養 介 護	117	5
介 護 予 防 特 定 施 設 入 居 者 生 活 介 護	38	4
介 護 予 防 福 祉 用 具 貸 与	86	6
特 定 介 護 予 防 福 祉 用 具 販 売	90	7
施 設 総 数	207	12
介 護 老 人 福 祉 施 設	85	7
介 護 老 人 保 健 施 設	73	5
介 護 療 養 型 医 療 施 設	49	0

資料：大分県ホームページ「介護保険指定事業所等一覧」より（H28. 4. 1現在） ※休止中施設を除く

(4) 地域密着型サービス事業所等の数

区 分	大分県	佐伯市
指 定 総 数	751	85
定 期 巡 回 ・ 随 時 対 応 型 訪 問 介 護 看 護	6	2
夜 間 対 応 型 訪 問 介 護	9	0
認 知 症 対 応 型 通 所 介 護	65	6
小 規 模 多 機 能 型 居 宅 介 護	41	2
認 知 症 対 応 型 共 同 生 活 介 護	131	14
地 域 密 着 型 特 定 施 設 入 居 者 生 活 介 護	8	2
地 域 密 着 型 介 護 老 人 福 祉 施 設 入 居 者 生 活 介 護	46	6
複 合 型 サ ー ビ ス	7	1
介 護 予 防 認 知 症 対 応 型 通 所 介 護	62	6
介 護 予 防 小 規 模 多 機 能 型 居 宅 介 護	38	2
介 護 予 防 認 知 症 対 応 型 共 同 生 活 介 護	129	14
介 護 予 防 支 援 事 業 所	60	1
地 域 密 着 型 通 所 介 護	153	9

資料：大分県ホームページ「介護保険指定事業所等一覧」より（H28. 4. 1現在） ※休止中施設を除く

(5)介護保険関連研修

介護認定審査会委員及び認定調査員の研修及び適正化検討会

研修会名	対象者 (会議については参加者)	開催日	参加者	内容
認定調査員 研修会	認定調査員 (新規)	平成27年 4月17日	7人	1 介護保険制度の最近の動向 2 佐伯市の介護認定の現状 3 介護認定の基本設計及び認定調査の留意点 4 認定調査の実施方法
		平成27年 12月7日	3人	
	認定調査員 (現任)	平成27年 7月24日	18人	審査会委員(現任)研修に聴講参加
		平成27年 12月7日	36人	1 介護保険制度の最近の動向 2 佐伯市の介護認定の現状 3 介護認定の基本的な考え方 4 ①経験者グループ 介護認定審査会の手順とポイント 模擬審査会 ②基礎グループ 認定調査の実施方法について
介護認定審査会 委員研修	審査会委員 (現任)	平成27年 7月24日	44人	講義 「審査判定手順を事例を通して振り返る」 講師 一般財団法人 福祉サービス評価機構 臨床介護研究・研修センター 所長 奥住 浩代氏
介護保険運営 適正化検討会	佐伯市・県高齢 者福祉課・南部 保健所	平成27年 8月20日	8人	佐伯市の認定状況と課題について協議
	佐伯市・竹田市・ 豊後大野市・県 高齢者福祉課・ 豊肥保健所・南 部保健所	平成27年 10月30日	15人	1 講義 「大分県の介護認定の現状・課題」(業務分析データ から) 高齢者福祉課 2 報告・協議 「各市の介護認定審査会・認定調査の現状・課題に ついて」 3 情報交換

1.3 介護予防

介護保険法の目的である高齢者の「介護予防」「自立支援」「尊厳保持」の観点から、要介護状態となっても住み慣れた地域で安心して暮らせるための包括的なケア体制整備が求められている。この体制整備の一環として関係機関との検討会を実施した。

(1) 圏域介護予防検討会・佐伯地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会

介護予防事業に係る佐伯市圏域の実態をふまえて、関係機関の連携のもと介護予防事業の効果的な推進を図るため開催した。

実施日時	場所	内容	参加者
平成27年7月21日 18:30～20:30	南部保健所 会議室	1 佐伯市の取組について (1) 介護保険の動向と佐伯市地域ケア会議の進捗状況 (2) 介護予防・日常生活支援総合事業の状況 (3) 一次予防に関すること 2 南部圏域佐伯地域リハビリテーション広域支援センターの活動について 3 平成26年度介護関連予防事業実績及び平成27年度計画について 4 意見交換「介護予防に関する各団体の取組について」	医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、訪問看護師、介護支援専門員、管理栄養士、歯科衛生士、介護老人保健施設、社会福祉協議会、地域リハビリ調整者、地域包括支援センター、佐伯市の代表 26人

※佐伯地域リハビリテーション広域支援センターとの共催

1.4 在宅医療連携拠点体制整備事業

地域住民の誰もが可能な限り住み慣れた地域で必要な医療、介護サービスを受け、安心して自分らしい生活が送れるように、平成25年度から佐伯市医師会、佐伯市と協働して在宅医療・介護連携体制の整備に取り組んでいる。

(1) 佐伯地域保健委員会在宅医療対策小委員会

南部圏域の在宅医療・介護連携の現状分析、課題の抽出及び課題解決への取組みを検討するため、在宅医療対策小委員会に参画した。

実施月日	内 容	参加者
平成27年 7月13日	・在宅医療連携拠点体制整備事業に関する経過報告について ・平成27年度事業の取組みについて ・意見交換	29人
平成27年 11月27日	・平成27年度事業の経過報告と今後の計画について ・意見交換	
平成28年 3月9日	・平成27年度の取組状況について ・来年度の取組みについて	

(2) 多職種向け研修会

佐伯地域での在宅医療・介護連携をより一層推進するためには、医療・福祉関係機関やそこに従事する介護支援専門員、看護師等多職種が連携する必要があり、そうした取組の先進事例を学ぶとともに、課題や課題解決に向けた取組について考える機会として参画した。

開催日	開催場所	講師	内容	参加者
平成27年 8月27日	佐伯市医師会館	大分県福祉保健部参事監 藤内 修二氏	講演「在宅医療・介護の連携推進について」	在宅医療に携わる医師、コメデノカル等 39人
平成27年 10月23日	佐伯市保健福祉総合センター和楽	大分県福祉保健部参事監 藤内 修二氏	講演「在宅医療・介護の連携推進について」 グループワーク「連携ガイド様式検討」	在宅医療に携わる他職種 130人

(3) 住民向け研修会

一般住民を対象に在宅医療・介護連携についての理解を深めてもらうことを目的とした研修会に参画した。

開催日	開催場所	講師	内容	参加者
平成28年 1月30日	佐伯市保健福祉総合センター和楽	四国医療産業研究所所長 医学博士 榎本 真幸氏	講演「ときどき医療ときどき介護そしてときどき就労～元気高齢者を生み出す医療・介護そして地域～」	一般市民78人 その他52人

1.5 看護対策

佐伯地域の看護職員確保定着推進プランに基づき、看護職員の連携強化及び資質の向上を図るとともに、地域住民に対して看護活動を普及するため取り組んでいる。

(1) 「看護の日」及び「看護週間」事業

1994年（平成7年）に制定された「看護の日」の普及啓発を通して、県民一人ひとりが看護について関心を高め理解を深めるとともに看護の明るくイメージづくりを図り、看護職員等の就業を促進し、活力ある長寿社会に寄与するため実施した。

ア ふれあい看護体験

実施日時	体験施設	内 容	参 加 者
平成27年5月12日 (火) 11:00～16:30	①南海医療センター ②長門記念病院 ③佐伯中央病院 ④西田病院 ⑤曾根病院	看護師や助産師の仕事 体験	佐伯市内の高等学校 4校の3年生 40人

イ 一日まちの保健室

実施日時	場 所	内 容	利用者及びスタッフ
平成27年5月16日 (土) 10:00～14:00	トキハイダスト リー佐伯店ひまわ りホール	骨密度・血圧・体脂肪・血 糖測定、一般・栄養・もの 物忘れ相談、高齢者疑似体 験、介護予防・健康体操、 訪問看護紹介	利用者：住民223人 スタッフ：佐伯市内の看護職員等 72人 腎臓病療養指導士 佐伯市保健師 南都保健所保健師

(2) 看護の地域ネットワーク推進事業

佐伯地域における病院の看護管理者及び診療所・介護施設・訪問看護ステーション・行政の看護職代表の15人が、地域の看護課題解決に向けた研修及び会議の企画・運営・評価を行い、「佐伯地域看護職員確保定着推進プラン第3期」を策定した。

また、地域包括ケアシステム推進に向けた看護職員の連携強化と多職種との連携促進を図った。

ア 看護ネットワーク推進会議

実施日時	議 程 内 容	出席者
平成27年4月24日 11:00～12:00	1 平成27年度年間專業確認 ① 「看護の日」・「看護週間」事業 ② 看護連携強化フォーラム（災害看護）10月17日確定 ③ 看護確保定着推進プラン第3期策定スケジュール確認 2 情報提供・意見交換 ① 診療所看護連携研修 ② 訪問看護集会	12人
平成27年5月15日 11:00～12:00	1 「看護の日」・「看護週間」事業の具体協議 ふれあい看護体験、一日まちの保健室 2 エキスパート研修計画提出依頼 3 情報提供・意見交換 ① 診療所看護連携研修 ② 訪問看護集会 ③ 平成27年度介護報酬改定概要 ④ 特定行為に係る研修制度（平成27年10月スタート）	15人
平成27年6月19日 11:00～12:00	1 南都医療圏域入退院時情報共有ルール策定事業の説明 入退院時情報共有実態調査（調査依頼） 2 「看護の日」・「看護週間」事業の実施報告・評価 3 看護研修の年間專業調整及び確定 ① エキスパート研修（年14回）の日程調整 ② 看護職主任級研修 7月13日 ③ 介護施設等看護職員サポート会議 7月19日 ④ 新人ナースサポート研修 8月5日 4 看護職員確保定着に関する実態調査依頼 5 情報提供・意見交換 ① 診療所看護連携研修 ② 訪問看護集会	11人

実施日時	協議内容	出席者
平成27年7月17日 11:04～12:00	1 看護研修の運営及び役割協議 ① エキスパート研修進捗確認 ② 看護職主任級研修 (7月23日) ③ 介護施設等看護職員サポート会議 (7月29日) ④ 新入人ナースサポート研修 (8月1日) 2 看護職員確保定着に関する実態調査回収 3 情報提供・意見交換 ① 診療所看護連携研修 ② 訪問看護集会 ③ 南都医療圏域入退院時情報共有実態調査回収	12人
平成27年9月18日 11:04～12:00	1 看護連携強化フォーラム(災害看護)運営協議 2 看護職員確保定着実態調査結果 3 看護確保定着推進第3期プラン策定協議 4 情報提供・意見交換 ① 診療所看護連携研修 ② 訪問看護集会 ③ 在宅医療・介護連携推進における専門職研修会の案内	10人
平成27年10月16日 11:04～12:00	1 看護連携強化フォーラム(災害看護)打合せ 2 エキスパート研修の広報(保健所ホームページに掲載) 3 看護確保定着推進第3期プラン策定協議 4 上半期研修の評価 5 情報提供・意見交換 ① 診療所看護連携研修 ② 訪問看護集会 ③ 南都医療圏域入退院時情報共有実態調査結果 ④ 結核研修及び直接服薬確認療法(DOTS)支援の説明	9人
平成27年11月20日 11:04～12:00	1 看護連携強化フォーラム(災害看護)実施評価 2 エキスパート研修実施報告等 3 大分県看護の地域ネットワーク推進事業に関する調査協力依頼 4 看護確保定着推進第3期プラン策定協議 5 情報提供・意見交換 ① 診療所看護連携研修 ② 訪問看護集会	9人
平成27年11月18日 11:04～12:00	1 介護老人施設と医療機関等の看護職員合同会議協議 2 エキスパート研修実施報告等 3 大分県看護の地域ネットワーク推進事業に関する調査管内分報告 4 看護確保定着推進第3期プラン策定協議 5 情報提供・意見交換 ① 診療所看護連携研修 ② 訪問看護集会 ③ 佐伯市在宅医療・介護連携推進事業講演会の案内 ④ 看護サミットの案内	7人
平成28年1月22日 11:00～14:00	1 エキスパート研修(後期)の周知 2 介護老人施設・医療機関等看護職員連携会議打合せ 3 来年度事業計画協議 4 情報提供・意見交換 ① 診療所看護連携研修 ② 訪問看護集会 ③ 大分県看護サミット ④ 感染症情報※インフルエンザ流行 注意報レベル	12人
平成28年3月15日 11:00～14:00	1 エキスパート研修実施報告 訪問看護(1月27日) 認知症看護(2月26日) 2 介護老人施設及び医療機関等看護職員連携会議評価(1月22日) 3 生命と看護の授業実施報告(1月22日) 4 看護の地域ネットワーク推進事業評価及び報告書作成 5 平成28年度看護職研修・会議の実施計画 ①看護の日の専業 ②看護ネットワーク推進会議のあり方検討(年6回) 6 情報提供・意見交換 ①診療所看護連携研修年間実績 ②看護確保定着推進プラン佐伯地区版(第3期)完成等	9人

イ 看護職員の確保定着に関する実態調査

実施期間	調査対象	調査方法	調査内容
平成27年 6月18日～7月17日	佐伯地域の病院に 勤務する常勤看護 職員	佐伯地域の8病院の看護管 理者に依頼 (回収率100%)	看護職員の確保定着に関する実態調査

ウ 新人ナースサポート研修

実施日時	場 所	内 容	参加者
平成27年8月5日 11:00～16:00	佐伯市保健福祉 総合センター 和楽 第1会議室	講演及びグループワーク 「ストレス・マネージメント」 講師：大分県立看護科学大学 准教授 岡根 剛氏	41人

エ 看護職主任級研修

実施日時	場 所	内 容	参加者
平成27年7月23日 11:00～17:00	佐伯中央病院 研修室	講演「看護管理概論」 講師 塩月内科小児科医院 看護師長 (認定看護管理者) 北谷 玲子氏 講演「看護管理の実践」 講師 佐伯中央病院 副院長兼看護局長 (認定看護管理者) 甲斐かつ子氏	51人

オ 介護施設等看護職員サポート会議

実施日時	場 所	内 容	参加者
平成27年7月25日 11:00～17:00	佐伯総合庁舎 大会議室	看護・介護に関する情報提供 ○佐伯市の現状について 説明者 佐伯市地域包括支援センター 副主幹 村上美香氏 ○当会議の歩みと看護・介護に関する最新情報 説明者 介護老人保健施設 鶴見の太陽 副施設長 廣瀬 福美氏 ○入退院時情報共有ルール策定事業について 説明者 南部保健所健康安全企画課 技師 井上 亜由美 グループワーク ○継続課題「スムーズな受診に向けた情報共有策式の検討」	31人
平成28年1月23日 15:00～17:00	佐伯市医師会館 大研修室	説明「在宅医療・介護連携に係る南部地域の動き」 ○南部医療圏域入退院時情報共有ルールについて 説明者 南部保健所健康安全企画課 主任 井上 亜由美 ○在宅医療・介護の連携ガイド(案)等について 説明者 佐伯市地域包括支援センター 副主幹 村上 美香氏 ○日本看護協会モデル事業(医療機関受診連絡票)について 説明者 介護老人保健施設 鶴見の太陽 副施設長 廣瀬 福美氏 グループワーク「介護老人施設と医療機関等の連携」 ファシリテーター 南海医療センター 看護部長 田中 由美子氏 長門記念病院 看護部長 金田 松恵氏 百田病院 看護部長 丸山 たみえ氏 佐伯中央病院 副院長兼看護局長 甲斐 かつ子氏 御手洗病院 看護師長 浅井 和恵氏 塩月内科小児科医院 看護師長 北谷 玲子氏 介護老人保健施設鶴見の太陽 副施設長 廣瀬 福美氏 助言者 訪問看護ステーションさいき 管理者 寺嶋 和子氏 訪問看護ステーション長門 管理者 重久 千勢氏 訪問看護ステーション佐伯の太陽 管理者 安藤 和子氏 佐伯市医師会訪問看護ステーション 管理者 増野 愛子氏	47人

カ 看護連携強化フォーラム

実施日時	場 所	内 容	参加者
平成27年10月17日 14:30～16:30	佐伯市保健福祉 総合センター 和楽 大研修室	講演「災害看護～東日本大震災での救護活動と平時の備え」 講師 石巻赤十字病院 副院長兼看護部長 金 愛子氏	165 人 管外 18人含

キ 生命と看護の授業

実施日時	場 所	内 容	参加者
平成27年10月16日 13:30～14:30	佐伯市立 大入島小学校	講話「助産師が伝える生命の神秘さと大切さ」 演習「妊婦体験」 講師 西田病院 助産師 河合 美由紀氏 助手 西田病院 助産師 廣末 絵梨香氏	13人
平成28年1月21日 10:25～11:25	佐伯市立 木立小学校	講話「助産師が伝える生命の神秘さと大切さ」 演習「妊婦体験」 講師 西田病院 助産師 河合 美由紀氏 助手 西田病院 助産師 真柴 由香氏	26人

ク 看護職エキスパート研修【独自】

医療機関及び認定看護師の地域貢献のひとつとして、各病院の得意テーマや認定看護師が講師となり研修を行っている。計画的に研修に参加できるように、年間研修計画を一括して保健所から看護職の属する医療機関・介護施設等に通知している。

実施日時	場 所	内 容	参加者
平成27年7月3日(金) 17:30～18:30	西日病院 会議室	病児保育の紹介 講師 甲斐 百代氏	9人
平成27年7月16日 15:00～16:30	佐伯中央病院 研修室	「大分県立看護 科学大学院NP コース修了者 による薬理学コ ース」	20人
平成27年8月20日 15:00～16:30		抗生剤 講師 NPコース修了者 塩月 成則氏	22人
平成27年9月17日 15:00～16:30		高血圧・高脂血症 講師 NPコース修了者 塩月 成則氏	14人
平成27年9月5日 19:00～20:30	佐伯保養院 多目的ホール	認知症について 講師 院長 廣瀬 就信氏	82人
平成27年9月8日 17:30～18:30	南海医療センター 大会議室	突出痛に使用する鎮痛薬と看護 講師 がん生疼痛認定看護師 高次 美香氏	35人
平成27年10月1日 15:00～16:30	佐伯中央病院 研修室	「大分県立看護 科学大学院NP コース修了者 によるフィジカ ルアセスメント コース」	23人
平成27年11月19日 15:00～16:30		総論・呼吸器(予習内容:解剖生理) 講師 NPコース修了者 廣瀬 福美氏	26人
平成27年12月17日 15:00～16:30		腹部 (予習項目:解剖生理、便秘・下痢等の腹部症状) 講師 NPコース修了者 塩月 成則氏	17人
平成27年11月6日 18:00～19:30	佐伯市保健福祉 総合センター和楽 第1会議室	整形外科の看護～携骨遠位端骨折患者の看護～ 講師 曾根南院 門田 譲氏、松下 かおる氏	43人
平成27年11月25日 17:30～18:30	南海医療センター 大会議室	インフルエンザ・ノロウイルス対策 講師 感染管理認定看護師 戸野 智美氏	88人
平成27年12月3日 17:30～19:30	南海医療センター 大会議室	ストーマケア 講師 皮膚排泄ケア認定看護師 大良 和恵氏、迫田 英佐氏	40人

実施日時	場 所	内 容	参加者
平成28年1月27日 17:30~19:00	佐伯中央病院 研修室	①訪問看護の魅力 ~看護師が運営するステーション 講師 訪問看護認定看護師 負矢 由里子氏 ②病院から在宅へつなげるために 講師 緩和ケア認定看護師 安藤 和子氏	35人
平成28年2月23日 15:30~16:30	長門記念病院 研修ホール	認知症の人々の看護 ~認知症ケアの基本と周辺症状(BPSD)の対応~ 講師 認知症看護認定看護師 宮脇 洋氏	35人
年14回 延参加人数 489人			

ケ 佐伯地域診療所看護連携【独自】

診療所看護職の連携強化と情報共有、かかりつけ医療機関の看護職としての質の向上、住民が安心して受診・相談しやすい医療・看護の提供を目指し、平成25年11月に「佐伯地域診療所看護連携※1」として発足した。

診療所の看護職が参加しやすい18:20から行っている。研修内容によって、診療所看護職だけでなく介護施設や訪問看護ステーションの看護職や介護職の参加も呼びかけている。

なお、8月からは、日本看護協会もモデル事業として実施した。

※1 発起人は、佐伯地域看護ネットワーク推進会議診療所代表メンバー（塩月内科小児科医院 看護師長（認定看護管理者）北谷 玲子氏）であり、事務局は塩月内科小児科医院にある。

実施期日	場 所	内 容	参加者
平成27年4月23日	長門記念病院 大ホール	診療所及び介護施設看護職合同研修 「災害発生時に看護職としてどう動くべきか」 講師 佐伯消防本部 消防総務課 課長補佐 負矢 裕紀氏	63人
平成27年5月22日	アステム 会議室	介護保険のシステムについて、平成27年診療報酬改定について 講師 佐伯市高齢者福祉課介護保険係 亀井 直美氏 佐伯市地域包括支援センター 村上 美香氏	43人
平成27年6月5日	佐伯市文島公民館	診療所看護職の進学について情報交換と進学支援 講師 塩月内科小児科医院 看護師長 北谷 玲子氏	12人
平成27年7月24日	佐伯市文島公民館	「AHA心臓蘇生と救急心血管治療のためのガイドライン2010」 変更点ABCでなくCAB（研修報告） 講師 塩月内科小児科医院 看護師 石上 祐子氏	17人
平成27年8月28日	和楽 会議室	肝臓疾患についてC型肝炎とB型肝炎について 最新の治療と肝成金手続きについて 講師 杉谷診療所 院長 井上 雅公氏(大分県医師会常任理事)	53人
平成27年9月30日	和楽 会議室	「認知症の看護」 認知症ケアの基本と周辺症状 講師 長門記念病院 認知症看護認定看護師 宮脇 洋氏	34人
平成27年10月23日	和楽 会議室	腎・膀胱疾患について (尿酸値の考え方、活動性膀胱炎、学校腎健診について) 講師 つつみ泌尿器医院 院長 堤 智昭氏	42人
平成27年11月26日	西田病院 大研修室	口腔ケアの必要性 ~誤嚥性肺炎の予防と全身の健康状態の維持向上について 講師 鶴岡クリニック 副院長 森崎 宣規氏 (佐伯市地域保健委員会 歯科保健小委員会委員)	38人
平成28年1月28日	アステム 会議室	診療所における感染管理について 講師 津久見中央病院 感染症認定看護師 戸日 美穂子氏	33人
平成28年3月5日	佐伯市末水津地区 色利センター	地域の高齢者と交流会 講話「物忘れと認知症について」 実技「認知症予防のための体操」 講師 鶴見の太陽 副施設長 廣瀬 福美氏 鶴見の太陽 作業療法士 五条 亜寿香氏	52人
年10回 延参加人数 387人			

コ 訪問看護連絡集会【独自】

平成25年度からの保健所主催訪問看護ステーション連絡会を受けて、看護ネットワーク推進会議メンバーである訪問看護ステーション代表が世話人となって平成26年に発足した。

佐伯地域には訪問看護ステーションは1施設あり、各訪問看護ステーション間の連携強化と訪問看護の人材育成に向けて、奇数月は事例検討、偶数月は運営会議を行っている。

実施期日	場 所	内 容		参加者
平成27年4月17日	佐伯の太陽 訪問看護 ステーション	会議	今年度研修会内容計画と説明 訪問看護連絡協議会への加入依頼 佐伯市の訪問看護の現状	5人
平成27年5月15日		事例検討	もう一度痛みについて考える 事例からアセスメント・介入・評価まで	10人
平成27年6月19日		会議	第8回事例発表依頼 研修講師依頼について 各ステーションの現状報告と連携について	3人
平成27年7月17日		事例検討	在宅看取りに必要とされる資源	7人
		会議	平成28年度総会報告、連絡協議会の役割について 在宅連携シートの説明	5人
平成27年8月20日		事例検討	訪問看護を拒否する家族の関わりを通して対応を考える	12人
平成27年10月8日		会議	在宅医療推進フォーラム等研修案内 前半訪問看護研修についての振り返りと今後の展開	3人
平成27年11月19日		事例検討	平原優美先生講義資料・伝達研修	8人
		会議	在宅連携シートの活用について	4人
平成28年1月27日		佐伯中央病院 研修室	研修	訪問看護の魅力 病院から在宅へつなげるために
平成28年2月18日	佐伯の太陽 訪問看護 ステーション	会議	第8回事例発表会報告 次年度事例発表について	3人
平成28年3月11日		研修	コミュニケーション技術 家族支援(社会福祉士の視点)	5人
年10回 延参加人数 75人				

16 保健師活動状況

(1) 保健師配置状況

(単位:人)

平成37年度

南部保健所		佐伯市		
健康安全企画課	地域保健課	健康増進課	障がい福祉課	高齢者福祉課
1	7	22	2	4

(2) 家庭訪問実施状況

(単位:人)

年度		総数		母子保健													
				妊婦		産婦		新生児 (未熟児を除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児を除く)		幼児		その他	
		実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
25	南部保健所	122	285	-	-	11	19	1	1	8	8	3	10	4	8	12	22
	佐伯市	1,455	2,185	12	18	521	543	27	28	19	35	496	538	116	212	18	26
26	南部保健所	105	272	-	-	4	9	-	-	1	1	2	8	3	4	-	-
	佐伯市	1,316	1,777	5	9	201	218	19	21	28	36	478	550	111	225	14	31
27	南部保健所	99	303	-	-	5	9	-	-	-	-	6	9	1	1	5	26
	佐伯市	1,488	1,899	8	12	448	460	71	75	15	16	376	428	118	190	5	22

年度		精神		難病		結核		感染症 (結核を除く)		老成人		その他	
		実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
25	南部保健所	41	133	18	34	21	60	-	-	-	-	-	-
	佐伯市	131	667	4	15	/	/	/	/	98	112	-	-
26	南部保健所	37	111	19	26	30	89	5	8	4	7	-	-
	佐伯市	141	480	0	0	/	/	/	/	190	179	-	-
27	南部保健所	41	116	11	25	29	117	-	-	-	-	-	-
	佐伯市	121	347	2	2	/	/	/	/	192	150	198	202

資料: 地域保健事業報告、保健所調べ

(3) 健康相談実施状況

(単位:人)

年度		母子		精神		難病		老成人												総合健康相談		
								重点目標相談														
		実	延	実	延	実	延	高血圧		脂質異常		糖尿病		認知疾患		骨粗鬆症		女性の健康		病態別		
								開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数
25	南部保健所	191	360	17	178	644	1,333	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	佐伯市	1,711	2,458	186	833	0	0	24	28	3	3	19	19	-	-	-	-	51	231	5	7	740
26	南部保健所	121	312	80	179	668	1,570	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	佐伯市	1,297	1,985	119	487	5	11	17	17	2	2	1	1	1	7	5	23	84	296	6	8	243
27	南部保健所	81	160	27	209	714	1,110	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	佐伯市	1,297	1,899	186	635	3	4	31	17	2	2	14	18	-	-	31	112	7	7	67	235	265

資料: 地域保健事業報告、保健所調べ (電話相談は除く)

1.7 原爆被爆者対策

被爆者に対する保健、医療及び福祉にわたる総合的な援護対策を行うための「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、管内の原子爆弾被爆者に対して、医療特別手当・健康管理手当・保健手当及び介護手当等を状況に応じて支給するとともに、各種健康診断等を実施している。

管内の原子爆弾被爆者の年齢構成は、90歳代11人、80歳代が31人、70歳代が11人、となっており、年々高齢化が進むため、健康管理については、一層の支援が必要である。

(1) 被爆者健康手帳交付及び各種手当等の支給状況

(単位：件)

	健康手帳交付数	各種手当支給状況					
		健康管理手当	保健手当		介護手当	医療特別手当	葬祭料
			保健手当Ⅰ	保健手当Ⅱ			
平成25年度末	63	43	3	1	2	4	1
平成26年度末	58	39	2	1	1	3	5
平成27年度末	53	36	2	1	1	4	5

資料：南部保健所調べ

(2) 被爆者健康診断実施状況

(単位：人)

(平成27年度)

	一般検査				希望による健康診断【がん健診等】				二世健康診断	
	対象者数	受診者数	受診率(%)	要精密検査者数	対象者数	受診者数	受診率(%)	要精密検査者数	受診者数	要精密検査者数
1回	58	18	31.0	4	55	7	12.7	-	10	1
2回	55	13	23.6	1						

資料：南部保健所調べ

18 献血対策

最近の輸血医療では、輸血による感染症や副作用を軽減させるうえで、400ml献血、成分献血から調整された血液による輸血が大半を占めていることから、移動献血では特に、400ml献血の確保に努めている。

(1) 献血状況

(単位：人、%)

	区 分	目 標	献 血 数	達 成 率
平成25年度	200ml	75	110	146.7
	400ml	1,480	1,436	100.4
平成26年度	200ml	75	87	116.0
	400ml	1,500	1,495	99.7
平成27年度	200ml	60	28	46.7
	400ml	1,500	1,472	98.1

資料：大分県赤十字血液センター「献血実績報告」及び「事業概要」

19 温泉

(1) 温泉地別源泉数等調

(平成28年3月31日現在)

温泉地名	源泉 総数 (A+B)	利用源泉数 (A)		未利用源泉数 (B)		温度別源泉数				湧出量 l/分	
		自噴	動力	自噴	動力	25℃ 未満	25℃以上 42℃未満	42℃ 以上	噴 気	自 噴	動 力
佐伯市	1	1	1	-	1	3	-	-	-	1	60

資料：南部保健所調べ

(2) 温泉利用許可施設数調

(平成28年3月31日現在)

	温泉利用許可施設数 (旅館、ホテル、公衆浴場等)	
	浴用	飲用
佐伯市	10	-

資料：南部保健所調べ

(2) 毒物劇物関係施設及び立入検査実施状況

(単位:件)

(平成27年度)

	立入検査又は届出施設数	違反児童数										特異						
		児童		少年		若年		少年		若年		その他		その他		合計		
		違反	立入	違反	立入	違反	立入	違反	立入	違反	立入	違反	立入	違反	立入	違反	立入	
総数	60	6	2	3	13	2	-	-	-	1	1	1	1	1	-	-	2	-
児童	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
少年	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般産業	29	5	1	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
農薬用品器具販売業	11	1	1	2	7	2	-	-	1	1	1	1	1	-	-	2	-	2
特定品目販売業	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気メッキ事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金属処理事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
毒劇物製造事業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第22条5項の者	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料: 南警察署調べ

(3) 業務関連事業実施状況

ア 薬物乱用防止教室実施状況

(平成27年度)

	小学校	中学校	高等学校
実施回数	1	10	2
啓発人数	16	1,259	965

資料: 南警察署調べ

イ 6.26ヤング街頭キャンペーン

(平成27年度)

実施日	場所	参加団体	参加者数	啓発人数
平成27年5月17日	トキハインダストリー佐伯店前	管内済等学校生徒、薬物乱用防止指導員及びその家族、薬学部実習生	51	350

資料: 南警察署調べ

ウ 薬物乱用防止研修会開催状況

(平成27年度)

実施日	行 事 名	参加者数
平成27年5月18日	薬物乱用防止指導員南地区協議会・研修会	19名

資料: 南警察署調べ

エ 薬と健康の週間行事

(平成27年度)

実施日	行 事 名	内 容	参加者数等
平成27年10月15日	薬と健康フェア 1) 健康相談コーナー 2) 調剤体験教室 3) 市民セミナー 4) 薬物乱用防止啓発車両の展示	1) 健康相談コーナー ①簡易測定器を用いた簡易検査の実施 【項目】血糖、HbA1c、血圧、体重・体組成、 尿酸値 ②薬剤師によるお薬に関する相談応答の実施 2) 調剤体験教室 菓子に薬に見立て、模擬調剤を実施。主に小中学生を対象に処方せんの見方、薬袋封筒の方法などの体験学習を実施 3) 市民セミナー ①病院勤務医師による講演 自ら取り組む健康管理と題し、講演を実施 ②食育セミナー 食を通じた健康づくりについて講演を実施 4) 薬物乱用防止啓発車両の展示 大分県警察本部が所有する薬物乱用防止啓発車両『ハッピースマイル21』を展示	1) ①簡易測定: 112名 ②お薬相談: 4名 2) 27名 3) ①医師による講演: 80名 ②食育セミナー: 40名 4) 30名

資料: 南警察署調べ

2.1 食品衛生

食中毒をはじめ飲食に起因する事故の発生防止と食の安全・安心を確保するため、営業許可施設及び給食施設等に対して、監視指導、講習会、啓発活動などを行った。

また、アレルギー物質をはじめ食品の適正表示については、スーパー、道の駅等の食品販売店に対して、振興局と合同監視を実施することにより、食品表示の適正化を図った。出前講座では、学校給食調理従事者等を対象に、ノロウイルス等による食中毒防止対策などの食品衛生に関する講習会を実施した。

(1) 監視指導

ア 許可を要する食品関係営業施設

(単位：ヵ所、件)

(平成27年度)

施設		営業施設数 (年度末現在)	監視・指導施設数
総 数		1,864	691
飲食店	一般食堂・レストラン等	452	140
	仕出し屋・弁当	92	17
	旅館	46	5
	その他の	322	149
菓子(パンを含む)製造業		153	60
乳 類		0	0
特別牛乳さく取処理業		0	0
乳 製 品 製 造 業		0	0
集 乳		0	0
魚 介 類 販 売 業		165	92
魚介類せり売り営業		6	8
魚肉ねり製品製造業		28	10
食品の冷蔵または冷蔵		18	9
から揚げまたはびん詰食品製造業		3	2
喫茶店		122	14
あん 餅 製 造 業		1	1
アイスクリーム類製造業		2	1
乳 類 販 売 業		150	16
食 肉 惣 菜 業		11	5
食 肉 販 売 業		115	42
食 肉 製 品 製 造 業		2	1
乳 製 菌 飲 料 製 造 業		0	0
食 用 油 類 製 造 業		2	1
マーガリン又はショートニング製造業		0	0
み そ 製 造 業		20	10
醬 油 製 造 業		0	0
ソ ー ス 類 製 造 業		1	1
酒 類 製 造 業		3	2
豆 腐 製 造 業		17	8
納 豆 製 造 業		0	0
め ん 類 製 造 業		5	6
そ う じ ょ 類 製 造 業		58	26
漬 加 味 類 製 造 業		2	3
食品の放射線照射業		0	0
清 酒 飲 料 水 製 造 業		3	5
氷 雪 製 造 業		1	1
氷 雪 販 売 業		2	3
食品衛生条例	つけもの製造業	38	9
	こんにゃく製造業	13	4
	ところてん類製造業	0	0
	ふ 製 造 業	0	0
食品ラベル条例	魚介類の行商	1	0
	アイスクリーム類の行商	0	0
	その他の	0	0

注：監視指導施設数は冠べ数
資料：厚生労働省「衛生行政報告例」

イ 許可を要しない食品関係営業施設

(単位：か所、件)

(平成27年度)

		営業施設数 (年度末現在)	監視・指導施設数
総	数	1,216	98
給食施設	学 校	12	15
	病 院 ・ 診 療 所	8	8
	事 業 所	2	0
	そ の 他	12	3
乳	さ く 取 業	3	0
食	品 製 造 業	98	7
野	菜 具 物 販 売 業	148	22
そ	う ざ い 販 売 業	97	4
菓	子 (パンを含む) 販 売 業	186	6
食	品 販 売 業	467	32
添加物(法第17条第1項の規定により規格 が定められたものを除く)の製造業		3	1
添 加 物 の 販 売 業		96	0
氷 雪 採 取 業		0	0
器具・容器包装、おもちゃの 製 造 業 又 は 販 売 業		84	0

注：監視・指導施設数は延べ数

資料：厚生労働省「衛生行政報告例」

ウ 食品関係の違反・苦情

(単位：件)

(平成27年度)

	食 品 関 係									施 設 ・ 営 業						
	法 第 6 条				法第11条・18条等				要 示	そ の 他	法第50条・51条			有 症 苦 情	無 許 可 営 業	そ の 他
	腐 敗 ・ 変 敗	カ ビ の 発 生	異 物 混 入	そ の 他	成 分 規 格	保 存 基 準	添 加 物	そ の 他			の 不 衛 生 な 扱 い 品	不 衛 生 な 施 設	そ の 他			
違反	0	0	0	0	5	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0
苦情	0	0	6	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	4	0	0

注：件数は延べ数

資料：南部保健所調べ

工 食品・乳等試験検査

(ア) 食品・乳等試験検査状況 (仅去検査結果：項目別)

(単位：件)

検査項目	総数			検査項目																			
	検査項目	検査項目	検査項目	検査項目			化学検査																
				検査項目	検査項目	検査項目	検査項目																
							検査項目	検査項目	検査項目	検査項目	検査項目	検査項目	検査項目	検査項目	検査項目	検査項目	検査項目	検査項目					
総数	125	17	17	1,621	2	11	1,440	-	-	36	-	21	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
総数(乳・乳製品以外)	125	17	17	1,621	2	11	1,440	-	-	36	-	21	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
魚介類	17	-	2	201	-	1	199	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
冷凍食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生食用食品	2	-	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
魚介類加工品	13	1	-	42	-	-	26	-	-	25	-	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肉類及びその加工食品	19	-	1	231	-	1	211	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳製品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳類加工品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アイスクリーム類・生菓類	8	-	2	16	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
錠類及びその加工品	11	-	1	32	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
野菜類・果物及びその加工品	43	-	1	1,569	-	1	1,527	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
菓干類	10	1	-	24	-	1	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
清涼飲料水	2	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
酒精飲料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
X	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
かん詰・びん詰食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の食品	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
添加物及びその類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
調味料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
おもち	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総数(乳・乳製品)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
牛乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
低脂肪牛乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加工乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注：運動用を除く食塩分と糖質成分を合わせて計上
資料：食品衛生監視測定報告書

(イ) 食品・乳等試験検査状況 (収去検査実施状況：検査機関別)

(単位：件)

(平成27年度)

	収去検体数		手続検査実施		廃棄率 (%)		検出率 (%)		検出率 (%)		処 分				告 異 件 数	
	検 体 数	注 入・不適合	検 体 数	違反・不適合	検 体 数	違反・不適合	検 体 数	違反・不適合	検 体 数	違反・不適合	賞 賜 許 可 取 消	賞 賜 許 可 取 消 止 止	賞 賜 許 可 取 消 止 止	賞 賜 許 可 取 消 止 止		
総 数	129	21	67	22	32	-	15	-	8	-	-	-	-	-	17	-
総 (乳・乳製品以外)	129	21	67	22	32	-	15	-	8	-	-	-	-	-	17	-
魚 介 類	17	1	7	2	6	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-
冷凍食品	要加熱後取冷凍食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	凍結直前に加熱された加熱後取冷凍食品	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	凍結直前未加熱の加熱後取冷凍食品	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	生食用冷凍鮮魚介類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
魚介類加工品	13	1	8	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
肉類及びその加工食品	19	1	3	1	6	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	
乳 製 品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
乳 類 加 工 品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
アイスクリーム類・氷菓	8	1	8	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
穀類及びその加工品	11	1	8	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-
野菜類・果物及びその加工品	43	1	27	9	9	-	-	-	7	-	-	-	-	-	6	-
菓 子 類	10	1	6	2	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-
清 涼 飲 料 水	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
酒 類 飲 料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
本	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
かん詰・びん詰食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の食品	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
添加物及びその製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
器具及び容器包装	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
おもちゃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総 (乳・乳製品)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
牛 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
低 脂 糖 牛 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加 工 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注：1を体を複数の機関で検査する場合はそれぞれの欄に計上
資料：食品衛生監視報告

オ 食中毒発生状況

発生年度・月日	摂食者数	患者数	死者	病因物質	原因食品	原因施設
25 平成16年1月12日	10名	57名	(ノロウイルス	飲食店提供料理	飲食店(旅館)
26 平成17年1月13日	45名	29名	(ノロウイルス	飲食店提供料理	飲食店(一般)
27 該当なし						

南部保健所調べ

(2) 食品衛生監視機動班

食品衛生監視機動班は、県南地区（南部・中部保健所管内）の対EU輸出水産食品取扱認定施設の登録を目指す水産加工施設や、大規模添加物製造施設等に対しHACCP及び自主衛生管理の推進を行った。

ア 南部・中部地区の許可を要する食品関係営業施設に対する監視・指導施設状況

区 分 別		総 数		南部保健所		中部保健所	
		営業施設数	監視・指導施設数	営業施設数	監視・指導施設数	営業施設数	監視・指導施設数
総 数		2,858	557	1,864	432	1,046	125
飲食店	一般食堂・レストラン等	758	41	451	38	301	3
	仕出し屋・弁当	138	27	91	24	41	3
	旅館	75	8	44	7	21	1
	その他	477	101	322	91	156	10
菓子（パンを含む）製造業		250	52	153	38	97	14
乳 類 製 造 業		0	0	0	0	0	0
特別牛乳さく取処理業		0	0	0	0	0	0
乳 製 品 製 造 業		0	0	0	0	0	0
菓 乳 業		0	0	0	0	0	0
魚 介 類 販 売 業		254	95	165	66	89	29
魚介類せり売り営業		8	6	6	6	2	0
魚肉ねり製品製造業		38	16	28	13	10	3
食品の冷凍または冷蔵業		19	0	18	9	1	1
かん餅・びん詰食品製造業		16	1	3	3	13	8
喫 茶 店 営 業		208	12	122	12	86	0
あ ん 類 製 造 業		1	1	1	1	0	0
アイスクリーム類製造業		6	4	2	1	4	3
乳 類 販 売 業		233	16	160	10	73	6
食 肉 処 理 業		14	7	11	5	3	2
食 肉 販 売 業		171	43	115	34	56	9
食 肉 製 品 製 造 業		2	1	2	1	0	0
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業		0	0	0	0	0	0
食 用 油 脂 製 造 業		3	1	2	1	1	0
マーガリン又はショートニング製造業		0	0	0	0	0	0
み そ 製 造 業		24	7	20	4	4	3
醬 油 製 造 業		4	4	0	0	4	4
ソ ー ス 類 製 造 業		4	4	1	1	3	3
酒 類 製 造 業		8	6	3	2	5	4
豆 腐 製 造 業		23	6	17	4	6	2
納 豆 製 造 業		0	0	0	0	0	0
め ん 類 製 造 業		7	7	5	6	2	1
そ っ ざ い 製 造 業		99	30	58	21	41	9
添加物（法第7条の規定による）の製造業		7	4	2	3	5	1
清 涼 飲 料 水 製 造 業		6	4	3	3	3	1
氷 雪 製 造 業		2	0	1	0	1	0
氷 雪 販 売 業		3	2	2	2	1	0
食品衛生関係	つけもの製造業	41	7	38	2	3	5
	こんにゃく製造業	16	3	13	3	3	0
	ところてん類製造業	2	1	0	1	2	0
	ふ 製 造 業	0	0	0	0	0	0
食品関係業	魚介類の行商	1	0	1	0	0	0
	アイスクリーム類の行商	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0

注：監視・指導施設数は延べ数
資料：南部保健所調べ

イ 南部・中部地区の許可を要しない食品関係営業施設に対する監視・指導施設数
(食品衛生機動班)

(単位：か所、件)

平成27年度

		総 数		南部保健所		中部保健所	
		営業施設数	監視・指導施設数	営業施設数	監視・指導施設数	営業施設数	監視・指導施設数
総	数	1,874	119	1,259	93	615	26
給食施設	学 校	22	19	12	15	10	4
	病 院 ・ 診 療 所	20	2	11	1	9	1
	事 業 所	2	0	0	0	2	0
	そ の 他	104	3	54	3	50	0
乳 さ く 取 業		3	0	3	0	0	0
食 品 製 造 業		130	10	98	5	32	5
野 菜 果 物 販 売 業		273	26	148	24	125	2
そ う ざ い 販 売 業		181	6	97	4	84	2
菓 子 (パンを含む) 販 売 業		270	11	186	7	84	4
食 品 販 売 業 (上 記 以 外)		567	39	467	34	100	5
添 加 物 (法 第 11 条 第 1 項 の 規 定 に よ り 規 格 が 定 め ら れ た も の を 除 く) の 製 造 業		3	1	3	0	0	1
添 加 物 の 販 売 業		148	2	96	0	52	2
氷 雪 採 取 業		0	0	0	0	0	0
器 具 ・ 容 器 包 装 , お も ち ゃ の 製 造 業 又 は 販 売 業		151	0	84	0	67	0

注：監視・指導施設数は延べ数
資料：南部保健所調べ

22 環境衛生

(1) 水道普及状況

(単位：人、%、か所)

(平成25年度末現在)

	総人口	水道法に基づく施設						給水施設条例に基づく施設 施設数
		給水人口	普及率	施設数				
				上水道	簡易水道		専用水道	
					公営	組合営		
大分県	1,172,043	1,068,307	91	16	137	33	192	296
佐白市	72,695	72,851	99	1	29	-	2	4

資料：県環境保全課「大分県の水道」

(2) 建築物衛生管理施設

(単位：か所、件)

(平成27年度)

	登録営業所数	立入検査等件数
総数	8	1
建築物清掃業	3	1
建築物空気環境測定業	-	-
建築物飲料水水質検査業	-	-
建築物飲料水貯水槽清掃業	5	-
建築物ねずみ・昆虫等防除業	-	-
建築物総合管理業	-	-
建築物空気調和用ダクト清掃業	-	-
建築物排水管清掃業	-	-

注：登録営業所数は年度末現在、数値は延数

資料：厚生労働省「衛生行政報告例」、「特定建築物に対する立入検査の状況調査」
南部保健所調べ

(3) 特定建築物施設数及び立入検査状況

(単位：か所、回)

(平成27年度)

	施設数	立入検査回数
総数	15	1
興行場	-	-
百貨店	1	-
店舗	5	-
事務所	5	-
学校	-	-
旅館	2	1
その他の特定建築物	2	-

注：施設数は年度末現在、数値は延数

資料：厚生労働省「衛生行政報告例」、南部保健所調べ

(4) 生活衛生関係営業施設及び監視件数

(単位：か所、件)

(平成27年度末現在)

	総 数	旅館業				理 容 所	美 容 所	クリーニング所		公衆浴場		興行場	
		ホ テ ル	旅 館	簡 易 宿 所	下 宿			ク リ ン グ 所 ニ 次 所	取 次 所	一 般	そ の 他	映 画	そ の 他
佐伯市	615	9	55	55	5	157	234	10	58	2	15	-	1
監視件数	60	4	6	31	-	6	9	1	-	-	3	-	-

注：施設数は年度末現在

資料：南部保健所調べ

(5) 産業廃棄物処理業者

(単位：か所)

(平成27年度末現在)

	産業廃棄物処理業				特別管理産業廃棄物処理業			
	取 集 運 搬 業	処 分 業			取 集 運 搬 業	処 分 業		
		中 間 処 理	最 終 処 分	中 間 処 理・ 最 終 処 分		中 間 処 理	最 終 処 分	中 間 処 理・ 最 終 処 分
佐伯市	120	9	1	2	11	-	-	-

資料：南部保健所調べ

(6) 廃棄物処理施設数及び監視件数

(単位：か所、件)

(平成27年度末現在)

	一般廃棄物処理施設								産業廃棄物処理施設等							
	ごみ処理施設				最終処分場				中間処理				最終処分			
	ごみ焼却施設		粗大ごみ処理施設		施設		監視件数		施設		監視件数		施設		監視件数	
	施設数	監視件数	施設数	監視件数	施設数	監視件数	施設数	監視件数	施設数	監視件数	事業場数	監視件数	施設数	監視件数	施設数	監視件数
佐伯市	1	0	-	-	2	0	1	0	-	-	12	001	3	216	1	52

注：施設等数は年度末現在

資料：南部保健所調べ

(7) 浄化槽設置状況

(単位：基)

(平成27年度末現在)

	設置基数		
	総数	単独	合併
佐伯市	12,638	5,485	7,153

資料：南部保健所調べ

(8) 浄化槽保守点検業の登録及び監視件数

(平成27年度末現在)

	登録数	監視件数
佐伯市	10	2

資料：南部保健所調べ

(9) 水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場

(単位: か所、件)

(平成27年度)

	特定事業場数	立入検査件数
総数	431 (40)	55
鉱業	()	
畜産業	31 ()	
畜産食品製造業	5 ()	
水産食品製造業	55 (1)	9
野菜・果実の保存食品製造業	20 ()	1
みそ等製造業	1 ()	
小麦粉製造業	()	
砂糖製造業	()	
パン・菓子等製造業	1 ()	
米菓製造業	()	
飲料製造業	1 ()	
動物系飼料等製造業	1 ()	
動物油製造業	()	
イースト製造業	()	
でん粉又は化工でん粉の製造業	()	
ブドウ糖又は水あめ製造業	()	
めん類製造業	1 ()	
豆腐・煮豆製造業	31 ()	1
インスタントコーヒー製造業	()	
冷凍調理食品製造業	()	
たばこ製造業	()	
紡績業・繊維製品製造業	()	
洗毛業	()	
化学繊維製造業	()	
一般製材業	1 ()	
合板製造業	()	
パーティクルボード製造業	()	
木材製品処理業	1 ()	
パルプ・紙等製造業	1 ()	
新聞業、出版業、印刷業	()	
化学肥料製造業	()	
水銀電解法によるか性ソーダ又はか性ナリ製造業	()	
無機薬料製造業	()	
無機化学工業製品製造業	()	
カーバイト法アセチレン誘導品製造業	()	
コールタール製品製造業	()	
発酵工業	1 (1)	1
メタン誘導品製造業	()	
有機顔料又は合成染料製造業	()	
合成樹脂製造業	()	
合成ゴム製造業	()	
有機ゴム薬品製造業	()	
合成洗剤製造業	()	
石油化学工業	()	
石油けん製造業	()	
界面活性剤製造業	()	
硬化油製造業	()	
樹脂製造業	()	
香料製造業	()	
ゼラチン又はヒカワ製造業	()	
写真感光材料製造業	()	
天然樹脂製品製造業	()	

	特定事業場数	立入検査件数
木 材 化 学 工 業 製 品 製 造 業	()	
有 機 化 学 工 業 製 品 製 造 業	()	
医 薬 品 製 造 業	()	
火 薬 製 造 業	()	
農 薬 製 造 業	()	
紙 漿 製 造 業	()	
石 油 精 製 業	()	
自動車用タイヤもしくは自動車用チューブの製造業等	()	
医薬用もしくは衛生用のゴム製品製造業等	()	
皮 革 製 造 業	()	
ガラス又はガラス製品の製造業	()	
セメント製品製造業	3 ()	
生コンクリート製造業	22 ()	3
有機質発かべ材製造業	()	
人造黒鉛電極製造業	()	
窯 業 原 料 研 製 業	()	
砕 石	1 ()	
砂 利 採 取	1 ()	
鉄 鋼	()	
非 鉄 金 属 製 造 業	1 ()	
金 属 製 品 等 製 造 業	()	
空 き び ん 封 光 業	()	
石炭を燃料とする火力発電施設	()	
ガ ス 供 給	()	
水 道 施 設	()	
酸・アルカリ表面処理施設	1 ()	1
電 気 め っ き 施 設	()	
エチレンオキサイド又は1,4ジオキサンの混合施設	()	
鉄 鋼	143 (2)	7
共 同 調 理 場	()	
弁 当 製 造 業	()	
飲 食 店 (下 の 1 つ を 除 く)	()	
通常主食と認められる食事を提供しない飲食店	()	
料亭、バー、キャバレー、ナイトクラブその他の飲食店	()	
洗 たく	24 ()	1
写 真 現 像 業	11 ()	1
酒 類	()	
と 畜	()	
中 央 卸 売 市 場	()	
地 方 卸 売 市 場	()	
廃 油 処 理 施 設	()	
自 動 車 分 解 整 備 等 業	()	
自 動 式 車 両 洗 浄 施 設	31 ()	1
試 験 研 究 機 関 等	(3)	1
一 般 廃 棄 物 処 理 施 設	1 ()	
産 業 廃 棄 物 処 理 施 設	()	
テトラクロロエチレン等洗浄施設	()	
テトラクロロエチレン等蒸留施設	()	
し 尿 処 理 施 設	11 (7)	11
下 水 道 終 末 処 理 施 設	4 (4)	
共 同 汚 水 処 理 施 設	()	
指 定 地 域 特 定 施 設	15 (2)	4

注：1) () は、瀬戸内海環境保全特別措置法及び日平均降水量50a以上の特定事業場を再掲
2) 特定事業場数は年度末現在
3) 立入検査件数は回数

資料：南部長官所調べ

(10) 自動車リサイクル法に関係した許可及び登録数

(平成27年度末現在)

	許可数	登録数
自動車解体業	3	
自動車破砕業	0	
自動車引取業		54
自動車フロン回収業		15

資料：南部保健所調べ

(11) 第一種フロン類充填回収業者登録数

(平成27年度末現在)

	登録数
佐伯市	15

資料：南部保健所調べ

(12) 大分県土砂等のたい積行為の規制に関する条例に関係した特定事業の許可数及び監視件数

(平成27年度)

	許可数	監視件数
佐伯市	0	0

資料：南部保健所調べ

(13) 一定の規模以上の土地の形質の変更届出数

(平成27年度)

	届出数
佐伯市	23

資料：南部保健所調べ

(14) 化製場等に関する法律に関係した施設数

(平成27年度末現在)

	化製場	魚介類鳥類等製造施設	貯蔵施設	死亡獣畜施設	畜舎・家きん舎
佐伯市		2			

資料：南部保健所調べ

2.3 ごみゼロおおいた作戦

県では、身近なごみ問題から地球温暖化問題といった地球規模に至る環境課題の解決に向けて、平成15年度から「ごみゼロおおいた作戦」を展開している。平成27年度からは、これまでの成果を活かしてこれをステップアップさせた「おおいたうつくし作戦」がスタートしたことにあわせ、当保健所管内においても、県の各機関、佐伯市、市民及び事業者と協働して、各種事業を展開している。

(1) 豊かな水環境の創出

佐伯市は、市の代表的な河川である番匠川をはじめとして、水環境の豊かな地域であるが、将来にわたっての保全と、より一層の向上を図るため、各種啓発活動等を行っている。平成27年度は、南部保健所豊かな水環境創出事業実施要綱及び要領を新たに策定し、地元自治会や河川環境保全団体が行う河川環境の保全活動の支援を行った。

ア 水環境保全団体等との協働による啓発活動の実施

河川清掃や水生生物調査等の活動を通じて、子ども達の水環境保全意識の高揚を図っている。

イ 小規模事業場排水の改善指導

排水基準のかからない小規模事業場に対し、適切な排水処理施設の設置等の指導、助言を行っている。

(2) 循環型社会形成推進事業

ア ごみゼロおおいた推進隊の活動支援

現在、管内には22の団体がごみゼロおおいた推進隊として登録されており、各種環境活動を実施している。

イ 不法投棄廃棄物撤去事業の実施

平成17年度からスタートした産業廃棄物税を利用した廃棄物不法投棄防止対策事業の一環として、毎年実施している。

実施時期	撤去場所	撤去廃棄物量
H27.6～ H27.11	1 佐伯市蒲江大字西浦 2 彦岳トンネル佐伯側抗 口付近 3 県道佐伯津久見線台	廃プラスチック類 8.63t がれき類 0.22t 金属くず 1.54t 混合廃棄物 1.43t

ウ 建設リサイクルパトロールの実施

佐伯労働基準監督署及び佐伯市と合同で、建設リサイクル法に係る全国一斉パトロールに併せて春及び秋の2期に、分別解体の確認、標識の掲示、フロン類の適正処理等について監視・指導を行っている。

エ 産業廃棄物監視員による定期的な監視指導の実施

県では、排出事業者や処理業者に対する指導監督を強化し適正処理を推進するため、県内6班12名体制の産業廃棄物監視員を配置している。当保健所管内においても1班2名の産業廃棄物監視員による定期的な監視指導を実施している。

2.4 狂犬病予防及び動物愛護

(1) 狂犬病予防業務

	登録頭数		狂犬病予防注射頭数			捕獲頭数	返還頭数	咬傷件数
	総数	新規	総数	集合	個別			
平成25年度	3,820	233	2,435	1,104	1,331	18	7	4
平成26年度	3,637	166	2,105	1,033	1,067	23	4	1
平成27年度	3,438	148	1,960	883	1,080	33	7	1

資料：南都保健所調べ

(2) 犬・猫による苦情

(単位：件)

	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	犬	猫	犬	猫	犬	猫
総数	280	316	157	248	193	217
引き取り依頼	46	15	30	39	25	24
捕獲依頼	41	13	14	17	34	20
放し飼い取締り	13	12	14	9	10	2
捨て犬・猫	7	8	13	1	6	3
咬傷等危害の発生	9	-	3	-	1	-
鳴き声	32	3	7	-	26	1
糞尿など汚物・悪臭	22	37	11	1	8	9
行方不明等問合せ	56	22	22	11	28	21
死体収容依頼	15	173	14	162	17	129
その他	39	33	29	6	38	8

資料：南都保健所調べ

(3) 犬・猫の引き取り頭数

(単位：頭)

	猫の総数	飼えなくなった猫			所有者のいない猫		
		総数	生後91日以上	生後91日未満	総数	生後91日以上	生後91日未満
平成25年度	196	5	1	4	190	59	131
平成26年度	101	15	4	11	86	22	64
平成27年度	57	13	10	3	44	7	37

	犬の総数	飼えなくなった犬			所有者のいない犬		
		総数	生後91日以上	生後91日未満	総数	生後91日以上	生後91日未満
平成25年度	28	14	13	1	14	14	-
平成26年度	11	11	11	-	-	-	-
平成27年度	16	15	8	7	1	1	-

資料：南都保健所調べ

(4) 動物愛護事業

動物ふれあい教室実施状況

(平成27年度実施分)

実施日	学校名	対象者数
10月1日	東雲小学校	14名(1,2年生)
10月8日	切畑小学校	10名(1年生)
10月15日	八幡小学校	22名(1年生)
10月22日	木立小学校	11名(1年生)
10月29日	蒲江小学校	27名(2,3年生)

資料：南部保健所調べ

(5) 特定動物の飼養保管許可施設と飼養数(飼養形態別)

(単位：件)

(平成27年度末現在)

飼養形態	総数				ほ乳綱											鳥綱		ほ虫綱									
					綱			目			科			目		科		目		科							
	総数	ほ乳綱	鳥綱	ほ虫綱	おながざる科	マカク属	ニニ属	オナガザル属	てながざる科	チンパンジー属	くねこ科	ま	ヒョウウ属	チーター属	ぞう科	さい科	かば科	さりん科	うし科	コロンド科	ポア科	くさもへび科	アリゲーター科	クロコダイル科	かみつきがめ科		
	施設数	種類数	頭数	施設数	種類数	頭数	施設数	種類数	頭数	施設数	種類数	頭数	施設数	種類数	頭数	施設数	種類数	頭数	施設数	種類数	頭数	施設数	種類数	頭数	施設数	種類数	頭数
愛がん用・販売用・試験研究用・展示用	佐伯市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料：南部保健所調べ

(6) 動物取扱業の登録状況

(平成27年度末現在)

	登録施設総数	業種別内訳				
		販売	保管	貸出	訓練	展示
佐伯市	20	11	11	-	-	1

資料：南部保健所調べ

25 試験検査

平成20年4月から保健所の再編に伴い、検査部門は東部、豊肥、北部の3カ所の保健所に集中化された。旧佐伯県民保健福祉センターで実施していた検査業務は豊肥保健所（旧豊後大野県民保健福祉センター）で行うこととなり、佐伯市、日杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市及び由布市の6市を管轄している。業務内容は主に検便、食品（収去・依頼）検査、食中毒・感染症検査、HIV抗体迅速検査及び結核菌検査である。検便は南部保健所でも受付している。

(1) 臨床検査(糞便、喀痰、血液検査)

(単位:件)

平成27年度

		検査件数	
総 数		359	
糞 便	赤痢等検査	108	
	O157等検査	121	
	感染症に係るもの	3	
	食中毒に係るもの	-	
	寄生虫卵	-	
	その他	-	
喀 痰	結核菌検査	塗抹 培養	
	その他(QFT検査)	34	
	HIV抗体迅速検査	17	
血 液	HBs	抗原 抗体	
	HCV抗体検査	14	
	梅毒	EPR	12
		TPHA	12
	クラミジア抗体IgG	12	
	クラミジア抗体IgA	12	

(2) 臨床検査 (細菌検査)

(単位:件)

平成27年度

		検査件数	収去検査	食中毒・ 感染症等	依頼検査
細菌 検査	総 数	217	217	0	0
	細菌数	66	66	-	-
	大腸菌群	59	59	-	-
	E. Coli	38	38	-	-
	E. Coli最確数	-	-	-	-
	O 1 5 7	-	-	-	-
	黄色ブドウ球菌	44	44	-	-
	サルモネラ	-	-	-	-
	腸炎ビブリオ	-	-	-	-
	腸炎ビブリオ最確数	10	10	-	-
	カンピロバクター	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-

資料 保健所調

注): 拭き取り検査を含む。

IV 福祉部門

1 生活保護の状況

(1) 生活保護実施状況

(毎年4月1日現在)

区分	世帯数	人口	被保護世帯数	被保護人員	保護率	医療扶助人員	医療扶助率	介護扶助人員	介護扶助率
佐伯市	(世帯)	(A) (人)	(世帯)	(B) (人)	(B) / (A) (%)	(C) (人)	(C) / (B) (%)	(D) (人)	(D) / (B) (%)
平成 25 年	33,609	76,713	903	1,140	1.49	1,011	88.68	242	21.23
平成 27 年	33,604	75,674	920	1,153	1.52	1,033	89.59	254	22.03
平成 28 年	33,591	74,594	913	1,137	1.52	954	83.91	261	22.96

資料：世帯数及び人口は県統計調査課「人口推計結果【月報】」
その他は市町村調べ

(2) 生活保護世帯の世帯類型別状況

(単位：世帯数)

(毎年4月1日現在)

区分	総数	世帯類型別(世帯)				
		高齢者世帯	母子世帯	傷病世帯	障害者世帯	その他世帯
佐伯市						
平成 25 年	900	479	29	98	110	184
平成 27 年	920	505	29	106	102	178
平成 28 年	913	467	18	116	90	222

注意：停止世帯を除く
資料：市町村調べ

2 母子及び父子並びに寡婦福祉の状況

(1) 母子、父子及び寡婦世帯数

(単位：世帯、%)

(毎年4月1日現在)

区分	全世帯数	母子世帯数	割合	父子世帯数	割合	寡婦世帯数	割合
佐伯市	A	B	B/A (%)	C	C/A (%)	D	D/A (%)
平成 25 年	33,609	745	2.2	75	0.2	-	-
平成 27 年	33,604	862	2.6	113	0.3	-	-
平成 28 年	33,591	712	2.1	73	0.2	-	-

資料：市町村調べ（寡婦(夫)医療費助成に関する条例一部改正の資料より）
注：停止世帯を除く

(2) 母子世帯の年齢

(単位：世帯、%)

(毎年4月1日現在)

区分	総数	30歳代	40歳代	50歳以上	30歳未満	生活保護世帯(再掲)
佐伯市						
平成 26 年	745	293	317	56	80	29
平成 27 年	862	341	357	81	83	29
平成 28 年	712	281	299	53	79	18

資料：市町村調べ
注：停止世帯を除く、生活保護世帯数は母子世帯合計の内数

3 児童福祉

平成15年7月に制定された次世代育成支援推進法や、平成24年に制定された子ども・子育て支援法などを受けて、県では平成27年3月に「おおいた子ども・子育て応援プラン（第3期計画）」を策定した。この計画に基づき次代を担う子どもの成長と子育てを社会全体で支援するための取り組みを計画的に推進していく必要がある。

(1) 家庭児童相談室における相談処理状況

(単位：件数)

(平成27年度)

相談内容	処理人数	総数	生活習慣等・	知能・言語	学校生活等			非行	家族関係		環境福祉	心身障害	その他
					人間関係	不登校	その他		虐待	その他			
佐伯市													
平成27年度	73	73	10	-	-	3	-	-	27	29	-	3	1
構成比 %			13.7	-	-	4.1	-	-	37.0	39.7	-	4.1	1.4
平成26年度	71	71	15	1	-	3	-	-	20	24	2	1	5
構成比 %			21.1	1.4	-	4.2	-	-	28.2	33.8	2.8	1.4	7.0

資料：市町村調べ（新規の受理として共同管理台帳に取り上げられた児童数）

(2) 児童福祉施設入所状況

(単位:人)

(毎年4月1日現在)

種 別	佐 伯 市			
	施設名	26年度	27年度	28年度
保 育 所		1,135	1,175	1,156
総 数		19	21	22
乳 児 院	総 数		1	
	栄 光 園		1	
児 童 養 護 施 設	総 数	2	6	4
	小百合ホーム		1	
	森の木			
	栄光園			
	光の園			
	別府平和園	2	3	1
	清浄園			
	聖ヨゼフ寮			
	山家学園		1	2
鷹巣学園		1	1	
児童自立支援施設	総 数			
	二豊学園			
知的障害児施設	総 数	4	4	3
	みずほ学園	2	2	1
	大分県糸口学園	1		
	第1みのり学園			
	大埋学園	1	2	2
盲 児 施 設	総 数			
	清明学園			
ろうあ児施設	総 数			
	あけぼの学園			
肢体不自由児施設	総 数			
	こじか園			
	別府整技園			
	つくし園			
重症心身障害児施設	総 数			
	西別府病院			
	恵の聖母の家			
	めじろ園			
情緒障害児短期治療施設	総 数	-	1	3
	愛育学園 はばたき	-	1	3
里 親		12	9	10

注:平成28年4月1日現在市町村調<

4 地域福祉

(1) 民生委員・児童委員等の状況

(単位:世帯、人)

(平成27年度)

内容	大分県	佐伯市
世帯数	485,639	33,604
民生委員・児童委員数	2,889	205
主任児童委員数	305	28

注:民生委員・児童委員数、主任児童委員の一斉改選時(平成28年3月31日現在)

資料:大分県統計調査課、大分県社会福祉協議会、市町村調べ

(2) ユニバーサルデザイン(出前授業実施状況)

大分県ではユニバーサルデザイン推進のために小中学校で出前授業を行っている。

パワーポイントを用いた説明やユニバーサルデザインに基づいて作られた文房具等の使用体験により、誰にとっても身近な、大切なものであることを広めた。

実施日	学校名	時間	対象児童数
平成27年10月8日	佐伯市立直川中学校	13:30~15:30	50
平成27年10月15日	佐伯市立下堅田小学校	10:30~12:00	17
平成27年10月16日	佐伯市立学目緑豊小学校	9:30~11:20	23
平成27年11月19日	佐伯市立佐伯小学校	13:45~15:30	48

(3) 大分あったか・はーと駐車場利用証交付状況

大分県では、平成23年12月から、車いすマーク駐車場の適正利用を推進し、車いすを使用している方や歩行が困難な方など、車いすマーク駐車場を本当に必要としている方が安心して利用できるようにするために、「あったか・はーと駐車場利用証制度」をスタートした。

区分	25年度	26年度	27年度
総数	75	92	145
身体障がい者	49	63	83
知的障がい者	1	3	2
精神障がい者	1	-	-
高齢者	2	5	8
難病者	5	3	8
妊産婦	14	18	39
けが人	1	-	-
その他	2	-	5

資料:大分県地域福祉推進室

(4) 新百歳訪問の実施状況

新百歳（年度中に百歳に達する者）を迎える高齢者を対象に、その長寿を祝う事業として、毎年9月～10月かけて「お祝い訪問」を実施している。

（単位：人）

（毎年3月30日現在）

		総数	松本地区	上郷地区	弥生地区	本郷地区	宇田地区	直川地区	喜見地区	末永地区	前江地区
25年度	総人口	77,321	47,422	2,170	7,432	1,550	3,048	2,382	3,427	2,157	7,413
	新百歳 人口	9	5	2	-	-	-	1	-	-	1
	百歳以上 人口	49	26	2	4	1	2	4	-	2	8
26年度	総人口	76,323	46,959	2,114	7,450	1,532	3,977	2,339	3,348	2,082	7,422
	新百歳 人口	22	11	-	1	-	1	2	-	3	4
	百歳以上 人口	48	26	1	4	-	3	4	1	2	7
27年度	総人口	75,263	46,490	2,053	7,434	1,576	3,903	2,270	3,233	2,035	7,265
	新百歳 人口	5	2	1	-	-	-	1	1	-	-
	百歳以上 人口	51	25	2	3	-	1	5	3	2	10

資料：市町村調べ

5 障がい者（児）福祉

(1) 身体障害者（児）手帳交付状況及び身体障害者相談員数

(単位：人)

年	区分	総数	視覚障がい	聴覚平衡障がい	音声言語障がい	肢体不自由	内部障がい	身体障害者相談員
平成27年 4月1日現在		4,666	356	348	49	2,580	1,333	11
		(35)	-	(3)	-	(19)	(13)	-
平成28年 4月1日現在		4,547	341	345	46	2,534	1,321	11
		(38)	-	(3)	-	(21)	(14)	-

資料：市町村調べ、福祉行政報告例4表

() 内は身体障がい児再掲

(2) 療育手帳交付状況及び知的障害者相談員数

(単位：人)

年	区分	総数			知的障がい者(18歳以上)			知的障がい児(18歳未満)			知的障害者相談員
		総数	A	B	総数	A	B	総数	A	B	
平成27年 4月1日現在		720	265	455	623	231	392	97	34	53	3
		730	260	470	645	226	419	85	34	51	3

資料：市町村調べ、福祉行政報告例 第31表

A：重度 B：中軽度

(3) 精神障がい者保健福祉手帳交付件数（再掲）

(単位：人)

年	区分	総数	1級	2級	3級
平成26年度 末現在		397	16	272	109
		411	20	270	121

資料：こころとからだの相談支援センター

(4) 平成27年度佐伯地区身体・知的障がい者相談員合同研修会

日時	場所	内容	出席者
平成27年12月21日 13:30～16:10	佐伯総合庁舎 南部探興局4階 大会議室	(1) 説明 ・「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」について ・佐伯市における障がい者の現状について (2) 情報提供 ・大分県身体障害者福祉協会の取組について ・大分県手をつなぐ育成会の取組について (3) 人権研修 (4) 意見交換会	17

V 参考資料

1. 調査研究報告等

平成27年度

No	テ ー マ	調 査 研 究 レ ポ ー ト 作 成 者	種 別
1	南都保健所管内におけるマダニのSFTSウイルス保有率調査	溝腰 朗人	平成27年度保健所調査研究事業
2	難病患者療養支援の取り組み～難病新聞の発行を通じて～	村上 智子	第61回大分県公衆衛生学会
3	不法投棄防止フェンス奮闘記	山下 佳史	平成27年度環境衛生監視員等事例研究発表会
4	10 ⁴ cfu/gの細菌数を検出した洋生菓子について	岡 和泉	平成27年度食品衛生監視員・と畜検査員・狂犬病予防員研究発表会

平成27年度 南部保健所行動計画

Ⅰ 地域包括ケアシステム構築を目指した在宅医療・介護連携体制の整備

- ・ 「入退院情報共有ルール」策定により地域包括ケアシステム構築を目指します。
- ・ 病院・診療所・訪問看護の看護職員と介護施設の看護・介護職員の顔の見える関係づくりを構築し、人材育成を図ります。

Ⅱ 健康危機管理の拠点としての機能の充実

- ・ 健康危機管理連絡会議を通じて管内各関係機関との連携を図ることに、健康危機管理訓練の実施等により、健康被害発生時の迅速かつ適切な対応を図ります。
- ・ ホームページ、Eメール等を活用し、適時、感染症などの健康危機情報を地域住民や社会福祉施設関係者等へ提供します。
- ・ 食中毒予防啓発講習の開催等を通じて、感染症予防や食中毒防止に係る社会福祉施設関係者等への周知を図ります。

Ⅲ 豊かな水環境の創出

- ・ 水質保全活動の取組を支援します。
- ・ 事業場排水対策を推進します。
- ・ 生活排水対策を推進します。

1 地域包括ケアシステム構築を目指した在宅医療・介護連携体制の整備

現状と課題

南部保健所管内は、平成25年度から佐伯市医師会・佐伯市・南部保健所が協働して在宅医療・介護連携体制の整備に取り組んできた。
住民が可能な限り住み慣れた地域で必要な医療、介護サービスを受け、安心して自分らしい生活を送るため、今後も佐伯市が実施する在宅医療・介護連携体制の整備を支援するとともに、看護職の連携強化及び看護・介護ケアの質の向上を図り、地域包括ケアシステムの構築を推進する必要がある。

保健所が実施すべき対策

- 1 在宅医療・介護連携の推進
 - (1) 「入退院時情報共有ルール」策定
 - (2) 入退院時調整の実態把握
 - (3) 地域保健委員会在宅医療対策小委員会での方針検討
 - (4) 在宅医療連携推進のための研修への支援
 - (5) 長寿支援ネット懇話会への支援
- 2 効果的な介護予防の推進及び人材育成への支援
 - (1) 介護予防圏域検討会議の開催
 - (2) 地域ケア会議の機能強化に向けた支援
 - (3) 佐伯市の介護予防に係る人材育成への支援
- 3 看護職等の資質向上と連携強化の継続推進
 - (1) 病院・診療所・訪問看護・介護施設の看護職員連携会議及び研修の実施
 - (2) 医療機関と介護施設間情報共有様式の検討

目標指標

- 1 在宅医療・介護連携の推進
 - ・ 「入退院時情報共有ルール」策定のための会議開催（年3回）
 - ・ 入退院時情報共有実態調査実施
 - ・ 在宅医療対策小委員会・研修等への参画（小委員会 年3回 研修等 年3回）
 - ・ 長寿支援ネット懇話会への参画（年3回）
- 2 効果的な介護予防の推進及び人材育成への支援
 - ・ 介護予防圏域検討会の開催（年1回）
 - ・ 佐伯市地域ケア会議への参画（年10回）
- 3 看護職等の資質向上と連携強化の継続推進
 - ・ 佐伯地域看護ネットワーク推進会議（年11回）
 - ・ 介護施設看護職員サポート会議・研修（年2回）
 - ・ 医療機関と介護施設間情報共有様式の作成と試行

II 健康危機管理の拠点としての機能の充実

現状と課題

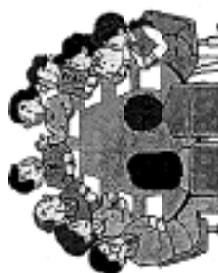
南部保健所管内は、南海トラフ巨大地震の発生が予想される地域であることから、災害時における保健所機能の維持を図るための対策を講じると共に、新型インフルエンザ、鳥インフルエンザやエボラ出血熱等の各種感染症や食品による健康被害の発生防止等、平常時から種々の健康危機管理事案の発生に備えて、佐伯市、佐伯市医師会等関係機関相互の協力体制の確立を図り、予防対策や事案発生時の迅速かつ適切な対応による健康被害の拡大防止を図る必要がある。

保健所が実施すべき対策

- 1 健康危機管理体制の充実
 - (1) 健康危機管理連絡会議の開催
 - (2) 健康危機情報の提供
(ホームページ、Eメール、iFAX等)
- 2 健康危機管理訓練の実施
 - (1) 広域災害救命医療情報システム入力訓練
 - (2) 衛星携帯電話通話訓練
 - (3) 避難訓練
 - (4) 職員安全確認訓練
 - (5) 鳥インフルエンザ防疫訓練
 - (6) エボラ出血熱患者搬送訓練
 - (7) 災害看護研修
- 3 食品による健康被害防止対策の実施
 - 食中毒予防啓発講習の実施

目標指標

- 1 健康危機管理体制の充実
 - ・ 健康危機管理連絡会議の開催 (年1回)
 - ・ 健康危機情報の提供
ホームページ (毎週)
Eメール、iFAX (適時)
- 2 健康危機管理訓練の実施
 - ・ 各訓練を年1回以上実施
 - ・ 災害看護研修の実施 (年2回)
- 3 食品による健康被害防止対策の実施
 - ・ 食中毒予防啓発講習の実施
出前講座 (適時)
食品衛生講習 (年4回)



III 豊かな水環境の創出

現状と課題

南部保健所管内は水環境の豊かな地域であり、特に番匠川は佐伯市を代表する河川として市民に親しまれている。また、番匠川については、第1次佐伯市総合計画の中で「九州一の清流」を目標に掲げており、これに向けて「佐伯市川を守り水辺に親しむ会」などの団体が水環境保全活動を行っている。

南部保健所においては、所管する「水質汚濁防止法」に基づく事業場排水規制による汚濁負荷量の削減を軸に、水環境保全に取り組んでいる。しかしながら、管内の大部分を占める小規模事業場(口排水量50㎡未満)については、実質的な規制基準がないことから、排水が充分に処理されずに放流される事例がある。

保健所が実施すべき対策

- 1 水質保全活動に関する取組の支援
 - ・流域住民による、川辺の清掃活動や水生生物調査等の取組みを支援
 - ・環境教育アドバイザー制度を活用した環境教育の推進
- 2 事業場排水対策の推進
 - 小規模事業場への立入検査計画を策定し、監視指導を実施
- 3 生活排水対策の推進
 - 浄化槽法定検査未受検者への指導を強化

目標指標

- 1 水質保全活動に関する取組の支援
 - ・水環境保全団体への活動支援回数 (年3回)
- 2 事業場排水対策の推進
 - ・事業場立入検査計画に対する、監視指導実施率 100%
- 3 生活排水対策の推進
 - ・浄化槽法定検査未受検者への文書指導実施率 100%



1 地域包括ケアシステム構築を目指した在宅医療・介護連携体制の整備

事業の実施状況

- 1 在宅医療・介護連携の推進
 - 「南部医療圏域入退院時情報共有ルール」策定
 - * 入退院時情報共有実態調査の実施
 - * 佐伯市介護支援専門員連絡協議会における説明・検討（年6回）
 - * 在宅医療・介護連携ガイド検討ワーキンググループへの参画（年2回）
 - * 病院等と介護支援専門員の合同会議（年1回）
 - * 関係機関へのルールの周知
 - 地域保健委員会在宅医療対策小委員会での方針検討
 - * 在宅医療対策小委員会への参画（年3回）
 - 在宅医療連携推進のための研修への支援
 - * 学術研修会（年1回）、専門員研修会（年1回）、市民講演会（年1回）
 - 長寿支援ネット懇話会への参画
 - * 世話人会（年2回）、懇話会（年2回）
- 2 効果的な介護予防の推進及び人材育成への支援
 - * 介護予防圏域検討会の開催（年1回）
 - * 佐伯市地域ケア会議への参加（年9回）
- 3 看護職等の資質向上と連携強化の継続推進
 - * 佐伯地域看護ネットワーク推進会議（年10回）
 - * 介護施設看護職員サポーター会議・研修（年2回）
 - * 医療機関と介護施設間受診連絡票（情報共有様式）作成と試行

事業の成果等

- ◆ 病院や有床診療所での入退院調整に携わる関係者や介護支援専門員と協働して「南部医療圏域入退院時情報共有ルール」を策定した。
- ◆ 介護予防圏域検討会では、各職種の実態等による情報共有と方向性の統一ができ自立支援への機運が向上した。
- ◆ 介護施設と医療機関の看護・介護職の顔の見える関係ができ、医療・介護連携に向けて様式の現場での活用につながっている。

今後の方向性・改善計画等

- ◆ ルールの運用状況（退院調整漏れ率、課題、効果）の把握を行い、定善や改善を図っていく。
- ◆ 引き続き、佐伯市が実施する在宅医療・介護連携体制の整備を支援するとともに、看護職の連携強化及び看護・介護ケアの質の向上を図り、地域包括ケアシステムの構築を推進する。

II 健康危機管理の拠点としての機能の充実

事業の実施状況

1 健康危機管理体制の充実

- * 健康危機管理連絡会議の開催（年1回）
- * 健康危機管理連絡会議の開催（年1回）
- * 健康危機情報の提供
- * 感染症情報提供（ホームページ）
- * 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の注意喚起（ホームページ、市報及びケーブルテレビ）
- * 感染症胃腸炎及びインフルエンザの注意喚起（Eメール）
- * 疑病患者（在宅人口呼吸器装置者）の自然災害発生時の安否確認（2回）

2 健康危機管理訓練の実施

- * 広域災害救急医療情報システム（EMIS）入力訓練（年1回）
- * 衛生携帯電話通話訓練（月1回）
- * 南海トラフ津波汚水避難訓練（年1回）
- * 職員安否確認訓練（年2回）
- * 南部地区特定家畜伝染病防疫演習（年1回）
- * エボラ出血熱患者搬送及び防護服着脱訓練（年2回）
- * 総合防災訓練（図上訓練）（年1回）
- * 災害看護研修（年2回）
- * 非常用発電機起動訓練（年1回）

3 食品による健康被害防止対策の実施

- 食中毒予防啓発講習 出前講座（年11回）、食品衛生講習（年6回）

事業の成果等

エボラ出血熱や高病原性鳥インフルエンザ、南海トラフ巨大地震などの健康危機管理事案の発生を想定した各種訓練を実施することにより、関係機関との平時の予防対策を確認することができた。

今後の方向性・改善計画等

健康危機管理事案の予防対策や事業発生時の迅速かつ適切な対応による健康被害の拡大防止を図るため、引き続き健康危機管理の拠点としての機能の充実に取り組む。

III 豊かな水環境の創出

事業の実施状況

- 1 水質保全活動に関する取組の支援
 - 流域住民による、川辺の清掃活動や水生生物調査等の取組みの支援
 - ・南部保健所豊かな水環境創出事業実施要綱及び要領を策定（9月）
 - ・環境保全活動への支援を実施（年3回）
 - 環境教育アドバイザー制度を活用した環境教育の推進
 - ・環境教育アドバイザーによる学習会を実施（年1回）
- 2 事業場排水対策の推進
 - 小規模事業場への立入検査計画の策定、監視指導の実施
 - ・立入検査計画を策定し、延べ52事業場への立入を実施（実施率104%）
- 3 生活排水対策の推進
 - 浄化槽法定検査未受検者への指導の強化
 - ・浄化槽法定検査拒否者に対する文書指導を実施（141件、文書指導率100%）

事業の成果等

水質保全活動に関する取組への支援や、事業場排水及び生活排水に関する指導を通して、佐伯市民の水環境保全に対する意識の醸成が図られた。

今後の方向性・改善計画等

平成28年度からは、従前の取組内容をさらに発展させ、新たに「おおいとうつくし作戦の推進」に取り組む。

南部保健所報

(平成28年度版)

編集・発行者 大分県南部保健所

〒376-0844

佐伯市向島1丁目4-1

TEL (0972) 22-0552